

令和3年度 青森県の 社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課

はじめに

人口減少に伴い、地域コミュニティの機能低下や経済活動の縮小が懸念される中、地域の活力を創出し維持していくためには、地域の課題に立ち向かう人財の力がより一層重要となります。

このため、青森県教育委員会では、本県の教育行政の基本的な目標及び施策の方向性を示した「青森県教育施策の方針」に基づき、「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」を目指し、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」を市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進しているところです。

令和3年度は、県教育委員会が掲げる「施策の柱」のうち、特に、「あおもりを理解し地域で活躍する人づくり」に基づき、「地域の思いをつなぐ若者育成事業」を重点事業として新たに立ち上げます。高校生等の若者が県内各地で活躍する地域活動者と交流し、共に地域活動を実践することで、若者の自己有用感・地域愛を育み、県内定着の促進を図る仕組みの構築に取り組んで参ります。

本冊子は、第1部において、本県の令和3年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び令和2年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成に当たり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

令和3年4月

青森県教育庁生涯学習課長
渡 部 泰 雄

目 次

第 1 部

I	青森県教育施策の方針	1
II	令和 3 年度社会教育行政の方針と重点	2
III	令和 3 年度社会教育施策	
1	「令和 3 年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	令和 3 年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	20
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	24
(4)	社会教育推進のための基盤整備	28
3	令和 3 年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	32
4	令和 3 年度社会教育関係予算の概要	44
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	45
(2)	青森県社会教育委員	46
(3)	青森県立図書館協議会	47
6	令和 3 年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	48
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	51
	ホームページ「あおもりの生涯学習－楽しむ 高める 生かす－」のご案内	53
IV	令和 2 年度の実績	
1	令和 2 年度事業一覧	54
2	令和 2 年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	56
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	81
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	89
(4)	社会教育推進のための基盤整備	95
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	101
(2)	青年の家(宿泊型)の概要	102
	[参考] 令和 2 年度社会教育関係刊行物一覧	109
V	令和 2 年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	110
2	令和 3 年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	112
(2)	事業別分類	114
(3)	事業一覧	115
3	令和 2 年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	131
(2)	事業別分類	133
(3)	事業一覧	134

第2部

I	令和3年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	151
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	152
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	153
4	社会教育施設の状況	
	(1) 公民館数及び公民館職員数	154
	(2) 公民館一覧	156
	(3) 公立図書館一覧	160
	(4) 博物館等一覧	160
	(5) 青少年教育施設一覧	161
	(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	161
II	令和2年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	162
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	164
III	令和2年度市町村の生涯学習推進体制	166
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	168
V	主な社会教育関係団体一覧	169

巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	171
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	172
・青森県基本計画・政策・施策体系（教育、人づくり分野）	173

第 1 部

I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

Ⅱ 令和３年度社会教育行政の方針と重点

１ 方 針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

２ 重 点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

令和３年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の教育関連部分）及び「青森県教育施策の方針」を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

1 方 針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

2 重 点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の５項目を掲げる。

ア 地域学校協働活動の促進

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、地域と学校が連携・協働して、学びによるまちづくり、地域人財育成、郷土学習、放課後や土曜日等における学習体験・活動など、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を促進する。

イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

エ 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

オ 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業を始めとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

豊かで住みよい地域社会、活力ある持続可能な地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財や次代の地域を担う若者の育成が求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。また、多様な働き方を可能とする環境づくりが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の4項目を掲げる。

ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう養成する。また、地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

イ 次代の地域を担う若者の育成

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組む次代の地域を担う人財を育成する。

ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県民の主体的なキャリア形成を促すため、産学官民によるネットワークを構築し、学び直しの機会を充実させるとともに、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組む。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

上記(1)・(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「生涯を通じた学びと社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学べること。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様なニーズに応じた学びの機会の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行われるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民の生涯を通じた学びを支援する。

イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

ア 社会教育推進体制の充実

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

Ⅲ 令和３年度 社会教育施策

１「令和3年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	令和３年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画・地域》	P. 8
ア 地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 9
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
ウ 子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 9
エ 家庭教育支援の充実	5	学校を核とした地域づくり推進事業	《地域》	P. 9
オ 青少年の体験活動の充実	6	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 10
	7	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助	《地域》	P. 11
	8	あおり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 11
	9	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 12
	10	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 13
	11	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 13
	12	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 13
	13	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 14
	14	あおり家庭教育力向上事業	《社セ》	P. 14
	15	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 14
	16	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 15
	17	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 15
	18	県立図書館協力用図書緊急貸出事業	《図書》	P. 15
	19	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 15
	20	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 17
	21	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 18
	22	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 19
	23	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 19

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	24	「地域の思いをつなぐ」若者育成事業	《企画》	P. 20
ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	25	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 20
イ 次代の地域を担う若者の育成	26	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 20
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	27	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 21
エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	28	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 22
	29	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 22
(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	30	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 24
ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	31	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 24
	32	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 24
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	33	学習情報の収集・提供・整備事業	《社セ》	P. 24
	34	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 25
	35	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 25
	36	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 26
	37	近代文学館特別展開催事業	《図書》	P. 26
	38	近代文学館企画展開催事業	《図書》	P. 26
	39	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 27
(4) 社会教育推進のための基盤整備	40	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 28
ア 社会教育推進体制の充実	41	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 28
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	42	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 28
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	43	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 29
エ 社会教育関係団体等の活動の支援	44	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 29
	45	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 29
	46	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 29
	47	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 29
	48	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 29
	49	ボランティア関係機関養成講座	《社セ》	P. 30
	50	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 30
	51	県立図書館資料整備	《図書》	P. 30
	52	電子図書館システム導入事業	《図書》	P. 30
	53	図書館地区別研修	《図書》	P. 30
	54	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 31

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 令和3年度事業の概要

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,649千円

【事業目的及び概要】

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等の資質・能力向上を図り、首長部局、企業、NPO団体、地域づくり団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

【事業内容】

(1) 社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決【2地区 主管：関係教育事務所】

ア 地域課題解決スタートアップ研修会の開催

市町村の社会教育主事を始めとする社会教育関係職員(以下、社会教育主事等)、首長部局、企業、NPO団体、地域づくり団体、地域住民等が、域内の市町村における地域課題、地域素材等をもとに、地域の活性化を図る取組の方策について考えるワークショップを行い、実施可能な事業について検討する。

イ 事業の企画・実践【委託】

社会教育主事等、首長部局、企業、NPO団体、地域づくり団体等で構成される実行委員会が、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画する。また、地域ネットワークを効果的に活用し、地域人財の多様な視点を取り入れながら、企画した事業を実践する。

ウ 地域課題解決フォローアップ研修会の開催

「まとめ・還流」を目的に、実行委員会による実践発表及び事業成果を域内の市町村へ波及させるための意見交換等を行う。

(2) キャリア教育の推進【6地区 青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人財像を共有するため、各地区において会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、関係者同士による意見・情報交換を行う(各地区1回実施)。

○構成：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教職員、PTA、企業、商工団体、行政、地域学校協働本部関係者等

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業の周知

各関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「我が社は学校教育サポーター」に登録する企業を新規開拓する。また、「我が社は学校教育サポーター」に登録されている企業について、さらなる活用をしていただくために、登録企業の周知を学校等に対して行い、企業による教育支援活動の一層の充実を図る。

ウ 教育支援活動展示会の開催

企業による教育支援活動を県民に広く周知することを目的とした「教育支援活動展示会」を実施することで、各企業による教育支援活動がさらに活発に行われ、キャリア教育実践活動が一層盛んになる(10数社による教育支援活動展示会(各地区1回)の実施)。

子どもの読書活動推進事業 2,184 千円**〔事業目的及び概要〕**

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

〔事業内容〕

(1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、秀逸な作品を選び表彰するとともにホームページ等で紹介する。

(2) 子どもの読書活動推進大会の開催

広く県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図る。

○期日：12/12(日)

○場所：つがる市生涯学習交流センター松の館

(3) 青森県子ども読書活動推進計画

学校における読書活動推進を支援するため、子ども同士が図書を紹介し、様々な分野の図書に触れる活動等に関する具体的な取組を紹介するリーフレットを作成し、学校及び関係機関等に配布する。

また、子ども読書活動推進計画の未策定市町村を訪問し、計画策定が進むようにする。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,441 千円**〔事業目的及び概要〕**

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6作品程度を選定、表彰する。

(2) テレビCMの制作・放送

いじめ防止標語コンクールの優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局においてテレビ放映する。

特別支援学校における家庭教育支援事業 683 千円**〔事業目的及び概要〕**

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

○主 管 校：県内特別支援学校(20校)

○開設時間：各4日間 10時間程度

○対 象：障害のある児童生徒の保護者等

○学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

学校を核とした地域づくり推進事業 3,298 千円**〔事業目的及び概要〕**

地域学校協働本部の設置をこれまで以上に推進するために、多様な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、地域学校協働本部の普及を図るとともに、地域学校協働活動の理解及び更なる啓発を進める事業である。

〔事業内容〕

(1) 地域学校協働本部構築モデル事業(県内4市町村)

県内で設置例がない形態、または事例が限られている形態の地域学校協働本部のモデルを構築し、こ

れまでの学校支援活動にとどまらず、学校が地域の核となり、地域学校協働本部が地域との連携・協働を進めながら、地域課題の解決に取り組む活動を行う。

(2) 地域と学校のコラボレーション研修【主管：各教育事務所】

地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネートの在り方及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶ。

- 期日・場所：東青地区 11/16(火) 県総合社会教育センター
 西北地区 12/ 1(水) 五所川原市中央公民館
 中南地区 11/30(火) 県武道館
 上北地区 11/ 8(月) 公立小川原湖青年の家
 下北地区 12/ 7(火) むつ来さまい館
 三八地区 11/17(水) 八戸市内(予定)

○対象：地域学校協働活動推進員、家庭教育支援関係者、放課後子ども教室支援員、NPO団体関係者、県立学校及び小中学校教職員、市町村教育委員会職員

(3) 地域との連携を担う教職員研修(県内6地区×1回)【主管：生涯学習課】

地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての校内での役割、留意点について研修を行う。

- 期日・場所：東青地区 8/ 4(水) 県総合社会教育センター
 西北地区 8/31(火) 中泊町総合文化センター「パルナス」
 中南地区 7/ 2(金) 弘前市中央公民館相馬館長慶閣
 上北地区 7/27(火) 公立小川原湖青年の家
 下北地区 7/ 6(火) むつ来さまい館
 三八地区 7/ 1(木) 南部町総合福祉センターゆとりあ

○対象：地域連携担当教職員(県立学校及び小中学校教職員)、市町村教育委員会職員

(4) 本部未設置市町村に対する設置サポート事業

地域学校協働本部未設置市町村を対象に、本部設置に向けた地区毎の会議を通年でオンライン会議システムにより実施する。

地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,056千円

〔事業目的及び概要〕

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を推進することを目的として、より多くの地域住民等の参画による多様な活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

〔事業内容〕

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動の総合的な在り方の検討を行うとともに、全児童の放課後対策の諸問題について協議し、地域学校協働活動及び放課後子ども総合プランの総合的な推進を図る。

ア 地域学校協働活動推進委員会の開催(年2回)

- ・構成：学識経験者、学校教育関係者、PTA関係者、社会教育関係者、行政関係者、福祉関係者等 15名以内

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議(年1回)

- ・対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

- ・目的：地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る。
- ・日時及び場所：6/3(木)10:30～15:00 県総合社会教育センター
- ・対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修会【主管：各教育事務所】

- ・目的：放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催する。

- ・期日：前後期各1日（東青地区は前後期各2日）

地区	前期予定	後期予定
東青	6/15(火)	9/14(火)
	6/16(水)	9/15(水)
西北	6/ 4(金)	10/ 6(水)
中南	7/ 7(水)	9/ 7(火)
上北	6/15(火)	10/ 8(金)
下北	6/15(火)	10/20(水)
三八	6/ 8(火)	10/12(火)

- ・対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童指導員等

(3) 地域学校協働活動コーディネートアドバイザーの配置

県内の地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動に係るコーディネートアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行う。

学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助 64,938 千円

【事業目的及び概要】

未来を担う子どもたちの成長を支え、「社会に開かれた教育課程」を実現するためには、地域と学校が連携・協働し社会総掛かりで教育を行う体制を構築することが必要であることから、市町村が行う学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働の推進に要する経費について、県が補助をする事業である。

【事業内容】

地域学校協働活動（放課後子ども教室を含む）の取組を行う市町村（中核市の青森市及び八戸市を除く）に補助金を交付する。

【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

予定 21 市町村、地域学校協働本部 34 本部、放課後子ども教室 72 教室

平内町 今別町 外ヶ浜町 五所川原市 つがる市 鱒ヶ沢町 鶴田町 中泊町

弘前市 平川市 大鰐町 十和田市 三沢市 六戸町 東北町 おいらせ町

むつ市 風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町

あおもり家庭教育支援総合事業 2,594 千円

【事業目的及び概要】

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

【事業内容】

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業及び家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の改訂について協議する。

○構成：有識者、家庭教育支援者など 10 名以内

○回数：年 3 回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成・周知

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを改訂等して作成する。

○体裁：A4 判小冊子 1,500 部

(3) 家庭を支える連携・協働セミナーの開催

市町村教育委員会、市町村児童福祉担当課等をはじめとする、家庭教育支援に携わる方が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習することで、地域における家庭教育支援の充実を図る。

○期日・場所：三八地区 9/14（火）八戸市福祉公民館

西北地区 10/19（火）五所川原市中央公民館

○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、市町村児童福祉担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て支援団体関係者、あおもり家庭教育アドバイザー、幼稚園・保育所職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等

(4) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のネットワークを広げる研修会を開催する。

○期日：12～1月

○場所：県総合社会教育センター(予定)

○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て団体関係者、あおもり家庭教育アドバイザー、市町村児童福祉担当者、幼稚園・保育所職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等

(5) あおもり家庭教育応援フェスタの開催

地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、「あおもり家庭教育アドバイザー」による「あおもり親楽プログラム」を活用した特別講座及び様々な家庭教育支援に関する情報提供を行うことにより、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高める。

○期日：10月2日(土)

○場所：県総合社会教育センター

○対象：家庭教育・子育てに興味関心のある県民

(6) 祖父母向け子育て研修会の開催(県地域婦人団体連合会へ委託)

家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母だからこそできる孫との関わり方、家庭教育の今日的課題等に関する研修会を開催する。

○対象：孫等をもつ祖父母、家庭教育支援に興味のある方等

○回数：年1回×2地区(実施地区は未定)

(7) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会に委託)

幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するため、県内6地区で研修会を開催する。

○対象：教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等読み聞かせに興味がある県民

○回数：年1回×6地区

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 995千円

【事業目的及び概要】

規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る。

【事業内容】

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じてのワークショップ「キャリサポ」(高校企画)、「Jr. キャリサポ」(中学校企画)の実施

中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つめ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

ア 時 期：6～3月

イ 対 象 校：実施希望の県内高等学校13校、中学校1校(県内地区限定)

ウ 対象生徒：高校生約2,000名、中学生約100名

(2) ワorkshop実施に向けたキャリア支援活動

ア 関係者研修会の開催

- (ア) 進路指導関係者研修会
- (イ) キャリサポ研修会
- (ウ) 大学生会議
- イ 大学生研修会の実施
 - (ア) 基本研修
 - (イ) ワークショップ演習
 - (ウ) 模擬演習(合同リハーサル)
 - (エ) 応用研修
 - (オ) 企画チーフ研修
 - (カ) 中学校対応研修
 - (キ) オンラインワークショップ研修

高校生スキルアッププログラム推進事業 190 千円

〔事業目的及び概要〕

学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とする事業である。

〔事業内容〕

- (1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営
- (2) 進路指導関係者研修会の実施
- (3) 評価サービス
- (4) 県民カレッジとの連携

青森で生きる未来人財育成事業 1,000 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生・大学生を地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図る事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対象市町村
 - 放課後子ども教室推進事業に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村
 - 放課後児童クラブ等に取り組み、土曜日等に派遣を希望する市町村
- (2) 内容
 - 学習支援、レクリエーション、体験活動、オンラインによるレクリエーション
- (3) 派遣対象
 - 高校生：居住市町村へ派遣する。
 - 大学生：希望により居住市町村以外へも派遣する。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定
- (3) 団体支援
 - ア 研修室等使用料の減免
 - イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
 - ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
 - エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
 - オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
 - カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス

キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
 ク 協力名義使用の承認（「協力 青森県総合社会教育センター」など）

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

〔事業目的及び概要〕

令和2年度より小、中、高校と順次実施されていく、新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」の具現化を図ることを目的として、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進について理解し、学校・家庭・地域が『チーム』で連携して取り組むための「目的を共有する熟議」を体験的に学ぶ事業である。

〔事業内容〕

- (1) 期日：11/25(木)
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 対象：小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教員等
- (4) 内容
 - ア 情報提供：「県内の地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの現状」
 - イ 講 義：『社会に開かれた教育課程』の実現に向けて
 ～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動～
 （コミュニティ・スクール設置率が高い山口県より講師を招聘する予定）
 - ウ 事例紹介：「県内外の参考事例紹介」
 - エ 演 習：「目的を共有するための“熟議”」（グループワーク）

あおもり家庭教育力向上事業 1,025 千円

〔事業目的及び概要〕

地域における家庭教育支援体制を整備することを目的として、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザー養成講座
 - ア 場所：県内2地区（東青地区／三八地区）
 - イ 定員：各20名
 - ウ 対象：家庭教育支援者を目指す人及び活動中の人、家庭教育支援に関心のある人、読み聞かせ団体スタッフ、市町村の家庭教育担当者等
 - エ 内容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。（全6回：6～11月）
- (2) あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座
 - ア 実施方法：あおもり家庭教育アドバイザーのみを対象としたオンライン講座
 - イ 定 員：100名
 - ウ 内 容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。（1回：12月）
- (3) あおもり親楽プログラム普及活動
 「あおもり親楽プログラム」を活用した研修会等に、あおもり家庭教育アドバイザーを派遣する。
- (4) あおもり家庭教育アドバイザー登録情報の管理
- (5) あおもり家庭教育アドバイザーの活用

家庭教育支援動画制作普及事業 3,866 千円

〔事業目的及び概要〕

家庭教育の充実を図ることを目的として、子育ての不安や悩みに対して解決の糸口となる子育て情報を取り上げた動画を制作・発信する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 家庭教育支援動画の制作
 各家庭や地域での様々な子育て情報や取組等を盛り込んだ家庭教育支援動画（4分程度×6作品以上、民間委託制作）を制作する。

(2) 委託業者選定審査会の実施

家庭教育支援動画制作のための審査会を開き、委嘱業者を決定する。

(3) 家庭教育支援動画の配信

県総合社会教育センターホームページや動画共有サービス等を利用した普及・周知を行う。

(4) 各種研修会等での家庭教育支援動画の活用

各種研修会・会議等での活用を促すためのPRを実施する。

家庭教育相談事業 396 千円**〔事業目的及び概要〕**

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対 象：乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族
- (2) 実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
メール相談・24時間受付
- (3) 場 所：県総合社会教育センター電話相談室
- (4) 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5) 相談体制：家庭教育相談員及び県総合社会教育センター教育活動支援課職員が対応

県立図書館**子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業****〔事業目的及び概要〕**

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

- (1) 市町村内巡回図書セット貸出サービス
「朝の読書」活動や読み聞かせ等に使える図書をセットにし、市町村立図書館等を経由して、小・中学校、幼稚園・保育所等に貸出する。
- (2) 学習支援セット貸出サービス
調べ学習やブックトーク等に使える図書を60のテーマごとにセットにし、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に貸出する。
- (3) ミニセット貸出サービス
全国的なイベント等に対応した展示に使える図書をセットにし、市町村立図書館等(一部高等学校・特別支援学校を含む。)に貸出する。

県立図書館協力用図書緊急貸出事業 4,400 千円

※令和2年度2月補正

〔事業目的及び概要〕

新型コロナウイルス感染症による児童・生徒の読書活動への影響が引き続き見込まれることから、子どもの居場所として開設される放課後児童クラブなどに参加する児童をはじめ、県内児童・生徒の読書週間の向上や学習支援に資するため、一括貸出用として県立図書館が所蔵する資料(協力用図書)を貸出する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対象施設：市町村立図書館・公民館等、特別支援学校、その他館長が必要と認める施設
- (2) 貸出冊数及び期間：借受館との協議により決定(ただし期間は6ヶ月以内)
- (3) 貸出及び返却の方法：宅配便等による貸出・返却(送料は県立図書館が負担)

県立梵珠少年自然の家**県立梵珠少年自然の家主催事業 1,615 千円**

(1) 看板事業

〔事業目的及び概要〕

年長児から中学生までの幅広い年代の「子ども」を対象に、豊かな自然環境の中で行う野営・野外炊事などの様々な自然体験活動を通して、基本的な生活習慣の確立や仲間と協力しようとする態度を育ていく事業である。

[事業内容]

活動名	期 日	対 象	募集人員	内 容
夏の7days キャンプ	8/1(日)～7(土) 【6泊7日】	小学5年～ 中学3年 の児童生徒	20名	自転車隊列移動、テント泊、野外炊事、キャンプファイヤー、ラフティング体験、思い出クラフトなど
年長すくすくキャンプ	8/28(土)～29(日) 【1泊2日】	年長児	16名	森の中で冒険遊び、テント装飾、炊事体験、読み聞かせナイト、ジャンボメダル作りなど
9歳チャレンジキャンプ	9/18(土)～20(月) 【2泊3日】	小学3年～ 4年の児童	24名	チャレンジウオーク、テント泊、炊事、段ボール基地作り、キャンドルサービス、思い出クラフトなど
7歳ワンツーカーキャンプ	1/22(土)～23(日) 【1泊2日】	小学1年～ 2年の児童	20名	スノーランド作り・遊び、炊事体験、思い出クラフト、キャンドルサービスなど
冬の3days キャンプ	2/11(金)～13(日) 【2泊3日】	小学4年～ 中学2年の 児童生徒	24名	かまくら基地作り、炊事、チューブそり遊び、冬の暗闇ビンゴ、思い出クラフトなど

(2)養成事業

[事業目的及び概要]

当施設利用団体の引率者や高校生・大学生などを対象に、豊かな自然環境の中で行う活動プログラムや自然体験活動を安心・安全に実施するための研修やセミナー、講座等の開催を通して、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

[事業内容]

活動名	期 日	対 象	募集人員	内 容
在学少年宿泊指導者研修	(1回目) 4/20(火) (2回目) 7/27(火)	令和3年度 利用予定団 体の引率者	申込み をした 人全員	講義、説明、活動プログラムデモンストレーション、演習 ※宿泊体験あり(前日から希望者のみ)
自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー (必修) ・入門セミナー ・ふりかえりセミナー ・実践レポート (選択) ・夏の7days キャンプ ・年長すくすくキャンプ ・9歳チャレンジキャンプ ・7歳ワンツーカーキャンプ ・冬の3days キャンプ	実施日は各事業を参照 ※入門セミナー 5/22(土) ※ふりかえりセミナー 3/5(土)	高校生及び 大学生	定員は各事業により異なる	各事業は実施期間に応じて単位が付与されており、7単位以上取得したものは「ぼんじゅマスターボランティア」、10単位以上取得したものは「指導補助員」としてそれぞれ認定する。 【対象事業での活動内容】 ・管轄グループの活動支援、グループメンバーの体調管理及び安全管理 ・自主企画立案と運営 ・キャンプ等の野外活動における、基本的な知識や技術を習得するための研修や施設ボランティアとしての連携を深めるための実習

指導者養成ぼんじゅ 出前講座	11～3月 【各回即日】 ※間接指導は 随時受け付 ける	小・中学校、 各種学校、 青少年教育 団体、幼児 施設等	特に定 めない	対象の団体が開催する各種行事 (事業)において、直接指導又は間 接指導を行う。 なお、派遣職員の旅費は無料と し、活動材料費や用具運搬費は団 体の負担とする。
-------------------	--	--	------------	--

(3) 親子事業

【事業目的及び概要】

小・中学生を含む保護者とその家族、いわゆる「親子」を対象に、豊かな自然環境の中で行う自然に親しむための体験活動や創作活動を通して、家族のふれあいや絆を深める機会を提供する事業である。

【事業内容】

活動名	期日	対 象	募集人員	内 容
春を楽しむサン day	4/29(木・祝)	小・中学生 を含む保護 者とその家 族	30 家族 程度	自然観察ハイク、ピザ生地作り、 ピザ焼き体験、春のクラフトなど
ファミリーキャンプ day	7/10(土) ※テント泊 を希望した 家族のみ1泊 2日 (～7/11)		定員なし ※テント泊 など体験ブ ースによっ ては定員あ り	体験ブース①～昼の部(ディスク ゴルフ、自然観察、ザリガニ釣り、 遊びコーナーなど) 体験ブース②～夜の部(ホタル観 察、星空ウォッチング、たき火体 験など) ※テント泊希望の家族はテント設 営・撤収、野外炊事などを実施
自然体験ぼんじゅフェ スタ	10/24(日)		定員なし ※体験ブ ースによっ ては定員あ り	ダッチオープン体験、ホットサンド メーカー体験、ぼんじゅ特製きりた んぼ焼き体験、本格リース作り、創 作ランド、わくわくランド(体育館 やキャンプ場での遊び体験)、バー ドウウォッチング体験、QRゲーム体 験など
冬をいろどるクラフト day	12/12(日)	小・中学生 を含む保護 者とその家 族	各種20家 族程度	クラフト①「ミニ門松作り」 クラフト②「森の羽子板作り」 クラフト③「本格クリスマスリー ス作り」 クラフト④「ミニクリスマスツリ ー作り」 ※その他、昼食提供やカフェの開 設あり
冬を楽しむホワイト day	2/23(水・祝)		30 家族 程度	選択ブース①(雪灯籠作り、スノー シューハイキング、雪上運動会) 選択ブース②(館内炊事4種) 選択ブース③(チューブそり遊び、 プラそり遊び、雪山遊び)

県立種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 974 千円

【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などを体験する学習機会の提供をする事業である。

〔事業内容〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/16(日)	年 長 児 ・ 小・中学生 とその保護 者	100 名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルウォーク、創作活動 他
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①② ※2 回開催	7/4(日)		100 名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作 り、磯遊び 他
	7/11(日)		100 名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/17(日)		100 名	秋の自然を楽しもう ・里山や海岸散策、創作活動 他
たねさしワールド 「冬の季節を感じ て」 ※2 回開催	12/4(土)		50 名	創作リースを作ろう ・クリスマスリース 他
	12/5(日)		50 名	
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2 回開催	2/5(土)	4 歳以上の 幼保・小・中 学生とその 保護者	100 名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、そりすべり、せ んべい焼き、たこ揚げ 他
	2/6(日)		100 名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2 回開催	2/26(土) ～27(日)	小学3年 ～4年	40 名	子どもだけでとまってみよう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森 探検、創作活動 他
	3/5(土) ～6(日)	小学1年 ～2年	40 名	

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
おいでよ！ サマーキャンプA	7/28(水) ～29(木)	小学5年～ 中学3年	30 名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ナイトハイク ・山や海での活動 他
おいでよ！ サマーキャンプB	7/30(金) ～31(土)		30 名	
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/24(金) ～26(日)	小学5年～ 中学3年	20 名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー 他

自然体験活動支援事業 257 千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館、放課後児童クラブなどの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動やニュースポーツ活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の実地支援を行う。また、自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小・中学校及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5 月及び 10～3 月 ※6～9 月は 原則として 実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、放課後児童 クラブ、青少年団体 や成人団体 等	1 団体 10 名 以下可	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、フォトフレーム、どん ぐりアート、動物マグネット、竹とん ぼ、たねさしアロマアート 他)

自然体験活動 研修会	5/29(土) ～30(日)	幼保・小・中学校教 員、高校・大学生、 児童館など関係機 関の指導者、その他 自然体験活動に興 味のある方	35 名	・ 野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・ 自然体験活動にかかわる実習 ・ 危機管理対応訓練 他
---------------	-------------------	--	------	--

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/19(月)～20(火)

○場所：種差少年自然の家

○対象：令和3年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

〔事業内容〕

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認事項

親子で学ぶ防災キャンプ事業 125 千円

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害に遭遇したときにおける実践的な防災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
「親子の絆」 防災キャンプ	9/25(土) ～26(日)	小・中学生と保 護者、小・中学 校の教員	24 組 100 名	親子キャンプで防災力、減災力を身に付けよう ・ 避難所体験 ・ 非常食の炊事体験 ・ AED講習 ・ 防災グッズ作り 他

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

「地域の思いをつなぐ」若者育成事業 3,551 千円

【事業目的及び概要】

県内各地の若者が、これまで県教育委員会の事業等に参加し、県内各地で活躍する地域活動者の手法等を学び、若者がそれを手本として、自ら主体的に地域の良さ等を発信することにより、若者の自己有用感・地域愛を育み、県内定着の促進を図る仕組みを構築する。

【事業内容】

(1) 地域活動者と地域の若者によるワールドカフェの開催(県内6地区×2回)

- ・1回目(一人一人の思いを語り、広げる場【思いの拡散】)
- ・2回目(一人一人の思いをつなげる場【思いの集約】)

【開催日・場所】

地区	1回目(日時・場所)	2回目(日時・場所)
東青	6月27日(日)13:30～15:30	7月25日(日)13:30～15:30
	県総合社会教育センター	県立図書館
西北	6月12日(土)13:30～15:30	7月17日(土)13:30～15:30
	五所川原市役所内土間ホール	五所川原市役所内土間ホール
中南	6月13日(日)13:30～15:30	7月18日(日)13:30～15:30
	弘前オランド	弘前市民会館
上北	7月4日(日)13:30～15:30	8月1日(日)13:30～15:30
	十和田市南コミュニティセンター(予)	十和田市南コミュニティセンター(予)
下北	7月3日(土)13:30～15:30	7月31日(土)13:30～15:30
	下北文化会館	下北文化会館
三八	6月26日(土)13:30～15:30	7月24日(土)13:30～15:30
	八戸市公民館	八戸市公民館

(2) 地域活動モデル団体による企画・実践(R3・R4)

上記(1)でつながった地域の若者と地域活動者が、地域活動の企画及び実践を行う。

【実施方法】

- ・各モデル団体への委託により実施(県内6地区×2団体 最大12団体)

(3) 活動のフィードバック(R3)

他地区の取組事例を学び、次年度の活動に繋げるため、オンライン会議システムを活用した意見交換会を開催する。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 1,011 千円

【事業目的及び概要】

若者の社会参加を促進することを目的に、地域の青年組織、または新たに活動を始めようとする若者団体(以下、「若者団体等」)が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。

【事業内容】

(1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者の社会参加を促進し、地域とのつながりを形成するため、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえた事業プランの実施を支援する。また、本事業の実施については、生涯学習及び社会教育、地域づくり関連の事業を実践しているNPO団体、地域づくり団体等へ委託して行う。

ア 研修会の開催

若者団体等が、地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを企画し、実践するためのノウハウや組織運営の在り方等について学ぶ。

イ 事業プランの計画・実践

若者団体等により、地域の課題等を踏まえた事業プランを企画し、実践する。

ウ 実施後の事業プランの周知

(2) 困難を抱える子ども・若者支援

不登校が続いている高校生やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を、種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にてそれぞれ3回ずつ実施する。

ア 第1回自然体験・交流塾【体験活動を通じた交流会】

○期日：〔梵珠会場〕6/26(土)、〔種差会場〕7/10(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家

○内容：野外炊事、創作活動 等

イ 第2回自然体験・交流塾【自然体験活動】

○期日：〔梵珠会場〕9/4(土)、〔種差会場〕9/18(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家 県立種差少年自然の家 等

○内容：自然体験活動、創作活動 等

ウ 第3回自然体験・交流塾【就労体験】

○期日：〔梵珠会場〕1/29(土)、〔種差会場〕2/19(土)

○場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家

○内容：就労体験、創作活動 等

エ 自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

第1回自然体験・交流塾開催前と第3回自然体験・交流塾終了後、支援団体等により参加者の情報共有をするとともに、成果と課題、活動内容等について話し合う。また、ボランティア研修会も併せて行う。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI! 創造塾 1,196 千円

〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワーク(つながり)の形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

〔事業内容〕

(1) 期日

第1回「見つめる」 7/17(土)・7/18(日)

第2回「深める」 8/21(土)

第3回「広げる」 9/18(土)

第4回「試みる」 10/2(土)

第5回「固める」 11/6(土)

第6回「繋げる」 12/4(土)

(2) 場所：県総合社会教育センター

(3) 対象

ア 地域を元気にしたいという想いのある方

イ 地域活動を実際に企画運営している方、または今後行う予定のある方

ウ 大学、企業、NPO、市町村職員等の地域活動に関わる関係者

エ パワフルAOMORI!創造塾卒塾者で学び直しを志す方

※原則全回出席できる方

(4) 募集人数：20名(20代～40代)

(5)受講料：無料(但し、交通費や通信費は自己負担とする。)

(6)内容

- ア 講師による講義・演習のほか、グループによるディスカッション
- イ 地域活動を企画運営する「実践活動」
- ウ 研修成果に係る発表会

地域は今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修 801 千円

〔事業目的及び概要〕

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むことを目的として、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐコーディネーター等のスキルアップ及び人財の拡充を図るための研修を行う事業である。

〔事業内容〕

(1)学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修の実施

- ア 期日・場所：東青地区 6/17(木) 県総合社会教育センター
上北地区 6/18(金) 三沢航空科学館

イ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

ウ 講師：認定NPO法人キーパーソン21 代表理事 朝山 あつこ

(2)地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催

ア 期日：10/28(木)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

エ 講師：株式会社リクルート

キャリアガイダンス編集部 前編集長

リクルート Ed-tech 総研 所長 山下 真司

(3)「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

ア 青森県教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

イ 新規登録事業所の開拓、登録手続き

ウ 学校からの依頼に対する仲介

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 756 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上を目的として、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1)新任職員研修

ア 期日：前期…5/27(木) 後期…10/12(火)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 回数：2回

エ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等

オ 内容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得

(2)センター研修

ア 時期：6～11月

イ 回数：4回(県総合社会教育センター 定員各30名)

ウ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等

エ 内容：第1回… 6/9(水) オンライン講座の運営方法

第2回… 7/28(水) 青森県の社会教育行政について

第3回… 8/26(木) 「地域経営」と人財育成

第4回… 11/17(水) 地域づくり人財としての青少年と生涯学習・社会教育の役割について

(3) 地区研修

ア 時期：5～10月

イ 回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)

ウ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等

エ 内容：各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財育成

東 青… 7/8(木) 地域の事業計画と評価・改善について

西 北… 9/17(金) CSマイスターから学ぶ、「地域とともにある学校づくり」
～コミュニティ・スクールを中心に～

中 南… 10/21(木) 現代の若者を地域参画・地域の担い手へと結ぶ方策

上 北… 5/21(金) 「地域課題への青年層を中心とした実践的取組～持続可能な地域社会を創るために～」

下 北… 9/29(水) 地域と学校の連携協働活動

三 八… 7/13(火) 主体的で自立的な住民活動を活発化するために

(4) 社会教育主事等専門研修

ア 期日：4/28(水)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 回数：1回

エ 対象：市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員等

オ 内容：国や県の動向、社会教育主事の果たすべき役割等、生涯学習・社会教育についての講義・演習・情報交換等を行う。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 586 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

〔事業内容〕

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

○実施予定校数：8校

○対象 象：一般県民(小中高生を含む)

障害者の生涯学習支援事業 1,014 千円

〔事業目的及び概要〕

特別支援学校卒業生の自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

○場所：県内特別支援学校(15校)

○時間：各3日間 8時間程度

○対象：障害のある青年等

○内容：(1)社会参加学習

(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)

(2)スポーツ体験交流

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 5,532 千円

※令和2年度11月補正「新しい生活様式に対応した社会教育基盤整備事業」におけるインターネットによる学習教材配信拡充(4,545千円)を含む。

〔事業目的及び概要〕

県民の誰もが、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材を配信するため、各種学習教材の管理を行うとともに、配信に要するサーバ機器等を維持管理する事業である。

なお、今年度は、「新しい生活様式に対応した社会教育基盤整備事業」において、新規学習教材を作成し、コンテンツの拡充を図る。

〔事業内容〕

(1)インターネットによるeラーニング学習教材の配信

ア 元気青森人 PowerUp コンテンツ

イ あおもり学インターネット講座

ウ あおもり子育てネット

(2)サーバ・パソコン機器等維持管理

(3)eラーニング学習教材の新規作成(新しい生活様式に対応した社会教育基盤整備事業)

学習情報の収集・提供事業 7,343 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報を収集し、インターネットにより県民へ提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理し、ICT講座等を実施できる環境を整備する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供
 - 4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理
 - 学習情報提供に係るサーバ・パソコン機器及び実習用機器の整備

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 516 千円**〔事業目的及び概要〕**

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともに、その活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 生涯学習社会の充実に資する基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務

あおもり県民カレッジ運営業務**〔事業目的及び概要〕**

県民の生涯学習と社会参加活動への支援を目的に、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習情報を提供し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを総合的に支援する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 運営全般
 - ア カレッジ学生への対応
 - 学生募集、学生証の交付、単位認定、認定証交付式の実施
 - イ 連携機関への対応
 - 登録受付、連携機関連絡会議の開催、共催・協力による講座・イベントの開催
 - ウ 学友会の活動支援
- (2) 普及啓発
 - ア 生涯学習フェアの開催
 - イ 子ども向けイベントの開催
 - ウ 普及啓発情報収集
 - 連携機関等への取材、社会参加に関する情報の収集、情報誌「てのひら」発行
 - エ テレビ・ラジオ放送を利用した広報
 - オ 生涯学習HPの作成
 - カ 映画鑑賞会の開催
- (3) 学習情報提供・学習相談
 - ア 学習相談
 - イ 学習情報の収集・提供
- (4) 学習機会提供
 - ア 地域キャンパス講座開催(県内6地区にて開催)
 - イ テレビ・ラジオを利用した学習機会提供
 - ウ ボランティア自主講座の開催(社会参加活動支援)
- (5) 評価サービス
 - ア 県民カレッジ学生への評価サービス

インフォメーションプラザありすの運営**〔事業目的及び概要〕**

生涯学習に関する総合窓口として、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

〔事業内容〕

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動支援センターの運営
- (3) 視聴覚教材貸出サービス
- (4) ポスター、チラシ、図書資料等の展示
- (5) 学習成果の展示
- (6) 物品管理
- (7) 館内展示計画

県立図書館**近代文学館 特別展開催事業 2,046 千円****〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：特別展「北村小松生誕 120 年特別展」
- (2) 会期：7/10(土)～9/12(日)
- (3) 内容：展示、文学講座を実施する。

○展 示 八戸町(現・八戸市)出身の北村小松は、明治から昭和にかけて劇作家・映画脚本家・小説家として活躍した。日本初の本格的トーキー映画「マダムと女房」の原作脚本を手掛けたことはもとより、「空とぶ円ばん」等のSF作品を生み出した業績でも知られている。生誕 120 年という節目に当たり、遺品や直筆資料等を多数展示し、「モダンボーイ」と呼ばれた多才な作家の足跡と素顔に迫る展示を開催。

○文学講座 関係者・研究者等を招き、文学講座を開催する。第1回は、県外から著名な講師を招いての基調講演やシンポジウム等とし、第2回は、県内文学研究者等による講座を実施。

近代文学館 企画展開催事業 788 千円**〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 「中南津軽文学散歩」

○会期：10/16(土)～1/23(日)

○内容：青森県の南西部は、弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大鰐町及び田舎館村の三市二町二村で構成され、中南津軽地域と呼ばれている。明治以降に中南津軽地域(旧・浪岡町を含む)を描いた文学作品を紹介しながら、近代文学から見たこの地域の持つ魅力に迫る展示を開催。

- (2) 「「座標」に集った人々展」

○会期：2/26(土)～5/15(日)

○内容：文芸雑誌「座標」は、1930(昭和5)年1月に創刊された。竹内俊吉の提唱により、「黎明」や「獵騎兵」等、複数の雑誌が合流して成った県下統一の総合文芸誌であった。文学上の主張の相違により多くのメンバーが離脱し、1932(昭和7)年に廃刊となったが、本県文学史に確かな足跡を刻んだ。淡谷悠蔵らとともに「黎明」を創刊し、「座標」では編集人を務めた船水公明の旧蔵資料を中心に構成し、「座標」に集った人々の活躍を振り返る展示を開催。

アウトリーチサービス推進事業 428 千円**〔事業目的及び概要〕**

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容〕

利用登録者から、電話・郵便・FAX等により希望図書の申込みを受け、宅配便を利用して貸出・返却を行う。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,048 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

第15期青森県生涯学習審議会

- 委員：15名
- 任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)
- 諮問：「青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方について」
- 審議テーマ
「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進について」
- 会議等の予定：第3回(6月)、第4回(9月)、第5回(2月)、先進事例実地調査(随時)

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,164 千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容〕

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

- 調査テーマ：(仮)「生涯学習・社会教育に関する県民の意識調査」
- 調査対象：一般県民3,000人
- 顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。
- 報告書：110部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

青森県社会教育委員の運営 530 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容〕

第35期青森県社会教育委員

- 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
- 任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)
- 調査研究テーマ
「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」
- 会議等の予定：第3回(5月)、第4回(8月)、第5回(12月)、実地調査(随時)

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265 千円**〔事業目的及び概要〕**

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「令和2年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600部作成予定)

社会教育主事有資格者育成派遣事業 527 千円**〔事業目的及び概要〕**

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣研修：社会教育主事講習(弘前大学)
- 研修期間：7/13(火)～8/6(金)

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円**〔事業目的及び概要〕**

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣先：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名：社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数：各1名

社会教育主事等一般研修 159 千円**〔事業目的及び概要〕**

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容〕

- 研修会の開催：年2回(予定)

在学青少年育成費補助事業 359 千円**〔事業目的及び概要〕**

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容〕

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とした講演会事業に助成する。
 - 内容：主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催する。
 - 実施場所：県内高等学校6校
(青森中央高等学校・青森工業高等学校・木造高等学校・五所川原第一高等学校・千葉学園高等学校・向陵高等学校)

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成に掲載)

県総合社会教育センター

ボランティア関係機関職員養成講座 226 千円

〔事業目的及び概要〕

ボランティア関係者、実践活動者等の資質向上を目的として、本県の社会参加活動の推進及び充実に向けた対話・参加型のディスカッションを開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 研修会名：ボランティア関係者情報交換会
- (2) 対 象：NPO、ボランティア関係団体、あおもり県民カレッジ連携機関、ボランティアに関心のある高校生・大学生等
- (3) 期 日：11 月
- (4) 定 員：20 名程度
- (5) 受講方法：オンライン、スクリーン会場による受講
- (6) 会 場：県総合社会教育センター

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P22 (2)活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 62,471 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

〔事業内容〕

- 図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備
- | | |
|-------|-----------|
| 図書館 | 57,607 千円 |
| 近代文学館 | 4,864 千円 |

電子図書館システム導入事業 15,400 千円

※令和2年度2月補正

〔事業目的及び概要〕

県立図書館における非接触・非来館サービスの充実のため、県民が自宅等にしながら電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入する。

〔事業内容〕

- (1) 電子図書館導入経費 6,600 千円
- (2) 電子書籍導入経費 8,800 千円

図書館地区別研修事業 726 千円

〔事業目的及び概要〕

図書館における司書等の力量を高めることを目的として、図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）第 7 条の規定に基づき、情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を実施する。

〔事業内容〕

- (1) 期間 10 月中旬～下旬の 3 日間を予定
- (2) 場所 県立図書館
- (3) 対象 北日本図書館関係職員（勤務経験が概ね 3 年以上の司書等）
- (4) 内容 基調講演、講義、演習

市町村立図書館等職員研修事業 249 千円**〔事業目的及び概要〕**

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修、基本研修及び学校図書館支援研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために県立図書館事業等担当国会議を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 県立図書館事業等担当国会議 年1回 5/19(水)
- (2) 初任者研修 年1回 6/9(水)・6/10(木)
- (3) 基本研修 年1回 7/14(水)
- (4) 学校図書館支援研修 年1回 9/15(水)

3 令和3年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
4月	1	木	
	2	金	
	3	土	
	4	日	
	5	月	
	6	火	
	7	水	<下北>管内教育委員会訪問①(～9日)
	8	木	
	9	金	
	10	土	<図書>おはなし会
	11	日	
	12	月	
	13	火	
	14	水	
	15	木	<三八>あおもり県民カレッジ「三八学友会」総会
	16	金	
	17	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(青森)
	18	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(弘前)
	19	月	<種差>在学少年宿泊指導者研修(～20日) <西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議
	20	火	<梵珠>在学少年宿泊指導者研修① <下北>むつ市連合婦人会総会
	21	水	<図書>公立図書館長・公民館長会議
	22	木	<下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	23	金	<図書>第63回こどもの読書週間展示(～5/23)
	24	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(青森) <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	25	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(弘前)
	26	月	
	27	火	
	28	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 社会教育主事等専門研修(オンライン)
	29	木	昭和の日 <梵珠>春を楽しむサンday
	30	金	
予定4月			<図書>企画展「追悼 新谷ひろし氏寄贈資料展」(～5/16)

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
5月	1	土	
	2	日	<社セ>キャリアサポ・企画チーフ研修・大学生会議①
	3	月	憲法記念日
	4	火	みどりの日
	5	水	こどもの日
	6	木	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会第1回役員会
	7	金	
	8	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修②(青森)/(八戸) <図書>おはなし会 <下北>むつ市連合PTA総会 <三八>スポーツ推進委員地区研修会
	9	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修②(弘前) <三八>三戸郡連合PTA総会
	10	月	
	11	火	
	12	水	<上北>社会体育主管課長担当研究会議・社会教育主管課長担当研究会議
	13	木	
	14	金	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当研究会議①
	15	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(青森)/(八戸)
	16	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習②(弘前) <種差>たねさしワールド「春を感じて」
	17	月	
	18	火	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会① <社セ>弘前大学教職大学院観察実習
	19	水	<図書>県立図書館事業等担当研究会議
	20	木	<西北>西北地区社会教育担当者研修会
	21	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 上北地区研修(オンライン) <中南>管内社会教育関係課長・公民館長及び担当研究会議
	22	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>ボランティア入門セミナー
	23	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	24	月	<図書>特別蔵書点検(～27日)
	25	火	<下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議① <三八>管内市町村生学・社教主管課長及び社教担当研究会議①
	26	水	
	27	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 新任職員研修前期 <下北>下北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
	28	金	<高P連>青森県高等学校PTA連合会総会 <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当研究会議①
	29	土	<社セ>キャリアサポ・中学校対応研修<運営・カタリ>(青森) <種差>自然体験活動研修会(～30日)
	30	日	<社セ>キャリアサポ・中学校対応研修<運営・カタリ>(弘前)
	31	月	
予定5月			<上北>上十三子ども会育成連絡協議会定例総会 <上北>上北地方社会教育委員連絡協議会総会・社会教育関係職員研修講座

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
6月	1	火	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会
	2	水	
	3	木	<社セ>地域学校協働活動推進のための研修
	4	金	<県P連>青森県PTA連合会年次総会 <西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	5	土	
	6	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修①
	7	月	
	8	火	<三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	9	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 第1回センター研修(オンライン) <図書>市町村立図書館等職員初任者研修(～10日)
	10	木	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座(東青)① <三八>管内市町村文化財担当者研修会
	11	金	
	12	土	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ①(西北地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(弘前南) <図書>おはなし会
	13	日	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ①(中南地区)
	14	月	
	15	火	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)① <上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	16	水	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)②
	17	木	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修(東青地区)
	18	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会②・総会 <社セ>学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修(上北地区)
	19	土	
	20	日	
	21	月	
	22	火	
	23	水	
	24	木	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座(三八)①
	25	金	
	26	土	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ①(三八地区) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会 <下北>スポーツ推進委員むつ下北地区研修会
	27	日	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ①(東青地区) <中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員地区研修会
	28	月	
	29	火	
	30	水	
予定6月			<図書>県立図書館協議会(第165回) <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
7月	1	木	<生学>地域との連携を担う教職員研修(三八地区)
	2	金	<生学>地域との連携を担う教職員研修(中南地区)
	3	土	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ①(下北地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(鶴田)
	4	日	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ①(上北地区) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」①
	5	月	
	6	火	<生学>地域との連携を担う教職員研修(下北地区)
	7	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(東青)② <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	8	木	<東青>管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 東青地区研修(オンライン)
	9	金	
	10	土	<図書>おはなし会 <図書>特別展「北村小松生誕120年特別展」(~9/12) <梵珠>ファミリーキャンプday(~11日※テント泊参加者のみ)
	11	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議② <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」②
	12	月	<社セ>キャリアサポ・スキルアップ進路指導関係者研修会
	13	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 三八地区研修(オンライン)
	14	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(三八)② <図書>市町村立図書館等職員基本研修
	15	木	
	16	金	
	17	土	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ②(西北地区) <社セ>第33期パワフルAOMORI!創造塾第1回講座(1日目)
	18	日	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ②(中南地区) <社セ>第33期パワフルAOMORI!創造塾第1回講座(2日目)
	19	月	
	20	火	
	21	水	
	22	木	海の日
	23	金	スポーツの日
	24	土	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ②(三八地区) <社セ>キャリアサポ・中学校対応研修(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	25	日	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ②(東青地区) <社セ>キャリアサポ・中学校対応研修(弘前) <図書>特別展文学講座①
	26	月	
	27	火	<生学>地域との連携を担う教職員研修(上北地区) <梵珠>在学少年宿泊指導者研修②
	28	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 第2回センター研修 <種差>子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」A (~29日)
	29	木	
	30	金	<種差>子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」B (~31日)
	31	土	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ②(下北地区) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
予定7月			

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
8月	1	日	<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業ワールドカフェ②(上北地区) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <梵珠>夏の7daysキャンプ(～7日)
	2	月	
	3	火	
	4	水	<生学>地域との連携を担う教職員研修(東青地区)
	5	木	
	6	金	
	7	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	8	日	山の日 <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	9	月	振替休日
	10	火	
	11	水	
	12	木	
	13	金	
	14	土	<図書>おはなし会
	15	日	
	16	月	
	17	火	
	18	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(七戸)
	19	木	
	20	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森南)
	21	土	<社セ>第33期パワフルAOMORI！創造塾第2回講座
	22	日	<図書>特別展文学講座②
	23	月	
	24	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(三八)③
	25	水	
	26	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第3回センター研修
	27	金	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(東青)③ <西北>西北地区スポーツ推進委員研修会
	28	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <梵珠>年長すくすくキャンプ(～29日)
	29	日	
	30	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(黒石)
	31	火	<生学>地域との連携を担う教職員研修(西北地区)
予定8月			

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
9月	1	水	
	2	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(三八)④ <社セ>Jr. キャリサポ・中学校企画(大間中学校)
	3	金	<生学>第52回青森県社会教育研究大会 <社セ>キャリサポ・高校企画(大間)
	4	土	
	5	日	
	6	月	<社セ>キャリサポ・高校企画(田名部)
	7	火	<社セ>キャリサポ・高校企画(青森西) <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	8	水	<社セ>キャリサポ・高校企画(百石)
	9	木	
	10	金	
	11	土	<社セ>キャリサポオンライン研修会 <図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	
	14	火	<生学>家庭を支える連携・協働セミナー(三八地区) <東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)①
	15	水	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)② <図書>学校図書館支援研修
	16	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(東青)④
	17	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 西北地区研修(オンライン)
	18	土	<社セ>第33期パワフルAOMORI! 創造塾第3回講座(オンライン) <社セ>キャリサポ・基本研修③ <梵珠>9歳チャレンジキャンプ(～20日)
	19	日	<社セ>キャリサポ・応用研修②
	20	月	敬老の日
	21	火	
	22	水	
	23	木	秋分の日
	24	金	
	25	土	<社セ>キャリサポ・WS演習③ <東青>スポーツ推進委員東青地区研修会 <図書>おしえて先生! 知るしるする探検隊 <種差>親子で学ぶ防災キャンプ 「『親子の絆』防災キャンプ」(～26日)
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 下北地区研修(オンライン)
	30	木	
予定9月			<下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル <下北>下北地区社会教育研究会風間浦大会

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
10月	1	金	<県P連>県教育委員会との教育懇談会
	2	土	<生学>あおもり家庭教育応援フェスタ <社セ>生涯学習フェア <社セ>第33期パワフルAOMORI!創造塾第4回講座
	3	日	
	4	月	
	5	火	
	6	水	<西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	7	木	
	8	金	<上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	9	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おはなし会
	10	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) <社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(三八)⑤
	11	月	
	12	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 後期新任研修 <三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	13	水	
	14	木	<生学>令和3年度東北地区社会教育研究大会(～15日)
	15	金	
	16	土	<図書>企画展「中津津軽文学散歩」(～1/23)
	17	日	<種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	18	月	
	19	火	<生学>家庭を支える連携・協働セミナー(西北地区)
	20	水	<図書>令和3年度図書館地区別(北日本)研修(～22日) <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修(後期)
	21	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 中南地区研修(オンライン)
	22	金	
	23	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	24	日	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(東青)⑤ <梵珠>自然体験ぼんじゅフェスタ
	25	月	
	26	火	
	27	水	<生学>第63回全国社会教育研究大会(～29日) <図書>青森県学校図書館シンポジウム(青森県教育委員会主催)
	28	木	<生学>第1回生涯学習・社会教育担当者会議① <社セ>地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
	29	金	
	30	土	
	31	日	
予定10月			<下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会後期研修会

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
11月	1	月	
	2	火	＜社セ＞あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(三八)⑥
	3	水	文化の日
	4	木	
	5	金	
	6	土	＜社セ＞第33期パワフルAOMORI！創造塾第5回講座 ＜社セ＞キャリアサポ・高校企画(浪岡)
	7	日	
	8	月	＜上北＞地域と学校のコラボレーション研修
	9	火	
	10	水	＜社セ＞あおもり家庭教育アドバイザー養成講座(東青)⑥
	11	木	＜図書＞システム更新休館(～12/21)
	12	金	
	13	土	＜県P連＞青森県PTA連合会表彰式
	14	日	
	15	月	
	16	火	＜東青＞地域と学校のコラボレーション研修
	17	水	＜社セ＞生涯学習・社会教育関係職員研修講座 第4回センター研修 ＜三八＞地域と学校のコラボレーション研修
	18	木	
	19	金	
	20	土	＜社セ＞キャリアサポ・高校企画(北斗)
	21	日	
	22	月	＜社セ＞休所日予定
	23	火	勤労感謝の日
	24	水	
	25	木	＜社セ＞教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座 ＜下北＞教育事務所社会教育担当者会議(～26日)
	26	金	
	27	土	＜社セ＞キャリアサポ・オンライン企画
	28	日	
	29	月	
	30	火	＜中南＞地域と学校のコラボレーション研修
予定11月			

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
12月	1	水	<西北>地域と学校のコラボレーション研修
	2	木	
	3	金	
	4	土	<社セ>第33期パワフルAOMORI!創造塾第6回講座 <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」①
	5	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修③ <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」②
	6	月	
	7	火	<下北>地域と学校のコラボレーション研修
	8	水	
	9	木	
	10	金	
	11	土	
	12	日	<生学>子どもの読書活動推進大会 <社セ>キャリアサポ・大学生会議③ <梵珠>冬をいろどるクラフトday
	13	月	
	14	火	
	15	水	
	16	木	
	17	金	
	18	土	
	19	日	
	20	月	
	21	火	
	22	水	
	23	木	
	24	金	<種差>わくわくどきどきウインターキャンプ(～26日)
	25	土	
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	
	31	金	
予定12月			<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1月	1	土	元日
	2	日	
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	
	8	土	<図書>おはなし会
	9	日	
	10	月	成人の日
	11	火	
	12	水	
	13	木	
	14	金	
	15	土	
	16	日	
	17	月	
	18	火	
	19	水	
	20	木	
	21	金	
	22	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <梵珠>7歳ワンツーキャンプ(～23日)
	23	日	
	24	月	
	25	火	
	26	水	
	27	木	
	28	金	
	29	土	
	30	日	
	31	月	
予定1月			<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会 <図書>県立図書館協議会(第166回)

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
2月	1	火	
	2	水	
	3	木	
	4	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会③ <生学>第2回生涯学習・社会教育担当者会議
	5	土	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」①
	6	日	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」②
	7	月	
	8	火	
	9	水	
	10	木	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会第2回役員会
	11	金	建国記念の日 <梵珠>冬の3daysキャンプ(～13日)
	12	土	<社セ>キャリサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おはなし会
	13	日	<社セ>キャリサポ・合同リハーサル(弘前)
	14	月	
	15	火	
	16	水	
	17	木	
	18	金	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議②
	19	土	
	20	日	
	21	月	
	22	火	<三八>管内市町村社会体育担当者会議
	23	水	天皇誕生日 <梵珠>冬を楽しむホワイトday
	24	木	
	25	金	<東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議② <下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議②
	26	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <図書>企画展「座標」に集った人々展(～5/15) <種差>たねさしワールド「こども大作戦」①(～27日)
	27	日	
	28	月	
予定2月			<生学>「地域の思いをつなぐ」若者育成事業活動のフィードバック(オンライン会議) <下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会 <下北>むつ市婦人芸能発表会

令和3年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
3月	1	火	
	2	水	<三八>管内市町村生学・社教主管課長及び社教担当者会議②
	3	木	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森中央)
	4	金	
	5	土	<梵珠>ボランティアふりかえりセミナー <種差>たねさしワールド「こども大作戦」②(～6日)
	6	日	
	7	月	
	8	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(八戸工大二) <下北>管内教育委員会訪問②(～9日)
	9	水	
	10	木	
	11	金	<社セ>キャリアサポ・企画チーフ研修・大学生会議④
	12	土	<図書>おはなし会
	13	日	
	14	月	
	15	火	<社セ>キャリアサポ・応用研修④
	16	水	
	17	木	
	18	金	
	19	土	
	20	日	
	21	月	春分の日
	22	火	
	23	水	
	24	木	
	25	金	
	26	土	
	27	日	
	28	月	
	29	火	
	30	水	
	31	木	
予定3月			

4 令和3年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項 目		当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,264,335	
	職 員 費	956,584	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（61人） 図書館（26人）、梵珠少年自然の家（10人）、総合社会教育センター（18人）
	生涯学習推進費	209,832	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 生涯学習推進基盤整備事業 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料
	指 導 推 進 費	84,817	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業 生涯学習・社会教育指導推進事業 子どもの読書活動推進事業 学校・家庭・地域連携協働推進事業 学校を核とした地域づくり推進事業 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業
	青少年教育費	8,814	障害者の生涯学習支援事業 いじめ防止キャンペーン推進事業 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会）
	婦人家庭教育費	3,277	特別支援学校における家庭教育支援事業 あおり家庭教育支援総合事業
	成人教育費	1,011	若者の社会参加促進事業
図書館	図 書 館 費	164,968	
	運 営 管 理 費	84,577	維持管理費、コンピュータシステム運営費
	奉 仕 活 動 費	65,925	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費 マイクロリーダー更新経費
	協 力 活 動 費	5,629	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業
	近代文学館費	8,837	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	18,207	
	梵珠少年自然の家費	18,207	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	148,309	
	運 営 管 理 費	129,012	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研 修 事 業 費	19,297	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

5 附属機関の概要

(1) 青森県生涯学習審議会

①概 要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年4月1日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧(過去9期)

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第14期	人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方について(答申)	令和 2年10月 2日
第13期	あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり	平成30年 8月 8日
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年 8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－(提言)	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について(提言)	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－(提言)	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－(提言)	平成16年 6月15日

③第15期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：令和2年10月19日～令和4年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	越 戸 順 子	八戸市立白銀南小学校 校長	
2	齋 藤 郁 子	青森県立三沢高等学校 校長	
3	小 寺 将 太	一般社団法人tsumugu 代表理事	
4	米 田 大 吉	特定非営利活動法人プラットフォームあおもり 理事長	
5	中 村 奈津世	八戸市立小中野中学校 学校支援コーディネーター	
6	吉 川 康 久	公益社団法人青森青年会議所 特別顧問	
7	永 澤 正 己	板柳町教育委員会 教育長	
8	小 向 香 織	青森県PTA連合会 理事	
9	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
10	柏 谷 至	青森大学社会学部 教授	会 長

No.	氏 名	所 属 等	備 考
11	深 作 拓 郎	弘前大学教育学部 講師	副 会 長
12	松 浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 准教授	
13	山 崎 結 子	外ヶ浜町 町長	
14	小笠原 秀 樹	一般社団法人政策集団地域再生青森会議 理事・事務局長・主任研究員	
15	岩 本 美 和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和3年4月1日現在

(2) 青森県社会教育委員

①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
 - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
 - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等(過去9期)

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第34期	「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」	令和 2年10月 調査研究
第33期	「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方に関する提言」	平成30年10月 調査研究報告書
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告

③第35期青森県社会教育委員名簿

任期：令和2年10月19日～令和4年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	越 戸 順 子	八戸市立白銀南小学校 校長	
2	吉 川 康 久	公益社団法人青森青年会議所 特別顧問	副 議 長
3	永 澤 正 己	板柳町教育委員会 教育長	
4	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
5	深 作 拓 郎	弘前大学教育学部 講師	議 長
6	松 浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 准教授	
7	小笠原 秀 樹	一般社団法人政策集団地域再生青森会議 理事・事務局長・主任研究員	
8	岩 本 美 和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和3年4月1日現在

(3) 青森県立図書館協議会

①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：令和2年5月13日～令和4年5月12日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	大 里 公 子	藤崎町立常盤小学校 校長	
2	竹 浪 廣 美	県立五所川原高等学校 教諭	
3	松 井 京 子	(一社)八戸市読書団体連合会 理事	
4	須 藤 紀 子	五所川原市教育委員会図書館 次長	
5	江 尻 伸太郎	日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際研究センター 緊急推進室長代理	
6	佐 藤 宰	公益財団法人青森県学校給食会 理事長	
7	玉 川 玲 子	おいらせ町家庭教育支援チーム・しるくはあと 代表	
8	相 木 麻 季	東奥日報社編集局 生活文化部長兼論説編集委員	
9	宇 藤 裕 夫	田子町教育委員会 教育長	
10	生 島 美 和	帝京大学教育学部 准教授	

令和3年4月1日現在

6 令和3年度県社会教育関係職員

(1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市長島一丁目1番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課 長 渡 部 泰 雄 (内線 3130)

学 校 地 域
連 携 推 進 監 花 田 千 穂 (内線 3131)
課 長 代 理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ(直通 017-734-9887)

グループマネージャー 西塚 努

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括	グループマネージャー 総括主幹 西 塚 努 内線 3132	田 中
2 行財政改革 3 指定管理に関すること 4 県立図書館、総合社会教育センター及び少年自然の家の施設設備に関すること 5 市町村社会教育施設の整備等に関すること 6 災害復旧交付金に関すること	サブマネージャー 主 幹 田 中 智 美 内線 3133	一 戸 高 橋
7 予算・決算・監査 8 政策点検 9 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等	主 事 一 戸 雄 裕 内線 3133	田 中
10 予算・決算・監査(人件費) 11 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験に関すること 12 情報公開・個人情報に関すること 13 情報セキュリティに関すること 14 文書管理に関すること 15 広報広聴に関すること 16 庶務・経理 17 青森県社会教育委員連絡協議会(経理関係) 18 後援・共催に関すること	主 事 高 橋 和 輝 内線 3134	田 中 一 戸

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 大 島 義 弘 内線 3135	今
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 「地域の思いをつなぐ」若者育成事業 4 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 5 生涯学習・社会教育担当者会議 6 社会教育関連施策合同学習会 7 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議 (全国生涯学習・社会教育主管部課長会議) 8 総合社会教育センターに関すること 9 公民館に関すること 10 優良公民館表彰 11 ボランティア活動に関すること (「小さな親切運動」に関すること)	サブマネージャー 社会教育主事 今 知 義 内線 3136	遠 藤 古 田 橋
12 「地域の思いをつなぐ」若者育成事業 13 青森県社会教育委員連絡協議会(会議関係) 14 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進 (キャリア教育の推進) 15 社会教育主事の有資格者派遣事業 16 リ・ラーンあおもりの運営 17 消費者教育・高齢者教育に関すること 18 高等教育機関・民間教育事業者との連携に関すること 19 国社研の研修に関すること 20 市町村の社会教育に関する現状調査	指導主事 遠 藤 信 行 内線 3136	今 古 田
21 青森県社会教育委員 22 いじめ防止キャンペーン推進事業 23 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰 24 特別支援学校における家庭教育支援事業 25 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 26 障害者の生涯学習支援事業 27 視聴覚教育に関すること 28 青森県社会教育行政の刊行 29 在学青少年育成費補助 30 男女共同参画学習に関すること	指導主事 古 田 将 内線 3138	今 遠 藤 古 田 橋
31 青森県生涯学習審議会の運営 32 子どもの読書活動推進事業 33 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体(者)表彰 34 県立図書館に関すること 35 市町村立図書館及び司書一般に関すること 36 読書バリアフリー法に関すること 37 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 38 生涯学習関連事業調査 39 生涯学習課ホームページの管理 40 成人式調査	社会教育主事 高 橋 孝 次 内線 3138	今 遠 藤 古 田
【新型コロナウイルス感染症対応に係る保健医療調整本部派遣】 41 青森県社会教育委員連絡協議会(経理関係) 42 社会教育功労者表彰・県褒賞・叙勲等 43 後援・共催に関すること 44 いじめ防止キャンペーン推進事業 45 国社研の研修に関すること 46 市町村の社会教育に関する現状調査 47 男女共同参画学習に関すること	主 事 木 村 洸 子 内線 3137	今 遠 藤 古 田

地域連携推進グループ(直通 017-734-9890) グループマネージャー 工 藤 健 夫

事 務 分 掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 工 藤 健 夫 内線 3139	蛭 名
2 学校・家庭・地域連携協働推進事業(国庫補助金、地域学校協働活動推進委員会、放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議)	サブマネージャー 主 幹 蛭 名 友 実 内線 3140	花 田 柳 谷 田 中
3 あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタ)		
4 各種団体等の助成に関する事		
5 女性団体に対する指導・助言(地婦連、ガールスカウト)		
6 若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾、若者の社会参加促進事業プラン)	社会教育主事 花 田 一 仁 内線 3140	蛭 名 柳 谷 田 中
7 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業		
8 優良PTA文部科学大臣表彰		
9 青少年教育施設に関する事		
10 少年団体の指導・助言(県子連、ボーイスカウト)		
11 PTA団体の指導・助言(県P連)		
12 あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタを除く)	社会教育主事 柳 谷 修 内線 3141	蛭 名 花 田 田 中
13 家庭教育支援チームに係る周知・促進・情報収集		
14 「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰		
15 社会教育委員の会議に係る家庭教育支援に関する事		
16 PTA団体の指導・助言(高P連)		
17 学校を核とした地域づくり推進事業	社会教育主事 田 中 雅 人 内線 3142	蛭 名 花 田 柳 谷
18 学校・家庭・地域連携協働推進事業(地域学校協働活動推進委員会・地域学校協働活動コーディネートアドバイザー)		
19 学校と地域との連携に係るアンケート調査		
20 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールの連携に関する事		
21 PTA団体の指導・助言(特P連)		

(2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

東青教育事務所

〒030-0861 青森市長島1丁目1-1
TEL 017-734-9956 FAX 017-734-8303

所 長	外 崎 学
次 長	澤 田 裕 一
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	中 村 潤 一
教 育 課 長	石 川 慎 哉
主任指導主事	中 村 健
社会教育主事兼指導主事	梅 津 克 文

西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10
TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所 長	木 村 秀 樹
次 長	工 藤 歩
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	飯 田 貴 志
教 育 課 長	舘 山 豊
主任社会教育主事	會 津 隆 史
社会教育主事兼指導主事	遠 田 隆 志

中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4
TEL 0172-32-1131 FAX 0172-36-6584

所 長	小 舘 孝 浩
次 長	石 田 盛 彦
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	藤 田 真希也
教 育 課 長	鈴 木 敏 浩
主任社会教育主事	大 川 浩
指 導 主 事	栗 林 基 由

上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町字蛇坂55-1
TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所 長	福 士 浩 司
次 長	繁在家 康 文
総 務 課 長	角 田 美加子
教 育 課 長	泉 毅 知
主任社会教育主事	増 尾 敏 彦
指 導 主 事	澤 井 淳 也

下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8
TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所 長	白 戸 克 幸
次 長	成 田 浩 之
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	三 上 崇 裕
教 育 課 長	山 本 明 美
主任社会教育主事	齋 藤 修 一
社会教育主事兼指導主事	佐 藤 和 也

三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7
TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所 長	赤 石 光 弘
次 長	川 村 洋
総 務 課 長	木 下 裕 子
教 育 課 長	薦 川 誠
主任社会教育主事	舘 千 春
指 導 主 事	対 馬 康 弘

青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館 長 (近代文学館長事務取扱)	佐 藤 禎 人
副 館 長 (企画支援課長事務取扱)	坂 本 雄 大
副 参 事 (奉仕課長事務取扱)	佐 藤 真 理
副 参 事 (近代文学館室長事務取扱)	蛭 名 良 一

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所 長	川 村 和 夫
総 務 課 長	槻ノ木沢 和朗
研 修 課 長	新 山 隆 男
社会教育主事 (副課長)	古 川 浩 二
社会教育主事	佐 藤 純 子
社会教育主事	土 岐 正 純

青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-26

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町2丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館 長	佐 藤 久 常
副 館 長	中 村 美 杉

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所 長	大 館 利 章
副 参 事 (副所長)	松 谷 泰 英
総 務 課 長	工 藤 奈保子
育成研修課長	副 田 俊 司
社会教育主事 (副課長)	對 馬 明
指 導 主 事	今 敦 子
指 導 主 事	松 橋 正 士
社会教育主事	奈 良 琢 磨
主 事	八 幡 亜 都
教育活動支援課長	佐 藤 元 伸
社会教育主事 (副課長)	阿 部 洋 治
指 導 主 事	佐々木 祥 子
指 導 主 事	三 上 豊 広
指 導 主 事	津 嶋 由 香

ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」のご案内

https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内 容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
青森県の社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課及び所管施設の事業を紹介しています。
附属機関	生涯学習課所管の附属機関について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	生涯学習課が所管する県立社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。



ホーム > 子ども・教育 > 生涯学習 > あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

画面表示等の変更

あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

更新日付: 2021年4月27日 生涯学習課



令和2年度いじめ防止キャンペーンテレビCM



令和2年度いじめ防止キャンペーンテレビCMメイキングムービー



「学び直し」応援情報誌
「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあomorい)」
(掲載ページへ移動)



学び直しを通じたキャリア形成支援ポータルサイト
「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあomorい)」

IV 令和2年度の実績

1 令和2年度事業一覧

重 点	事業番号	令和2年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画・地域》	P. 56
ア 地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 58
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 59
ウ 子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 60
エ 家庭教育支援の充実	5	学校を核とした地域づくり推進事業	《地域》	P. 61
オ 青少年の体験活動の充実	6	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 62
	7	放課後子ども教室推進事業費補助	《地域》	P. 64
	8	地域学校協働活動推進事業費補助	《地域》	P. 64
	9	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 64
	10	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 67
	11	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 68
	12	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 69
	13	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 70
	14	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 71
	15	家庭教育応援隊養成講座	《社セ》	P. 71
	16	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 72
	17	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 73
	18	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 74
	19	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 74
	20	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 77
	21	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 79
	22	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 79
	23	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 80

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	24	若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業	《企画》	P. 81
ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	25	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 82
イ 次代の地域を担う若者の育成	26	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 82
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	27	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 84
エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	28	持続可能な地域づくりのためのネットワーク会議	《社セ》	P. 85
	29	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 86
	30	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 87
(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	31	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 89
ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	32	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 89
	33	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 90
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	34	学習情報の収集・提供・整備事業	《社セ》	P. 90
	35	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 91
	36	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 91
	37	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 93
	38	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 93
	39	近代文学館特別展開催事業	《図書》	P. 93
	40	近代文学館企画展開催事業	《図書》	P. 93
	41	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 94
(4) 社会教育推進のための基盤整備	42	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 95
ア 社会教育推進体制の充実	43	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 95
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	44	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 96
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	45	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 96
エ 社会教育関係団体等の活動の支援	46	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 97
	47	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 97
	48	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 97
	49	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 97
	50	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画・地域》	P. 98
	51	ボランティア関係者情報交換会	《社セ》	P. 98
	52	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 98
	53	県立図書館資料整備	《図書》	P. 98
	54	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 99

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 令和2年度事業の実績

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,842千円

〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等が中心となり、首長部局、企業・民間団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 地域課題の解決 【2 地区 主管：関係教育事務所】

社会教育主事が中心となり、首長部局、NPO団体、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践した。

ア 東青地区(平内町)

<事業の企画①>

- 期日：6/23(火) ○会場：藤沢コミュニティセンター(平内町) ○参加者数：5名
- 内容：事業説明、委員顔合わせ

<事業の企画②>

- 期日：7/4(土) ○会場：藤沢コミュニティセンター(平内町) ○参加者数：14名
- 内容：企画事業に係る打合せ

<事業の実践①>

- 期日：7/23(木・祝) ○会場：藤沢コミュニティセンター(平内町) ○参加者数：9名
- 内容：地域コミュニティの強化に結びつく取組等についての勉強会

<事業の実践②>

- 期間：8月上旬～10月下旬(17回) ○会場：藤沢コミュニティセンター(平内町)
- 参加者数：延べ55名
- 内容：地域コミュニティの維持強化を図るための町内美化活動、憩いの場の拠点づくり(ロープ柵用杭打ち、碎石敷設作業、ピザ窯づくり等)

<事業の実践③>

- 期日：11/15(日) ○会場：藤沢コミュニティセンター(平内町) ○参加者数：23名
- 内容：世代間交流(ピザ窯完成報告、ピザ焼き体験)

イ 下北地区(佐井村)

<事業の企画①>

- 期日：6/11(木) ○会場：佐井村役場 ○参加者数：9名
- 内容：事業説明、委員顔合わせ、事業計画作成

<事業の企画②>

- 期日：11/4(水) ○会場：佐井村役場 ○参加者数：8名
- 内容：中間報告

<事業の企画③>

- 期日：1/25(月) ○会場：佐井村役場 ○参加者数：9名
- 内容：事業に関する報告

<事業の実践①>

- 期日：7/7(火)、11/27(金)、12/20(日)
- 会場：佐井小学校、津軽海峡文化館「アルサス」(佐井村)

○参加者数：延べ 38 名

○内容：子育て世代と地域をつなぐ交流会

<事業の実践②>

○期日：12/20(日) ○会場：津軽海峡文化館「アルサス」(佐井村) ○参加者数：39 名

○内容：親子で触れ合うお楽しみ会

(2) キャリア教育の推進【青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校と企業等の関係者がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域における未来をつくる人財像を共有するため、各地区においてネットワーク会議を開催し、学校が求める支援内容や企業が求めている支援内容をマッチングすることを目的に、アドバイザーによるコーディネートのもと、意見・情報交換を行った。

※東青、西北、上北、下北、三八地区は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

<中南地区>

○日時：9/9(水) ○場所：弘前プラザホテル ○参加者数：37 名

○内容：講話・ワークショップ

○講師：株式会社 BOLBOP カラーニングスペース HLS 弘前 代表取締役 辻 正太

イ 模擬授業等の開催

各地区実行委員会の教育支援活動推進員がコーディネートを行い、企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組を紹介するため、教職員や地域学校協働本部関係者等を対象とした、企業等による教育支援見本市や模擬授業等を行った。

<東青地区>

・企業による模擬授業等の開催

○日時：9月上旬～1月中旬 ○場所：浦町中学校、浪打中学校、大野小学校

○講師：警察・消防・スポーツインストラクター等

・教育支援見本市：新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ中止

<西北地区>

・出前授業

○日時：9/1(火) 場所：金木中学校 講師：弘前大学人文社会科学部教授 李 永俊

○日時：9/25(金) 場所：金木中学校 講師：観光アドバイザー 角田 周

・教育支援見本市：新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ中止

<中南地区>

・中南地区教育支援見本市

○日時：10/2(金)～4(日) ○場所：弘前市ヒロロ ○参加者数：97 名 ○参加企業：9 社

<上北地区>

・出前授業「命を救う仕事のすばらしさ」

○期間：7月～2月

○開催校：十和田市立四和小・中学校、十和田市立三本木小学校、三沢市立岡三沢小学校、三沢市立おおぞら小学校、三沢市立木崎野小学校、三沢市立上久保小学校

・教育支援見本市：新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ中止

<下北地区>

・小学生対象の職業体験学習「ユメココ教室」

○期間：7月～12月

○開催校：むつ市立奥内小学校、むつ市立大畑小学校、むつ市立大平小学校、むつ市立第一田名部小学校、東通村立東通小学校

・教育支援見本市：新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ中止

<三八地区>

・コナチュウ 未来への架け橋講座～ふるさとで働くプロフェッショナル(仕事人)から学ぶ～

○期間：1月～2月(全4回開催) ○場所：八戸市立小中野中学校

・教育支援見本市：新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ中止

[成果と課題]

「地域課題の解決」では、各地区実行委員会の社会教育主事等が多様な人財とともに、地域課題の解決や地域の活性化を図るための事業を企画・実践した。東青地区では、地域のシニア世代と若者世代の

つながりが希薄になりつつある実態を踏まえ、地域住民の集いの場であるコミュニティセンターを拠点にピザ窯づくりや町内美化活動、世代間交流に取り組んだ。下北地区では、若い世代の人口減少、少子高齢化における地域課題解決の一環として、子育て世代と地域をつなぐ交流・相談会、親子で触れ合うお楽しみ会を開催し、子育て経験者や児童委員と保護者をつなぎ、地域全体で子どもを育てるネットワークづくりを進めた。各地区の実践をとおして、社会教育主事等の資質向上が図られ、地域の多様な人財によるネットワークづくりが進んだ。また、本事業をきっかけとし、次年度以降も取組を継続し、地域課題の解決や地域の活性化を図ろうとする機運が醸成された。

今後も、多様な人財及び他部局や他市町村の人財・団体等と連携しながら、地域の活性化や地域の課題等を解決するための事業を企画・実践し、社会教育主事等の資質向上を図るとともに、持続的な組織運営に向けた支援を続けることが重要である。また、取組成果を域内の市町村へ波及させるため、各実行委員会の活動をロールモデルとして、各市町村教育委員会等へ情報提供する必要がある。

地元企業と学校のネットワーク会議については、6地区中5地区が新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止し、開催した中南地区も参加定員を半分に減らして開催した。

模擬授業等については、各地区の状況に合わせて開催した。東青地区では小中学校における職業人講話、上北地区では小学校において「命を救う仕事のすばらしさ」についての講師派遣、下北地区では小学生対象職業体験学習「ユメココ教室」等が実施されるなど、地域の小学校と企業等と各地区実行委員会との連携・協力体制が各地域に根付き、構築された。

来年度も引き続き6地区実行委員会に委託して、事業を進めていくことにはなるが、現在「我が社は学校教育サポーター」に登録している企業は816社であるが、その活用については、全登録企業の2割程度に過ぎない。登録企業による教育支援活動を推進するために、支援内容も含め、改めて学校に周知を行う必要がある。

子どもの読書活動推進事業 2,184千円

【事業目的及び概要】

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容及び結果】

(1)あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰した。

また、優秀作品集(紹介文集)を73,000部、優秀作品周知ポスターを420部作成し、中学校、高等学校(特別支援学校中等部及び高等部を含む)、図書館等に配布した。

○募集期間：7/1(水)～9/18(金)

○応募数：5,072点(中学生の部：29校1,501点、高校生の部：27校3,571点)

○優秀作品受賞者一覧

＜中学生の部＞

最優秀賞	八戸市立江陽中学校3年 上田 夏希 「線は、僕を描く」(砥上 裕将/著)
優 秀 賞	青森市立南中学校3年 西崎 楓 「カラフル」(森 絵都/著) 外ヶ浜町立三厩中学校1年 東 璃咲 「ハリネズミの願い」(トーン・テレヘン/著 長山 さき/訳) 深浦町立大戸瀬中学校3年 堀内 美緒 「西の魔女が死んだ」(梨木 香歩/著) 弘前市立北辰中学校2年 石郷岡 琴音 「トラペジウム」(高山 一実/著) 八戸聖ウルスラ学院中学校3年 朝 望美 「新版 生きるヒント2 今日を生きるための12のレッスン」(五木 寛之/著)

＜高校生の部＞

最優秀賞	県立三本木農業高等学校2年 巴 香乃 「老人と海」(ヘミングウェイ/著 高見 浩/訳)
優 秀 賞	県立青森高等学校1年 櫻田 藍 「罪と罰」(ドストエフスキー/著 工藤 精一郎/訳) 県立北斗高等学校3年 木津 怜巳 「蜘蛛の糸・杜子春」(芥川 龍之介/著)

	県立青森聾学校 高等部2年 三上 真輝 「ケーキの切れない非行少年たち」(宮口 幸治/著) 県立八戸商業高等学校1年 清水 怜奈 「怠けてるのではなく、充電中です。昨日も今日も無気力なあなたのための心の充電法」(ダンシングスネイル/著 生田 美保/訳) 千葉学園高等学校3年 加藤 夏望 「博士の愛した数式」(小川 洋子/著)
--	---

(2) 子どもの読書活動推進大会

広く県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図るため、子どもの読書活動推進大会を開催した。

○日時：12/12(土) 13:00～16:00 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者数：80名

○内容

- ・講演「本にふれることの喜び」 講師 作家 武田 綾乃

※高校生4名とのトークセッション

- ・令和2年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」表彰式
- ・「私のお薦めの一冊」

令和2年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」中学生及び高校生の部の最優秀賞及び優秀賞受賞者による本の紹介(6名の発表)

(3) 青森県子ども読書活動推進計画

青森県子ども読書活動推進計画(第四次)概要版を10,000部作成し、関係機関に配布するとともに、ホームページに掲載した。

【成果と課題】

「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」は、応募する学校で校内審査を行い、出品点数を各校30点以内とした。学校の担当教師からは「応募することで、読書について改めて考える機会を生徒に持たせることができている」との感想をいただいた。優秀作品集については、公立図書館や書店商業組合と連携し、特設コーナーを設置してもらうなど、その活用に取り組んでいるが、中学生・高校生の読書意欲向上につなげるため、今後もあらゆる機会を通して広く周知する必要がある。

子どもの読書活動推進大会では、講演講師と高校生とのトークセッション形式で講演を行った。参加者からは、「コロナ禍で行動範囲が限られる今こそ、読書が大切だと思った」との意見をいただいた。

また、「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」コンクールの表彰式と最優秀賞及び優秀賞を受賞した生徒による本の紹介を行い、子どもの読書活動推進に係る関係者に本事業の一環である取組を周知した。

今後も「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」で示している本県の課題(不読率の改善等)に対応した取組を進めていく必要がある。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,441千円

【事業目的及び概要】

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀賞作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6作品、審査員特別賞3作品を選定、表彰した。

○募集期間：6/8(月)～8/31(月)

○応募数：10,346作品(小学校6,866作品、中学校2,993作品、高等学校386作品、特別支援学校98作品、一般3作品)

○受賞作品

優秀賞	ぼくたちは ほっとかないよ なかまだもん 青森市立沖館小学校5年 太田 真尋 気づこうよ 助け求める 心の声 五所川原市立五所川原第三中学校 1年 古川 蓮
-----	--

	えがお 100 やさしさ 100 で いじめ 0 寄り添いは 閉ざした扉を 開くカギ 手を止めて 送信前に 考えよう 言葉遣い 少しかえれば みな笑顔	弘前市立岩木小学校 1 年 加藤 壮真 三沢市立岡三沢小学校 6 年 大久保 琥太 むつ市立川内中学校 3 年 鈴木 虹花 県立八戸中央高等学校 1 年 佐藤 瑠星
審査員 特別賞	いじめだと 気づいた時こそ 変えられる つくろうよ みんなの個性を 認める輪 ことばはね ぼくとあなたを つなぐもの	県立鶴田高等学校 1 年 西村 安莉 弘前市立第二中学校 2 年 三上 佳志乃 県立むつ養護学校 高等部 1 年 四ツ谷 空翔

(2) テレビCMの制作・放送

ア 令和元年度制作「いじめ防止キャンペーンテレビCM」を県内民放3局で放送(4/6～4/7、5/7～5/11、8/21～9/2、1/14～1/20)。

イ 令和2年度いじめ防止標語コンクール優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局で放送(3/24～3/26)。

〔成果と課題〕

いじめ防止標語コンクールでは、学校からの標語の応募数が年々増加しており、各学校において応募した標語を教育活動等にも活用していることから、学校におけるいじめ防止に向けた意識啓発につながる取組となっている。また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につなげることができた。

今後も、標語コンクールを実施し、優秀賞作品を原案としてメッセージ性の高いCMを制作することで、子どもたちをはじめ広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を図っていく。

特別支援学校における家庭教育支援事業 468 千円

〔事業目的及び概要〕

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
青森第一養護学校	3	8	34 名	パン作り教室、保護者施設見学、講話(摂食について)
青森第二養護学校	3	8	26 名	こぎん刺し教室、救命救急法
青森若葉養護学校	2	4	24 名	施設見学、陶芸・絵付け
青森第一高等養護学校	1	1	10 名	福祉に関する勉強会
青森第二高等養護学校	1	3	9 名	木製のカトラリー作り
県立盲学校	4	9	41 名	学校祭参加、進路講話聴講、点字ブロック理解啓発活動、主権者教育研修会
青森聾学校	1	1.5	6 名	コサージュ作り
浪岡養護学校	3	5	43 名	生け花教室、調理活動
弘前第一養護学校	1	3	15 名	アロマオイルを使用したマッサージ体験
弘前第二養護学校	2	5	26 名	学校祭鑑賞、クリスマス会参加
弘前聾学校	3	4	36 名	なかまの集い、進路懇話会、ハーバリウム作り
八戸第二養護学校	1	1	3 名	進路学習会
八戸盲学校	3	6	17 名	装飾作り、親子体験学習(もの作り、伝承文化活動)、進路学習会
八戸聾学校	3	5	46 名	130 周年記念式典装飾・清掃、手話学習
森田養護学校	1	5	10 名	文化活動への参加(学校祭記念品の準備)
黒石養護学校	1	2	7 名	コサージュ作り
七戸養護学校	1	2	21 名	進路学習会
むつ養護学校	3	10	55 名	園芸教室、父母学習会(進路について)

八戸高等支援学校	2	7	53 名	進路学習会、研修(施設見学)
合計	延べ回数 39 回 延べ時間 89.5 時間 参加者数合計 482 名			

【成果と課題】

同じ立場の保護者同士が、家庭教育学級のような活動を通して交流を深め、情報共有や情報交換をする機会となっている。また、子どもの進路や就労、卒業までに身につけさせておきたい力などについて、先輩の保護者のアドバイスを受け、学べる好機となっている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校が多かった。今後は、実施方法について各学校と相談・確認しながら、事業を実施できるように進めていく必要がある。

学校を核とした地域づくり推進事業 833 千円

【事業目的及び概要】

地域学校協働本部の設置をこれまで以上に推進するために、多様な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、地域学校協働本部の普及を図るとともに、地域学校協働活動の理解及び更なる啓発を進める事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 地域学校協働本部構築モデル事業(県内 4 市町村)

県内で設置例がない形態、または事例が限られている形態の地域学校協働本部を設置し、これまでの学校支援活動にとどまらず、学校が地域の核となり、地域学校協働本部が地域との連携・協働を進めながら、地域課題の解決に取り組む活動を行う。

○地域学校協働本部構築モデル事業進捗状況

市町村	本部設置形態	本部設置時期
黒石市	公民館に本部を設置	R3.9 月(予定)
平内町	コミュニティ・スクールを導入している市町村に本部を設置	R3.3 月
鶴田町	中学校区に本部を設置	R3.3 月
風間浦村	中学校区に本部を設置	R3.3 月

(2) 地域と学校とのコラボレーション研修【主管：各教育事務所】

地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネートの在り方及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶための研修会を 4 地区(うち 1 地区はオンライン)で行った。2 地区は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

地区	期 日	場 所	参加者数	備考
西北	12/ 1(火)	五所川原市中央公民館	44 名	
上北	11/10(火)	六戸町文化ホール	47 名	
下北	12/ 8(火)	むつ来さまい館	32 名	オンラインで実施
三八	11/16(月)	八戸市総合保健センター	94 名	

※東青・中南地区は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研修会を中止した。

○講師

西北地区 特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき

上北・三八地区 岩手県大槌町教育委員会地域コーディネーター及び教育専門官

岩手県立大槌高等学校 カリキュラム開発等専門家 菅野 祐太

下北地区 一般社団法人みたか S C サポートネット 代表理事 四柳 千夏子

(3) 地域との連携を担う教職員研修【主管：生涯学習課】

地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての校内での役割や留意点について、県内 6 地区で研修を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

【成果と課題】

地域学校協働本部構築モデル事業では、県内で設置例がない形態、または事例が限られている形態の地域学校協働本部の設置に向け、モデルとなる 4 市町村に対し地域学校協働本部設置のノウハウや課題解決に向けた指導・助言を行った。また、モデル市町村以外についても、地域学校協働本部設置に関する指導・助言を行い、本部設置の推進を図ることができた。

地域学校協働活動及び地域学校協働本部設置を推進するための研修会は、県内 6 地区において 2 つの研修会を開催する予定であったが、「地域との連携を担う教職員研修」では 6 地区全て、また「地域と

学校のコラボレーション研修」では2地区を新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした。「地域と学校のコラボレーション研修」を実施できた4地区においては、地域と学校をつなぐために必要なコーディネートの方や学校・地域双方に求められる役割について関係者のスキルアップを図ることができた。

今後は、地域学校協働本部未設置の市町村に対してモデル市町村の実践例を示すなどしながら、本部設置について更なる推進を図る。また、感染症対策やオンラインを活用した研修の持ち方など、コロナ禍における研修の在り方について検討・工夫をしていく必要がある。

地域学校協働活動推進事業(県事業) 1,805千円

〔事業目的及び概要〕

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を推進することを目的として、より多くの地域住民等の参画による多様な活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動及び放課後子ども総合プランの総合的な推進を図るため、地域学校協働活動の総合的な在り方の検討を行うとともに、全児童の放課後対策の諸問題について協議した。

ア 地域学校協働活動推進委員会

- ・日時：12/21(月)13:30～15:45
- ・場所：県庁南棟5階教育委員会室
- ・委員

No.	氏名	所属等	備考
1	深作 拓郎	弘前大学教育学部 講師	委員長
2	成田 達哉	青森市立浜館小学校 校長	
3	山内 亮悦	六戸町立六戸小学校 校長	
4	富樫 克輝	八戸市立江陽中学校 校長	
5	外崎 浩司	青森県PTA連合会 会長	
6	大水 俊江	平内町立東小学校 放課後子ども教室コーディネーター	
7	沢田 真由美	鶴田町立鶴田小学校 放課後子ども教室コーディネーター	
8	工藤 知久子	青森市立浦町中学校 CSディレクター	
9	村上 直嗣	黒石市教育委員会社会教育課 主幹・地域支援係長兼主任社会教育主事	
10	高島 慎吾	むつ市教育委員会生涯学習課 主任	
11	能渡 春実	風間浦村教育委員会教育課 主幹	
12	奈良 英文	青森市福祉部子育て支援課 課長	
13	川口 文子	根城仲よしクラブ 代表支援員	
14	一戸 裕見子	常盤小学校学童クラブ クラブ長	

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

- ・日時：11/9(月)13:30～15:30
 - ・場所：県総合社会教育センター 第1研修室
 - ・参加者：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)
- ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、開催を中止し、後日資料提供を行った。

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図った。

- ・参加人数：44名
 - ・内容等
- 日時及び会場：7/28(火)10:30～15:00 県総合社会教育センター
対象：地域学校協働活動推進員、放課後子ども教室コーディネーター及び地域学校協働活動本部

のコーディネーター等(以下、地域学校協働活動推進員等)、市町村教育委員会担当者
 内容：講義・演習「地域と学校の連携・協働の推進～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進～」(オンラインによる実施)

講師 岐阜県大野郡白川村教育委員会事務局 社会教育主事 新谷 さゆり

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修会【主管：各教育事務所】

放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催した。

・参加人数：計 487 名

・対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童指導員等

東青	前期	【開催日】 9/15(火)、16(水) 【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 63 名 【内容】 講義「子どもたちの科学する心を育てるものづくり」 理科教育コンサルタント 井上 貫之
	後期	【開催日】 12/8(火) 【会場】 県総合社会教育センター 【参加人数】 101 名 【内容】 講義「心地よい子どもたちの居場所づくりのために」 ～放課後子ども総合プランの意義と指導員の役割について～ 弘前大学教育学部 兼 地域創生本部 講師 深作 拓郎
西北	前期	中止
	後期	【開催日】 10/ 2(金) 【会場】 つがる市柏ふるさと交流センター 【参加人数】 45 名 【内容】 講義・演習「保護者や子どもとつながるためのコミュニケーション」 青森明の星短期大学 非常勤講師 長尾 慶子
中南	前期	中止
	後期	【開催日】 9/8(火) 【会場】 弘前市民文化交流館ホール 【参加人数】 43 名 【内容】 講義「放課後子ども総合プランの概要」、「あおもり親楽プログラム紹介」 青森県教育庁生涯学習課 職員 児童クラブ見学(大成なかよし会)
上北	前期	中止
	後期	【開催日】 10/9(金) 【会場】 七戸町屋内スポーツセンター 【参加人数】 102 名 【内容】 実技研修「遊びのマスターから学ぼう～新しい生活様式に配慮した遊び講座～」 NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ 代表理事 奈良 陽子
下北	前期	中止
	後期	【開催日】 10/14(水) 【会場】 むつ市中央公民館 【参加人数】 89 名 【内容】 講義「愛着障害の理解と対応」 八戸市こども支援センター 臨床心理士 高橋 育子
三八	前期	中止
	後期	【開催日】 10/ 1(木) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加人数】 44 名 【内容】 講義・演習「すぐに使える“なかよし遊び” ～子どもたちの豊かな表現や育ちのために～」 青森県レクリエーション協会 副会長 高橋 昌樹

・対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童指導員等

ウ 地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置

県に地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進等を行う。

〔成果と課題〕

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を考慮し、会議及び研修開催の中止・延期、参加者数の制限、実施方法の見直し等を余儀なくされたが、研修には年間計 500 名を超える参加があった。

研修の実施にあたっては、受付時の検温、手指の消毒、講義時のマスク着用、換気、座席指定、グループ演習の縮小、スマートフォンを活用した意見交流等、例年とは異なる様々な工夫を凝らしながら開催された。コロナ禍において学びの機会を求める参加者に向けて、時宜を得たテーマ設定・実施内容とすることにより、参加者アンケートも満足度の高い結果となった。地域学校協働活動推進員や指導員等からのニーズも高く、その資質向上に資する研修として、継続が期待されている。

国の新・放課後子ども総合プランの推進に向け、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村において円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

放課後子ども教室推進事業費補助 41,368 千円

〔事業目的及び概要〕

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流活動等の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容及び結果〕

放課後子ども教室の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

17 市町村 66 教室

平内町 今別町 外ヶ浜町 鶴田町 中泊町 弘前市 平川市 大鰐町 十和田市 六戸町

東北町 おいらせ町 むつ市 風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町

〔成果と課題〕

放課後子ども教室は、中核市の青森市及び八戸市、中泊町(一部)、藤崎町、七戸町、横浜町、大間町、階上町において単独費で実施している教室を含めると 24 市町村 124 教室が開設され、地域の特性を生かしたスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流等が実施されている。引き続き、市町村での円滑な取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

地域学校協働活動推進事業費補助 5,424 千円

〔事業目的及び概要〕

幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの成長を支え、地域を創生する活動(地域学校協働活動)を推進することを目的として、地域学校協働活動に取り組む市町村に対し、また、子どもたちの土曜日等の教育活動を充実することを目的として、民間団体等の多様な経験や技能を持つ外部人材等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを実施する「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

〔事業内容及び結果〕

地域学校協働活動及び外部人材を活用した教育支援活動の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

10 市町 30 本部(小学校 34 校、中学校 15 校)

平内町 今別町 五所川原市 鱒ヶ沢町 鶴田町 中泊町 弘前市 平川市 三沢市 五戸町

〔成果と課題〕

市町村においては、地域学校協働本部及び地域の実情に応じた仕組みの下で、地域の方々の参画を得て、多様な活動が展開されている。

引き続き、市町村での地域学校協働活動の取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

あおもり家庭教育支援総合事業 2,791 千円

〔事業目的及び概要〕

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支

援のネットワークづくり等を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業及び家庭教育学習テキスト「あおり親楽プログラム1」の改訂について協議した。

○委員：10名

○回数：年3回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおり親楽プログラム」の作成

家庭教育の学習を推進するため、「あおり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを改訂した。

○「改訂版 あおり親楽プログラム1～乳幼児・小学生編～」の作成 1,800部

(3) 親の学びを支援する「あおり家庭教育アドバイザー」の派遣(主管：県総合社会教育センター)

地域における家庭教育支援の活性化を図るため、「あおり家庭教育アドバイザー」を団体からの要請に応じて派遣した。

実施日	実施機関	研修会等の名称 (参加者数)	学習プログラム	派遣 アドバイザー
12/6 (日)	公益社団法人 八戸青年会議所	次年度青少年育成委員会勉強会 (11名)	「わが子がイキイキしてる！～ 体験活動のススメ～」 (乳幼児・小学生編)	小宮 香

(4) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成

県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と、読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内5地区で開催し、合計204名が受講した。そのうち、「親子ふれあい読書アドバイザー」を新たに12名養成、登録した。(累計登録者数：493名)

地区	内 容
西北	【期日】10/3(土)【会場】つがる市旧制木造中学校講堂【参加者数】40名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：J P I C読書アドバイザー 高嶋 敬子 ○読み聞かせ研修会 講師：つがる市読書推進連絡会ろばたの会 代表 蝦名 桂子
中南	【期日】10/15(木)【会場】平川市生涯学習センター【参加者数】45名【新規登録者数】2名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 千葉 敦子 ○読み聞かせ研修会 講師：絵本セラピスト 長谷川 育子
上北	【期日】9/13(日)【会場】十和田市民図書館【参加者数】35名【新規登録者数】6名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：語りの会「こま草」代表 阿部 智留恵 他6名 ○読み聞かせ研修会 講師：語りの会「こま草」代表 阿部 智留恵 他6名
下北	【期日】12/6(日)【会場】むつ市立図書館【参加者数】9名【新規登録者数】1名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子 ○読み聞かせ研修会 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子
三八	【期日】10/15(木)【会場】YSアリーナ八戸【参加者数】75名【新規登録者数】3名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：J P I C読書アドバイザー 前田 敏子 絵本専門士 高橋 智子 ○読み聞かせ研修会 講師：八戸ブックセンター企画運営専門員 森 花子

※東青地区は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、研修会を中止した。

(5) あおもり家庭教育応援フェスタの開催

地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、あおもり家庭教育アドバイザーによる「あおもり親楽プログラム」を活用した特別講座及び様々な家庭教育支援に関する情報提供を行うことにより、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行った。

○期日：11/1(日)

○場所：青森中央学院大学

○参加者数：100名

○内容

ア 講演「子育てハッピーアドバイス～地域ぐるみで家庭教育を支えよう～」

講師 真生会富山病院心療内科部長 明橋 大二

イ 特別講座「地域のチカラで子どもを育てる！～体験しよう！『あおもり親楽プログラム』～」

講師 あおもり家庭教育アドバイザー 工藤 貴子

真生会富山病院心療内科部長 明橋 大二

ウ パネル展示

展示団体 青森市家庭教育サポーター連絡会 今別町家庭教育支援チーム

しるくはあと(おいらせ町)

八戸市城北家庭教育支援チーム

県総合社会教育センター

県教育庁生涯学習課

(6) 祖父母向け孫育て研修会の開催

県地域婦人団体連合会への委託により、家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母が読み聞かせるのに適したおすすめの絵本の紹介や絵本の選び方、絵本を通じた孫との交流や絵本の読み聞かせ方等を学ぶ研修会を実施した。

地区	期日	場所	参加者数	内容
東青	9/17(木)	平内町勤労青少年ホーム	86名	講演：「家族の絆を深める読み聞かせ」 講師：青森大学社会学部 教授 秋田 敏博
下北	10/7(水)	風間浦村易国間社会体育館	36名	

(7) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員のネットワークを広げた。

○期日：1/8(金)

○場所：県総合社会教育センター

○参加者数：35名

○内容

ア 講義：「地域ぐるみで子どもを育てるために～子どもの居場所づくりの実践から～」

(オンラインによる実施)

講師：日本冒険遊び場づくり協会 地域運営委員

名古屋市緑児童館 館長 塚本 岳

イ 事例発表

発表者：今別町家庭教育支援チーム T A Z U N A

(8) 家庭を支える連携・協働セミナーの開催

家庭教育支援に携わる方が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、互いのネットワークを広げる研修会を年2回開催し、地域における家庭教育支援の充実を図った。

回・期日	場所	参加者数	内容
第1回 7/31(金)	青森県武道館	55名	講義：「なぜいま『連携・協働』なのか？ ～地域ぐるみで家庭教育を支えるために～」 講師：青森中央短期大学幼児保育学科 准教授 松浦 淳
第2回 11/18(水)	弘前市立中央公民館 相馬館 長慶閣	22名	講義：「家庭教育支援チームが持つ可能性 ～地域ぐるみで家庭教育を支えるために～」

			講師：青森中央短期大学幼児保育学科 准教授 松浦 淳 事例発表：「紹介します、県内家庭教育支援チームの実践！」 発表者：青森市家庭教育サポーター連絡会 代表 沼田 久美 八戸市城北家庭教育支援チーム アドバイザー 中村 和貴子 サポーター 七條 いつ子
--	--	--	---

【成果と課題】

家庭教育の今日的課題に対応するため、「あおり親楽プログラム 1 乳幼児・小学生編」を改訂し、県内幼稚園、保育所、こども園、小学校等に配付した。「あおり親楽プログラム」について、市町村教育委員会や各学校のPTA研修会等での活用促進に向けて周知を工夫するとともに、「あおり家庭教育アドバイザー」の活用を促す手立てを講じる必要がある。

「あおり家庭教育応援フェスタ」については、家庭教育の重要性等を多くの県民に啓発することができた。実施時期や周知手段、実施方法、会場の選定等を検討しながら、より広く啓発活動を進められるよう工夫する必要がある。

「青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会」では、家庭教育支援関係者の他、行政職員、幼稚園・保育所職員、教員等、家庭教育支援に関わる様々な立場の方が参加し、家庭教育の今日的な課題について研修を深めた。

「家庭を支える連携・協働セミナー」では、今年度は中南地区において、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性等を学習する場を設け、地域における家庭教育支援の充実を図った。今後は中南地区以外においても、関係機関との連携の仕組みづくり等について学習する場を設定し、予防的・早期対応型の家庭教育支援を県域に広げていく必要がある。

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 873 千円

【事業目的及び概要】

規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る。

【事業内容及び結果】

(1) ワークショップ「キャリアサポ」（高校企画）、「Jr. キャリサポ」（中学校企画）の実施

ア 実施高等学校、中学校数 13 校(高等学校 12 校、中学校 1 校)

イ 参加生徒数 高校生 1,099 名、中学生 63 名

ウ 延べ参加大学生数 355 名

No.	期日	実施校	対象中学生・対象高校生	参加大学生
1	8/22(土)	県立鶴田高等学校	全学年 (4 クラス 74 名)	23 名
2	8/24(月)	県立田子高等学校	2 学年 (1 クラス 9 名)	8 名
3	8/24(月)	県立三戸高等学校	2 学年 (2 クラス 49 名)	15 名
4	8/27(木)	三戸町立三戸中学校	8 学年 ※2 学年(2 クラス 68 名)	22 名
5	8/31(月)	県立黒石高等学校	1 学年 (5 クラス 198 名)	39 名
6	9/ 4(金)	県立大間高等学校	1・2 学年(4 クラス 77 名)	20 名
7	9/ 8(火)	県立田名部高等学校	1 学年 (5 クラス 191 名)	45 名
8	9/ 9(水)	県立金木高等学校	1 学年 (1 クラス 17 名)	11 名
9	9/ 9(水)	県立百石高等学校	1 学年 (3 クラス 121 名)	28 名
10	11/21(土)	県立北斗高等学校	中間年次(11 クラス 111 名)	34 名
11	3/ 3(水)	県立七戸高等学校 ※オンライン実施	1 学年 (3 クラス 105 名)	40 名
12	3/ 8(月)	八戸工業大学第二高等学校	1 学年 (6 クラス 151 名)	50 名

13	3/15(月)	県立浪岡高等学校 ※オンライン実施	1 学年 (1 クラス 29 名)	20 名
※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う中止 東奥義塾高等学校、県立中里高等学校、県立青森西高等学校、県立青森商業高等学校、 県立弘前南高等学校、県立青森中央高等学校				

(2) オンラインワークショップの実施

- ア オンライン企画 9/ 6(日)参加高校生 5 名、参加大学生 34 名
 ※高校生はオンラインで参加、大学生は会場に集合
- イ オンライン企画 part2 11/28(土)参加高校生 5 名、参加大学生 54 名
 ※全員がオンラインで参加

(3) キャリア形成の支援

- ア 大学生会議 (4/19(日)※オンライン実施、7/12(日)、12/13(日)、3/12(金)) 4 回
- イ 進路指導関係者研修会(11/20(金)) 参加者 17 校 22 名(高校生スキルアッププログラムと共催)
 講 演 「ローカルキャリアと地域連携による次世代育成を考える」
 講師 岩手県釜石市総務企画部オープンシティ推進室長 石井 重成
 事例紹介 発表者 県立田子高等学校 教 諭 大崎 徳美
 発表者 県立田名部高等学校 臨時講師 土岐 美里
- ウ 大学生対象研修会の開催
 (ア) 基本研修※オンライン実施 受講者数 198 名
 (イ) ワークショップ演習※オンライン実施 受講者数 198 名
 (ウ) 中学校対応研修(計 5 回 ※オンライン実施 1 回) 受講者数 25 名
 (エ) 応用研修(計 4 回 ※オンライン実施 1 回) 受講者数 10 名

〔成果と課題〕

今年度は高等学校 12 校、中学校 1 校の計 13 校で新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながらワークショップを実施した。参加大学生のマスクとフェイスシールドの着用徹底と密を避けるために体育館を複数使うことやオンライン活用など、新しい生活様式に対応した実施方法を各校に提案し、協力を得ながら実施することができた。また、大学生会議や大学生対象研修会の開催においてもオンラインツールを活用することができ、大学生の単位取得に関わる対応も大学側と連携を取りながらできた。コロナ禍により、対面で行うワークショップや研修会の機会が激減し、「対話」という最も重要視したい部分ができなかったが、むしろできないことの苦しさ、難しさを実感したことによりコミュニケーションの重要性が明確になった。今後の研修会ではその点を考慮しながら研修内容の質を上げ、今年度の経験不足を補っていく。

高校生スキルアッププログラム推進事業 175 千円

〔事業目的及び概要〕

高校生の知識や経験の幅を広げ、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図るため、学校外における学修への積極的な取組を推進する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営
- (2) 高校担当教員対象研修会の実施
 「進路指導関係者研修会」の開催(大学生とカタル！キャリア形成サポート事業と共催)
 ア 期日：11/20(金)
 イ 場所：県総合社会教育センター
 ウ 対象：県内高等学校教員及び高校生スキルアッププログラム担当者、参加を希望する高等学校教員
 エ 参加者：17 校 22 名
 オ 事業説明・情報交換：県総合社会教育センター職員

(3) 評価サービス

参加校・参加生徒数・奨励証および認定証交付者数

地区	参加校数	参加生徒数	奨励証交付者数	認定証交付者数
東青	8校	426名	4名	9名
西北	2校	3名	0名	0名
中南	0校	0名	0名	0名
上北	3校	13名	0名	0名
下北	3校	590名	5名	12名
三八	8校	1,797名	70名	16名
合計	24校	2,829名	79名	40名

(4) 県民カレッジとの連携

事業連携によるあおもり県民カレッジ新規入学者数 1,055名

【成果と課題】

本事業で活用している様式と各学校で生徒が作成しているポートフォリオの共有化を図る呼びかけや利便性について情報提供を行ってきた結果、参加者数及び新規参加校の増加に繋がった。

コロナ禍で対面による活動が制限されたため映像教材視聴の認定単位拡張やオンライン講座等を単位として認可するよう対応した結果、今年度の奨励証及び認定証交付者数は、昨年度を大幅に上回った。特に、オンラインによる受講が認められたことで、高校生が今まで受講できないような県内外の会場で開催される講座や興味のある大学教授の講演会等を受講できるようになり、本事業を活用した高校生が自ら情報を収集し、積極的に学校外学修に取り組んでいる様子が見えてきた。

今後も、奨励証及び認定証交付者数を拡充するため、今以上に県内全ての高校への情報提供を効果的にを行い、未登録校への参加を呼びかける等、新たな周知活動を行っていく必要がある。また、高校が行う申請手続きや生徒が活用する様式を整理し、高校担当教員が行う業務の簡略化を図るとともに、高校生が取り組みやすく、分かりやすいものに改良する必要がある。

青森で生きる未来人財育成事業 553千円

【事業目的及び概要】

県内市町村地域コミュニティの活性化や郷土に対する子どもたちの理解を深めることを目的として、土曜日等(日曜日・祝日・長期休業中を含む)の学習活動に高校生・大学生を派遣し、異年齢交流を行う事業である。

【事業内容及び結果】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を講じながら異年齢交流を行うため、Web会議システムを使用し、大学生、高校生による小学生、中学生への読み聞かせや学習支援、会話など参加者同士が繋がりを持つことができるプログラム「寺子屋オンライン」を実施する。

【登録者数】

校種別	登録者数	内 訳
小学生	9人	青森市4人、むつ市2人、六ヶ所村2人、六戸町1人
中学生	0人	
高校生	4人	
大学生等	13人	

【参加者数】

演習名	回数	参加者数
研修会 (高校生・大学生等のみ)	3回	大学生等 延べ16人 高校生 延べ1人
寺子屋オンライン	10回	大学生等 延べ42人 高校生 延べ10人 小学生 延べ42人
合計	13回	大学生等 延べ58人 高校生 延べ11人 小学生 延べ42人

〔成果と課題〕

高校生・大学生は終了後のミーティングで、自分たちで反省点や次への改善策を話し合い、高校生・大学生の主体性を育むことができた。参加した小学生や保護者から高い満足度を得ることができ、小学生や保護者のニーズを取り入れた参加者同士が繋がりを持つモデルプランを作成することができた。今後は、寺子屋オンラインでの活動ノウハウを生かして、オンラインでのレクリエーションを取り入れた計画を作成する必要がある。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)

(2) 団体の指定

【社会参加活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	青森学生団体A S C	高校	地域活性化を目的とし、郷土(青森)の魅力を発信	6名
2	L e s t a (レスタ)	高校 大学	異年齢交流、小・中・高校生へのキャリア形成支援等	23名
3	キャリアサポートクラブコンソーシアム(キャリサポ連合)	大学	大学生とカタル! キャリア形成サポート事業へのボランティア参加、高校生及び大学生のキャリア形成支援	665名
4	文学研究 Think With Us	高校	文学・作家研究会の開催、研究発表会、文学資料施設での解説ボランティア	4名
5	学生団体 LINDEAL	高校	地域活性化を目的とし、探究活動の場を企画・開催、校外活動運営支援等	18名

【創作活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	確原色	高校	市内高校生を主体とした合同文化イベントの企画・発表	16名
2	O N	高校 大学 一般	地域活性化を目的とし、市内高校生を主体とした音楽イベントへ参加・発表	9名

(3) 団体支援

- ア 研修室等使用料の減免
- イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
- ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
- エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
- オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
- カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
- キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
- ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)

〔成果と課題〕

青少年社会参加活動モデル団体5団体、青少年創作活動モデル団体2団体が指定された。主な団体支援として、研修室等使用料の減免や、社会教育主事等による情報提供とアドバイス、協力名義使用の承認等を行った。また、研究のため、各代表を参集した代表者会議を開催したり、成果物や発表に対する一般市民及び主催者へのアンケート調査を行ったり、研究材料を蓄積した。現在行っている支援は各団体の活性化につながっていることが調査から分かった。特に、今年度はコロナ禍にありながら、活動内

容を工夫し、オンラインや掲示形式で実践発表するなど、積極的に新しい取組にチャレンジする姿がみられた。今後の課題として、支援可能な情報の発信を積極的に行い、モデル団体同士の横の繋がりを強化するミーティング等を開催するなど、持続的で活発な活動ができるよう支援を行う必要がある。

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

〔事業目的及び概要〕

新学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携することを目的として、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む目的と重要性を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員等、市町村教育委員会職員

(2) 場所：県総合社会教育センター

(3) 受講者数：58 名

(4) 事業内容

ア 日時：11/26(木) 9:20～16:00

イ 説明：「県内のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の現状」

県総合社会教育センター職員

ウ 講義：『社会に開かれた教育課程』の実現に向けて」

～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動～

講師 秋田県生涯学習センター 学習事業班 主幹兼班長 皆川 雅仁

エ 事例報告：「県内外の参考事例を紹介」

県総合社会教育センター職員

オ 演習：「目的を共有するための“熟議”」

ナビゲーター 秋田県生涯学習センター 学習事業班 主幹兼班長 皆川 雅仁

〔成果と課題〕

新学習指導要領が令和2年4月から小学校を皮切りに順次中学校、高等学校と完全実施となる。事前調査において関心が非常に高かった反面、「社会に開かれた教育課程」の理念を具現化するための取り組みについて、理解不足による不安を訴える回答もあった。

このような現状から、小中学校の校長や文部科学省コミュニティ・スクール推進員を歴任した実践者である皆川雅仁氏に講義と演習指導を依頼し、自身の知見を踏まえた、わかりやすく具体的な講義及び目的を共有するための有効な手立てである“熟議”の進め方を指導していただいたことにより、非常に充実した内容となり、受講者の高い満足度につながった。

地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的な推進を進めることが喫緊の課題となっている現状にあって、現場の先生方の理解が深まり、実践力を高めることが課題解決へ直結する。その意味で有効な研修機会を提供することができた。

次年度以降も、“未来の学校づくり・学校を核とした地域づくり”の具体的なイメージを構想できるような研修内容が求められている。

家庭教育応援隊養成講座 461 千円

〔事業目的及び概要〕

地域全体で家庭教育を支援する体制を整備することを目的として、各地域で子育てを応援する家庭教育支援者やリーダーを育成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 受講方法：Web会議システムを使ったオンライン研修

(2) 回数：各6回

(3) 受講者数(1回以上の受講者数)：18名

(4) あおもり家庭教育アドバイザー登録者：6名

(5) 内容：家庭教育支援講座・演習各6回

回	開催日	内容	受講者数
第1回	6/19 (金)	【開講式・オリエンテーション】 【講義】「社会情勢と家庭教育支援者の役割・心構え」 特定非営利活動法人 子育て応援隊ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美	10名
第2回	7/10 (金)	【講義】「傾聴と親が育つ支援のあり方」 青森教育カウンセラー協会 副代表 佐々木 順子 【演習】「あおもり親楽プログラムⅠ」	15名
第3回	8/17 (月)	【講義】「気になる子どもの理解と対応」 弘前大学医学部心理支援科学部 教授 栗林 理人 【演習】「あおもり親楽プログラムⅡ」	9名
第4回	9/8 (火)	【講義】「子育てサロンの企画・運営について」 社会福祉法人 清光福祉会 城東保育園園長 三浦 テツ 【演習】「家庭教育支援動画を通じて」	10名
第5回	10/8 (木)	【講義】「心の通うコミュニケーション」 青森県立保健大学 健康科学部看護学科人間総合科学 教授 川内 規会 【演習】「あおもり親楽プログラムⅢ」	15名
第6回	11/10 (火)	【講義】「読み聞かせにおける工夫点」 青森大学 社会学部 教授 秋田 敏博 【演習】「あおもり親楽プログラムⅣ」	9名

【成果と課題】

当初、本事業は西北・中南地区を対象に、会場集合型で実施する予定だったが、コロナ禍の影響を受け、Web会議システムを使ったオンライン研修の形で実施した。講義は会場集合型と大きな遜色なく実施することができ、受講者のアンケートや講師の実感等から、学び応えの高い講座となったことがうかがえた。また、6回中4回受講をした方に、あおもり家庭教育アドバイザーへの登録申請が可能と規定したところ、7名がそれを満たし、うち6名から申請を受け、家庭教育支援者の養成のひとつの表れとなった。

本事業は今年度で終期となるが、今後も家庭教育支援者の養成は必要であり、次期事業でも展開していく。これまでも課題として挙げられてきたが、育成した家庭教育支援者を各地で既に活動している支援者や市町村教育委員会関係者等と結びつけたり、サークル等の立ち上げをする際の支援をしたりすることなど、より実践的に地域の力となって活躍する人材育成を目指す。

家庭教育支援動画制作普及事業 3,423千円

【事業目的及び概要】

県内における家庭教育の充実を図ることを目的として、子育ての不安や悩みに対する解決の糸口となる子育て情報を動画により発信する事業である。

【事業内容及び結果】

(1)家庭教育支援動画の制作及びテレビ放映(各5分)

家庭教育の重要性を広く普及するため、家庭や地域での様々な取組を紹介する。

- ア 肥満防止のための生活習慣
- イ ブルーライトから目を守ろう
- ウ 家事・育児は力を合わせて！

- エ 叱る前に 子どもにどう伝える？
 オ 食物アレルギーを知ろう！
 カ オンラインゲームとの付き合い方

(2) 委託業者選定審査会の実施

7/1(水)13:30～16:00 県総合社会教育センター 第2教材開発室にて、以下の委員により審査

	氏名	所属等
1	松浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 准教授
2	葛西 浩一	青森県教育庁生涯学習課 課長
3	吉田 圭子	青森県子ども家庭支援センター(指定管理者 青森コミュニティビジネス株式会社) 部長
4	外崎 浩司	青森県PTA連合会 会長
5	高坂 あつ子	認定こども園ときわ保育園 園長 令和元年度家庭教育支援動画制作普及委員会

(3) 家庭教育支援動画の配信

(4) 各種研修会等での家庭教育支援動画の活用(今年度は実施例無し)

【成果と課題】

今年度の動画制作に当たっては、気軽に観てもらえること、影響力をもつことをねらい、5分ものを6本制作し、そのすべてをテレビ放映するとともに、動画投稿サイトへも掲載した。

アンケートには「どの動画も親に気づいて欲しい内容であった。」「若い世代には、映像で働きかけるのが伝わりやすいと感じた。」等があり、今年度もとても有益な情報提供ができた。中でも、コロナ禍の影響により、在宅勤務を通じ家族の良さを再発見したり、昨年度に引き続き青森県の課題として肥満対策の情報提供をしたことは、意義深い。

一方、今年度当センターのホームページに掲載した動画の閲覧者数が減少傾向にある。周知のためのチラシ・ポスターの配布時期を早めるなどの対策をし、あおもり家庭教育アドバイザーを通じ、興味のある方に本動画の存在に気づいていただくなどの工夫が必要である。

家庭教育相談事業 399 千円

【事業目的及び概要】

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 対 象：乳幼児から高校生までの子をもつ保護者やその家族
 (2) 実施方法：電話相談 週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
 メール相談 24時間受付
 (3) 場 所：県総合社会教育センター電話相談室
 (4) 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
 (5) 相談体制：家庭教育相談員、県総合社会教育センター教育活動支援課職員が対応
 (6) 相談件数：55件(電話相談33件、メール相談22件)

【成果と課題】

相談件数の総数は昨年度に比べ、減っている。相談手段として、メールは昨年度とほぼ同数だが、電話が減っており、今後はメール相談が主な方法となることが見込まれるため、その対応方法を学ぶ機会を増やすなどする必要がある。総件数が減っていることは、家庭教育に関する悩みが少ないとも捉えることができるが、悩みを抱えている方に本事業を展開していることがしっかりと届くよう、今後も周知を工夫する。

また、相談業務に当たる者の研修として、今年度は警察署の方を招いての講義を受け、今留意すべきことを学んだ。これにより相談業務に当たる者の資質向上とともに相談機関の連携強化ともなった。今後も、情報収集等に努め、より相談者の心情に寄り添える体制を整えていく。

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

[事業目的及び概要]

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

※年度末集計を記入予定

図書セットの内容		利用対象	前期		後期	
			配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
(1) 巡回図書セット	小学校	低学年	36	3,400	33	3,040
		中学年	35	3,340	33	2,980
		高学年	35	3,200	33	3,080
	中学校	中学校	8	330	8	330
	読み聞かせ絵本 児童書等	幼稚園・保育所等	45	5,850	61	9,210
	大型絵本	幼稚園・保育所等	53	1,605	52	1,465
(2) 学習支援セット		小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等	20	1,476	21	1,262
(3) ミニセット		市町村立図書館等 (一部高等学校・特別支援学校を含む。)	18	509	20	594

[成果と課題]

学校や市町村立図書館等への支援を継続的に行うことができている。

毎年度、新しい本を利用してもらえるように、図書セット内容の更新を進める必要がある。

県立梵珠少年自然の家

県立梵珠少年自然の家主催事業 1,453 千円

(1) 看板事業

[事業目的及び概要]

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、年長児から中学生までの幅広い年代を対象に、施設の魅力を生かした活動プログラムを提供していく事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
夏の 7days キャンプ ～梵珠から西目屋へ 自転車と川下りで移動する 140km 真夏の チャレンジ!～	8/2(日)～8(土)	小学 5 年生～中学 3 年生の 児童生徒	20 名 (延べ 140 名)	出会いのつどい、自転車隊列走行 トレーニング、自転車による 移動型テント泊、野外炊事、溪 谷トレッキング、キャンプファイ ヤー、川遊び、ラフティング 体験、創作活動、別れのつどい
年長すくすくキャン プ～親元を離れての 1 泊大冒険～	8/29(土)～30(日)	年長児	16 名 (延べ 32 名)	出会いのつどい、仲間作りゲー ム、野外炊事、森の中で冒険遊 び、テント装飾、館内炊事、読 み聞かせナイト、ジャンボメダ ル作り、別れのつどい

9歳チャレンジキャンプ～ひとりできるぞ！～	9/19(土)～21(月)	9歳児童 (小学3・4年生)	24名 (延べ72名)	出会いのつどい、仲間づくり交流ゲーム、家族への手紙書き、ザリガニ釣り、段ボール基地作り、梵珠山縦走登山、キャンドルサービス、野外炊事、冒険遊び、創作活動、別れのつどい
7歳ワンツーカーキャンプ～寒さに負けない梵珠キッズの冬遊び～	2/27(土)～28(日)	7歳児童 (小学1・2年生)	23名 (延べ48名)	出会いのつどい、仲間作り交流ゲーム、スノーランド作り・遊び、ベッドメイキング、館内炊事、キャンドルサービス、創作活動、別れのつどい

〔成果と課題〕

看板事業は、いわゆる「子ども事業」として、年長児から中学生まで一貫した年代を対象に事業を実施してきた。参加者及び保護者からの本事業への関心は非常に高く、全ての事業において募集人員を上回る応募があった。特に「9歳チャレンジキャンプ」は、24名の応募に対して142名の応募があり、高い関心度が窺えた。こういった関心度の高さは、常に新しい企画を盛り込んだ事業の内容であったり、セミナーとして位置づけてきた大学生・高校生のボランティアスタッフの対応の良さであったりすることが、参加者のアンケート調査からも窺うことができた。本来であれば、応募者全員を受け入れて事業を実施したいところであるが、施設の規模であるとか、職員のマンパワー不足であるとかが原因で、応募者全員を受け入れることができない現状が課題である。

(2) 養成事業

〔事業目的及び概要〕

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体等の関係者を対象に、基礎的技術の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
在学少年宿泊指導者研修	7/28(火)	令和2年度利用予定団体の引率者及び今後利用を考えている団体の引率者	62名	講義(宿泊体験学習に望むこと)、説明(施設利用に当たっての留意点及び食堂の利用、利用料の支払いについて)、活動プログラムデモンストレーション(新規活動プログラムの紹介など)、演習(日課表作成)
自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー (1)春を楽しむサン day (2)ボランティア入門セミナー (3)ファミリーキャンプ①・② (4)夏の7days キャンプ (5)年長すくすくキャンプ (6)9歳チャレンジキャンプ (7)自然体験ぼんじゅフェスタ (8)本格門松をつくろう	実施日は各事業を参照 (2)6/21(日)	高校生及び大学生	(1) 中止 (2) 41名 (3) 34名 (4) 28名 (5) 26名 (6) 18名 (7) 中止 (8) 5名	自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー対象11事業の中から、興味関心や日程の都合に応じて参加し、梵珠少年自然の家ボランティアとして、自主企画の実践や子どもたちの活動を支援し、自己のスキルアップを図る。 さらに、事後に企画及び運営に係るボランティアとしてのふりかえりを行い、次企画に向けた改善を図る。 各事業は実施期間に応じて単位が付与されており、7単位以上取得したものは「ぼんじゅマスターボランティア」、10単位以上取得したものは「指導補助員」としてそれぞれ認定する。

(9) 冬にとびだそう (10) 7歳ワンツーキャンプ (11) ボランティアふりかえりセミナー	(11) 3/6(土)	高校生及び大学生	(9) 8名 (10) 12名 (11) 14名 ※人数は延べ人数	【対象事業での活動内容】 ・管轄グループの活動支援、グループメンバーの体調管理及び安全管理 ・自主企画立案と運営 ・キャンプ等の野外活動における、基本的な知識や技術を習得するための研修や施設ボランティアとしての連携を深めるための実習など
指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	11月～3月 【各回即日】	幼稚園・保育園(認定こども園含む)及び小・中学校、特別支援学校の小・中学部、PTA、青少年教育団体(子ども会、児童館、放課後子ども教室等)、公民館	824名	団体が開催する各種行事(事業)に出向き、自然の家が提供するプログラムの実施における直接指導と助言を行う。直接指導及び助言とは、指導者への指導法等の伝達及び助言、児童生徒への直接指導、指導者研修会等での指導及び助言や実地指導である。 また、過去に出前講座を実施した団体については、用具の貸し出しや創作材料の提供及び指導方法の伝達のみを行う「間接指導」の利用を積極的に勧めていく。

〔成果と課題〕

養成事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「在学少年宿泊指導者研修」は4月から7月に、「ボランティア入門セミナー」は5月から6月に延期して実施することとした。また、いずれも1泊2日で実施する予定であったが、即日開催に変更して実施した。事業内容についても2日で行う内容を1日に凝縮することとなったが、押さえるべきポイントを押さえて実施できたことは成果であったと言える。「ぼんじゅ出前講座」については、新型コロナウイルスの影響で利用数が例年よりも大幅に減少したが、施設利用が中止になった小学校への派遣であったり、職員を派遣しない間接指導の実施であったりなど、コロナ禍におけるニーズに応えられるような工夫をして実施できたことは、次年度以降につながる成果であったと言える。

(3) 親子事業

〔事業目的及び概要〕

自然に触れ自然について学ぶことを契機に自然に親しむ態度を育てることを目的として、親子や一般県民を対象に、施設周辺の恵まれた自然環境を生かした多様な体験活動機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

活動名	期日	対象	参加者数	内容
春を楽しむサン day～ 春の息吹を五感で感じよう～	4/29(水)	小・中学校の児童生徒を含む保護者とその家族	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	

ファミリーキャンプ ～初めて家族大歓迎～	① 7/11(土) ～12(日) ② 7/18(土) ～19(日)	小・中学校の 児童生徒を 含む保護者 とその家族	① 43名 (12家族 延べ86名) ② 39名 (12家族 延べ78名)	出合いのつどい、テント設営、 選択による野外活動体験① (ディスクゴルフ、自然観察、ザ リガニ釣り)、ダッチオーブン等 による野外炊事、選択による野 外活動体験②(ホタル観察、星空 ウォッチング、たき火)テント 泊、創作活動、別れのつどい
自然体験ぼんじゅ フェスタ	10/25(日)	自然体験活 動に関心のある方	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防 止のため中止	
本格門松をつくろう	12/12(土) 12/13(日) 【両日で4回実 施】	小・中学校の 児童生徒と その保護者 及び門松づ くりに関心 のある一般 の方	293名 (106家族)	開会行事、製作説明、本格門松 づくり(土台作り、飾り付け)、 昼食提供(希望者)
冬にとびだそう～親 子で白銀の世界へ～	2/6(土)～7(日)	小・中学校の 児童生徒を 含む保護者 とその家族	25名 (8家族 延べ50名)	出合いのつどい、雪の自然観察、 雪灯籠作り、館内炊事、夜の雪 灯籠祭り、創作活動、チューブ そり遊び、別れのつどい

【成果と課題】

親子事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月に実施予定であった「春を楽しむサン day」と、10月に実施予定であった「自然体験ぼんじゅフェスタ」は中止とした。その他の事業については、感染症予防対策をしっかりと行った上で実施することができた。特に、7月に実施した「ファミリーキャンプ」は、1回目と2回目の合計応募者数が266名(75家族)と、高い関心度が窺えたが、全員を受け入れることはできなかったため、抽選の結果、82名(24家族)とした。また、冬に実施した「冬にとびだそう」は13家族の募集に対して8家族しか応募がなく、唯一の定員割れとなった。よって次年度以降は、人気のある夏の親子事業についてはニーズに応えるべく、即日のイベント形式として多くの参加者を受け入れるようにし、一方、人気のない冬の親子事業については、参加しやすくするために即日開催に変更して実施したいと考えている。

なお、これまで、材料集めや準備作業に莫大な労力を要してきた「本格門松をつくろう」は、「冬を楽しむクラフト day」として、親子で年末・年始の装飾品などを創作する事業に変更していく予定である。

県立種差少年自然の家

県立種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 1,284千円

【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などを体験する学習機会の提供をする事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①② ※2回開催	7/5(日)	年長児・ 小・中 生とその 保護者	143名	・いかだ遊び ・カヌー遊び ・サンドクラフト作り ・磯遊び
	7/12(日)		147名	

たねさしワールド 「秋を感じて」	10/18(日)		102 名	・種差スタンプづくり ・ネイチャーリーフビンゴ ・ロウ引きしおりづくり
たねさしワールド 「晩秋のみちのく トレイルを歩こう」	11/1(日)		66 名	・みちのく潮風トレイル散策(ビーチコー ミング、鳴き砂体験、野鳥観察) ・森散策 ・貝がらストラップ
たねさしワールド 「冬の季節を感じ て」	12/6(日)		114 名	・ミニ門松づくり ・ミニしめ縄づくり
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2 回開催	2/6(土)	4 歳以上の 幼保・小・ 中学生と その保護 者	89 名	・スノーチューブすべり ・せんべい焼き ・冬の森探検 ・そり遊び ・ぐにゃぐにゃ風遊び ・昔遊び(竹馬、けん玉、こま回し)
	2/7(日)		108 名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2 回開催	2/20(土) ～21(日)	小学 3 年 ～4 年	50 名	・宿泊、生活体験 ・仲間づくり ・夜の森体験、冒険ハイク ・館内ツリーイング ・たき火体験 ・スノーチューブ ・ニュースポーツ(スカットボール)
	2/27(土) ～28(日)	小学 1 年 ～2 年	54 名	

【成果と課題】

自然と遊ぶうでは、親子が三陸復興公園の四季折々のすばらしい自然環境のもと、里山や海岸散策、創作などの自然体験活動を存分に楽しみ、親子の絆と参加者同士の交流を深めていた。特に、「エンジョイ！海遊び」「エンジョイ！雪遊び」「冬の季節を感じて」では、本施設ならではのプログラムを生かした、「いかだ遊び」「スノーチューブ滑り」「ミニ門松づくり」「ミニしめ縄づくり」などのプログラムに申込みが殺到し定員オーバーになるほどで、参加者の興味関心がうかがわれた。

また、「こども大作戦」では、子ども同士で、宿泊、生活体験、自然物や自然現象とふれるためのプログラムを実施し、子どもたちに好奇心、探究心をもたせたり、感性を磨いたりさせるようにした。

アンケートの結果、参加者の満足度も極めて高く、心豊かでたくましい子どもの成長に寄与できたと感じている。

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対象	参加者数	内 容
おいでよ！サマー キャンプ A	7/30(木) ～31(金)	小学 5 年～ 中学 3 年	42 名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・山活動(ツリーイング、ロープワーク キーホルダーづくり、グラウンドゴル フ) ・キャンプファイヤー ・海活動(磯遊び) 他
おいでよ！サマー キャンプ B	8/1(土) ～2(日)		51 名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・山活動(関門突破ハイキング) ・キャンプファイヤー ・海活動(カヌー、いかだ遊び、磯遊び) 他
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/24(木) ～26(土)	小学 5 年～ 中学 3 年	30 名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・耐寒 10 km ウォーク ・火おこし ・キャンプファイヤー 他

【成果と課題】

子どもの祭典のサマーキャンプでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、3 泊 4 日の日程を 1 泊 2 日とし、5 人用の常設テントを最大 3 名に使用させ、できる限り長期の密集、密接、密閉を避けるように実施した。実施プログラムでは、施設周辺の海岸や里山などの地域の特性を生かし、海での活動である「カヌー遊び、いかだ遊び、磯遊び」や山の活動である「関門突破ハイキング」「キャ

ンプファイヤー」「ツリーイング、グラウンドゴルフ」などを実施し、それらの自然体験活動を通して、異学年の仲間同士の交流や協力し支え合う姿が随所に見受けられ、真に生きる力の醸成になった。ウィンターキャンプでは、季節の特性である雪や冬の寒さを体感することや地域の特徴を生かしたプログラムである「野外テント泊」「野外炊事」「耐寒 10 kmウォーク」などを実施し、参加者は「寒い、寒い」と言いながらも、グループが仲間同士励まし合い、協力し、楽しく活動している姿が見受けられ、キャンプの全体目標である「仲間と協力し支え合って冬を楽しもう」が十分達成できていた。

どのキャンプも、新型コロナウイルス感染症の感染予防と、参加者の健康・安全を最優先に考えた綿密な計画(時期、時間配分、内容、人員、参加者の特性など)が必要であるが、特に、参加者の中には、さまざまな問題を抱える子どももいるため、職員・ボランティアで細やかな情報共有をしながら事業を実施した。

自然体験活動支援事業 100 千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館などの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動や創作活動の実地支援を行う。また、自然体験活動や創作活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容及び結果〕

事業名	期 日	対 象	参加者	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5 月及び 10～3 月 *6～9 月は原則 として実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体 等	83 団体 3,534 名	・県立種差少年自然の家のプログラ ムの中で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動 物マグネット、貝がらアート、たね さしアロマアート等)
自然体験活動 研修会	5/30(土)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	13 名	・アドベンチャーゲーム ・森探検 ・創作活動
	5/31(日)		20 名	・いかだ遊び、救助体験 ・磯遊び ・避難訓練、AED の使用方法

〔成果と課題〕

自然体験活動出前講座は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、昨年度まで利用した学校、公民館、市町村等の地域イベントの利用申込みが激減したが、その中にあって、保育園、幼稚園、放課後児童クラブや障害者地域生活支援センター、特別支援学校が前年度よりも多く利用しており、利用者アンケートには、「教材費が安く、指導員が楽しく丁寧に教えてくれる」「指導していただけることで子どものやる気に変化や感動がおきる」など好意的に受け止められていることから、今後とも活動プログラムを見直し、各年代に合った内容を紹介しながら利用促進に努めていきたい。

「自然体験活動研修会」は、1泊2日の開催予定を新型コロナウイルス感染症の拡大の影響及び県の中堅教員研修会の参加がなかったことから、宿泊を伴わない2日間開催となったが、当施設の野外学習を実施予定校の教員、子ども会などの社会教育関係者、当施設のボランティア会員、高等専門学校生で研修を実施し、「いかだ遊び、磯遊びの実際・海の活動時の避難、救助訓練」では、参加者から「とても分かりやすく実際の活動時に役立つ内容だった」と高い評価を受けたことから、来年度は研修内容を見直し、さらに当施設を活用してもらえようような研修内容にしていきたい。

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

県立種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校等の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/20(月)～21(火)

○場所：県立種差少年自然の家

○対象：令和２年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員 75名

〔事業内容及び結果〕

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

〔成果と課題〕

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止となったが、各学校から提出された日程、活動内容をもとに、利用日１ヶ月前に当該学校と個別に本施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止のマニュアルの確認・自然災害等による緊急時の安全対策の確認・プログラムの内容確認と支援の仕方・すり合わせなどを綿密に行ったり、実地踏査をして再度疑問点を確認したりした。その結果、宿泊学習や教育学習を実施した指導者のアンケートの中に、「海の近くに住んでいながら自然とふれあうことのない子どもたちに安心して活動させられた」「コロナウイルス対策も丁寧で安心して過ごせた」「活動支援に入った職員の対応や子どもへの言葉かけが丁寧で感謝している」など、本施設の宿泊学習・教育学習のねらいが達成されたと考えている。

親子で学ぶ防災キャンプ事業 129千円

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害に遭遇したときにおける実践的な防災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容及び結果〕

事業名	期 日	対象	参加者	内 容
「親子の絆」 防災キャンプ	9/26(土) ～27(日)	小・中学生と その保護者	47名	・防災レクリエーション ・防災ラジオ作り ・避難所宿泊体験 他

〔成果と課題〕

避難所泊を想定し、家族同士で協力して過ごすことをねらいにするために、アイスブレイクを取り入れた「防災レクリエーション」、3密を避ける避難方法、分散避難方法、ハザードマップの見方を取り入れた「防災講話」、日常生活の不便さ、避難生活の大変さを感じてもらおうと非常食だけの炊事活動、いざというときに役立つ「防災ラジオ作り」、日用品を使用した応急手当の仕方やAEDの操作法などを実施した。その結果、アンケートの回答の中に「避難所体験ができてよかった」「非常食は気軽にでき、それに美味しかった」「ラジオ作りは難しかったが楽しかった」などがあり、参加者にとっては家族や他の家族との交流を深めるよいきっかけとなったり、防災に対する新たな知識の習得になったりと有意義で充実した1泊2日となった。

この事業は現代的課題でもある防災力や減災力の養成であり、特に三八管内ではニーズが高まっていることから、今後は防災士とも連携しながら活動内容を見直し、さらに地域全体に広げるために、募集期間や広報の仕方などを工夫して周知していきたい。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業 4,824千円

〔事業目的及び概要〕

人生100年時代を見据え、職業に必要なスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進が求められていることを踏まえ、県民の主体的なキャリア形成を総合的に支援するため、産学官民のネットワークを構築し、若者・女性向けのキャリアプランニング講座の開設及び学び直しの場への動機づけとなる啓発などを行うとともに、産学官民のネットワークを活用し、学びの入り口から出口まで切れ目のない総合的な支援体制のモデルを構築する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 青森県学び直し推進会議

○参加機関：県内大学・短期大学・専修学校・各種学校、県関係部局、市町村、商工団体・産業支援機関、就業支援機関、民間団体

○会議概要：第1回 7/16(木) 県総合社会教育センター

- ・学び直しを通じたキャリア形成支援に関連する事業・取組について
- ・学び直しを通じたキャリア形成支援ポータルサイト「Re-Learn Aomori (リ・ラーンあおもり)」の運用状況について
- ・国の動向について

第2回 10/15(木) 県総合社会教育センター

- ・学び直しを通じた主体的なキャリア形成の促進に向けて
(学び直しに係る啓発について、主体的なキャリア形成につながる学習機会について)

第3回 開催中止(学び直しに関する今後の取組について、書面で通知)

(2) 考え、学び、輝く未来へつなげるキャリアプランニング講座

ア キャリアプランニング講座

○対象：自分の適性や能力を発揮したいと考えている若者世代の方、子育て世代の女性

○場所、期日、内容等及び場所

	男性対象		女性対象		内容
	【青森会場】 男女共同参画プラザ カダール	【青森会場】 男女共同参画プラザ カダール	【三沢会場】 三沢キッズセンター そらいえ	【むつ会場】 下北文化会館	
第1回	7/21(火)	7/21(火)	7/27(月)	7/17(金)	男性：企業が求めているキャリアを考える 女性：女性のワークキャリアの課題を知ろう
第2回	9/ 7(月)	9/ 7(月)	8/24(月)	9/ 8(火)	男性：自分自身のキャリアを考える 女性：自分を知って自信をつけよう
第3回	9/29(火)	9/29(火)	9/28(月)	10/ 1(木)	男性：社会や環境の変化による、ライフイベントの理解 女性：キャリアアップへのセルフ・プランニング
第4回	10/13(火)	10/27(火)	10/26(月)	10/30(金)	男性：企業視点でのキャリアプランニング 女性：自己PRのポイントを知ろう
第5回	11/10(火)	11/30(月)	12/ 7(月)	11/19(木)	男性：企業ニーズと自分の特性のすりあわせ 女性：自分らしく Re Start !
受講者数	13名	3名	8名	5名	

イ フォローアップ研修会

○期日：2/20(土) ○場所：県総合社会教育センター ○参加者数：7名

○内容：①講義「自分らしく 社会で輝くために ～これからのキャリアを学ぶ～」

講師 株式会社I・M・S 取締役 一戸 竜基

②学び直しによって活躍している実践者による発表

発表者 東テク株式会社 青森営業所 計装事業部 施工管理者 石山 和也
株式会社 LinkS 代表取締役 結婚カウンセラー 角田 康浩
社会福祉士・精神保健福祉士・キャリアコンサルタント 園木 圭織

③講師・発表者を交えた意見交換

(3) 学びの場への誘導

ア 学び直しに関する啓発及びフォローアップにつながる冊子の作成・配付

○内容：①学び直しを通じてキャリア形成につなげた成功事例(実践者へのインタビュー)

②社会人のための学びの場の情報

③公共職業訓練(ハロートレーニング)「離職者等向け委託訓練」について

④自治体が実施する資格取得に関する経済的支援の取組について

⑤就業や起業、フォローアップに関する支援情報

イ 学び直しを通じたキャリア形成支援ポータルサイト「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあおもり)」の運営

○内容：①「学習機会を調べる」ページ

②「支援情報を見る」ページ

・学び直しに係る経済的支援について

・キャリアプランニングについて

・就業支援について

・就業後のフォローアップについて

③「eラーニングコンテンツを視聴する」ページ

【成果と課題】

「青森県学び直し推進会議」では、2年間にわたり若者・女性の学び直しに係る学習機会や支援等の取組、国の動向、関係機関の連携・協力体制、啓発の方法等について、関係機関で情報を共有し、意見交換を行った。また、3地区(男性対象講座は青森会場のみ)で開催した「考え、学び、輝く未来へつなげるキャリアプランニング講座」では、講義や演習、グループでの意見交換を通して、自身の経験を振り返りながら強みや適性等に関する自己理解を深め、今後の就業や社会との関わりについて明確な目標を立てるなど、受講者の方々は意欲的な姿勢で参加していた。

今後、学び直し推進会議を通じて構築したネットワークを生かしながら、各関係機関において学び直しを通じたキャリア形成に係る支援の取組が継続される中、ポータルサイト「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあおもり)」及び学び直し啓発冊子を用いた周知・情報提供に取り組んでいく。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 687 千円

【事業目的及び概要】

若者の社会参加を促進することを目的に、地域の青年組織、または新たに活動を始めようとする若者団体(以下、「若者団体等」)が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動等を実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者団体等の地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを実施した。

ア 東青地区(青森市)

＜企画事業の実践①＞

○期日：7/22(水) ○会場：CAFÉ&BAR WAYAWAYA(青森市) ○参加者数：10名

○内容：SNS ネイティブ世代のためのスキルアップ講習会

SNS等の活用を幅広く促すプレゼンテーションを円滑にするために、コミュニケーション力を高めたり、コーチングを学んだりする講習会を開催した。

<企画事業の実践②>

○期間：7～12月 ○会場：CAFÉ&BAR WAYAWAYA(青森市) ○参加者数：5名

○内容：ネット活用に関わるワークショップ

SNS活用の技術を高めるほか、インターネット等を活用する上で必要なネットリテラシーやZoom、YouTube等の動画活用の勉強会を開催した。講習会や勉強会で学んだことを生かし、様々な動画を作成することで、動画活用のスキルアップにつながった。

<企画事業の実践③>

○期間：11～12月 ○会場：CAFÉ&BAR WAYAWAYA(青森市) ○参加者数：5名

○内容：プレゼンテーションを円滑に進めるためのリーフレット作成

実行委員のほか、ワークショップ等への参加者が、伝達講習等を自前でできるインストラクターとなるためのリーフレット(「基礎IT講座」・「SNS活用講座」)を作成した。また、Webサイトを制作し、本事業の取組を紹介するとともに、ITの知識やリテラシーの知識を共有できるようにした。

イ 中南地区(黒石市)

<企画事業の実践①>

○期間：8～11月 ○会場：青森駅前公園 ○参加者数：延べ20名

○内容：バイオマス素材で持ち歩きやすく加工したゴミ袋の配布

街で「ふと目に入ったゴミをすぐ拾えること」や「ポイ捨て防止」、「環境にやさしいこと」を若者がアピールし、青森を「気づいたらきれいにしていること」を多くの県民に実感してもらうため、約2,000のゴミ袋を配布し、本事業における取組を紹介した。

<企画事業の実践②>

○期間：10～12月 ○会場：青森駅・五所川原駅周辺 ○参加者数：延べ15名

○内容：おさんぽビンゴなゴミ拾い

ビンゴゲームをアレンジし、通常数字が記載される枠に「空き缶」や「タバコの吸い殻」等のイラストを付し、ゲーム要素を盛り込んでゴミ拾いを行った。ゲーム要素を盛り込むことで、子どもをはじめとする参加者が楽しみながらゴミ拾いを行った。

<企画事業の実践③>

○期日：10/31(土)、12/5(土) ○会場：八戸ニューポート・立佞武多の館 ○参加者数：15名

○内容：+α「デレッキ」ワークショップ

ゴミ拾い用「デレッキ」を自由にデコレーションし、子どもから大人まで自由な発想で「世界に一つだけのデレッキ」を制作した。普段よりも前向きにゴミ拾いをしたくなる気持ちが醸成され、地域住民のゴミ拾いに対する意欲が高まった。

ウ 三八地区(三戸町)

<企画事業の実践>

○期日：10/23(金) ○会場：三戸町城山公園内糠部神社拝殿 ○参加者数：53名

○内容：城山公園 ナイトアコースティックライブ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、三戸町民が楽しみにしていた「さんのへ春まつり」と「さんのへ秋まつり」が中止となったことから、新たな地域イベントとして、アマチュアバンドによるアコースティックライブを城山公園内旧県社糠部神社拝殿にて開催し、翌年以降の継続開催に道筋をつけ、町民が楽しめる機会を創出した。

(2)困難を抱える子ども・若者支援

不登校が続いている高校生やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自立支援に向け、6～7月に体験活動を通じた交流を、8～9月に自然体験活動を、10月に就労体験を、種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にてそれぞれ1回ずつ実施した。

<種差会場>

第1回自然体験・交流塾

○期日：7/11(土) ○会場：県立種差少年自然の家 ○参加者数：25名

○内容：せんべい焼き体験、創作活動 他

第2回自然体験・交流塾

○期日：8/29(土) ○会場：県立種差少年自然の家 ○参加者数：19名

○内容：野外炊事、創作活動 他

第3回自然体験・交流塾

○期日：10/17(土) ○会場：県立種差少年自然の家 ○参加者数：19名

○内容：就労体験(自然の家の活動プログラムで使用する植物採集等)、創作活動 他

＜梵珠会場＞

第1回自然体験・交流塾

○期日：6/27(土) ○会場：県立梵珠少年自然の家 ○参加者数：9名

○内容：野外炊事、創作活動 他

第2回自然体験・交流塾

○期日：9/12(土) ○会場：県立梵珠少年自然の家 ○参加者数：8名

○内容：簡易トレッキング、グループで取り組むゲーム活動、創作活動 他

第3回自然体験・交流塾

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止

【成果と課題】

「若者の社会参加促進事業プランの実践」では、若者を中心とした団体により地域の素材や人財を生かしながら、地域の魅力発掘や課題の解決を図る事業を行った。コロナ禍により様々な制約を受ける日常生活において、地域資源を生かすためのイベントやボランティア活動、地元商業者をサポートする取組など、若者が主体的に取り組むことで、主催する若者団体の企画力・実践力と社会参加に向ける若者一人一人の意識が向上した。

今後は、若者団体等が事業を企画し、実践するためのノウハウや組織運営の在り方等について学ぶ機会を創出し、若者一人ひとりの課題解決能力の向上を図るとともに、持続的な組織運営が可能になるよう支援する必要がある。

「自然体験・交流塾」では、これまで支援団体職員とボランティアが継続して参加していることから、お互いが顔見知りとなり、和やかな雰囲気を作りながら参加者と積極的に交流することができた。参加者は、支援団体職員やボランティアと一緒に野外炊事や就労体験、創作活動等の多様な体験活動を通して交流することにより、人との対話に喜びを感じ、本事業参加後には就労に対する意欲も高まった。本事業における体験活動は、参加者のコミュニケーション能力の向上を図る効果的な手段の一つでもあることから、今後も梵珠・種差両少年自然の家を活動の拠点とし、支援団体等と連携してコミュニケーションの向上を目的とした魅力あるプログラムを提供する必要がある。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 825千円

【事業目的及び概要】

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 講座内容

	期日	内容・講師等
第1回	10/17(土)	地域への想いを見つめる回 【講義・演習】「映像共生学とソーシャル・ストーリーテリング①」 ものがたり法人FireWorks 映画脚本家 栗山 宗大
第2回	10/31(土)	地域への想いを見つめる回 【講義・演習】「映像共生学とソーシャル・ストーリーテリング②」 ものがたり法人FireWorks 映画脚本家 栗山 宗大
第3回	11/14(土)	地域の今後は想い描く回 【講義・演習】『『想い』を『カタチ』にする方法①』 (株)官民連携事業研究所 チーフマネージャー 晝田 浩一郎
第4回	11/29(日)	想いを具体化する回 【事例発表】「パワフルAOMORI！創造塾から得たもの」 第29期パワフルAOMORI！創造塾 卒塾生 日野口 奈央

		第30期パワフルAOMORI！創造塾 卒塾生 山内 省吾 第31期パワフルAOMORI！創造塾 卒塾生 斉藤 文 同 江良 圭太 【講義・演習】『『想い』を『カタチ』にする方法②』 (株)官民連携事業研究所 チーフマネージャー 晝田 浩一郎
第5回	12/20(日)	アクションプランの発表、決意表明 【演習】わたしのアクションプラン上映会 講評 ものがたり法人FireWorks 映画脚本家 栗山 宗大

(2) 場所：県総合社会教育センター

(3) 参加者：塾生 20 名 男性 12 名 女性 8 名 (20 代 8 名 30 代 9 名 40 代 3 名)

【成果と課題】

オンラインを軸とした講座内容・プログラムに再構築したことで、コロナ禍に対応した実施に至った。20～40 代の年齢層、様々な職種、県内全域からの参加により、塾生同士の連携が深まった。全回参加を原則としたことと、5 回の講座を集合形式とオンライン形式を織り交ぜながら実施したことにより、塾生同士のネットワークが広まった。講座内容について、地域活動を進める上でのポイントやノウハウ等を学ぶテーマを設定したことにより、より実践的に活用できる内容となり、塾生の満足度も高い結果となった。また、講座後の交流タイムや講座間のオンラインミーティング等を設けることにより、塾生相互のネットワークを構築することができた。過年度の卒塾生が地域活動を行っている様子を発表し、今年度の塾生が触発されるという形が出来つつある。オンラインを活用した今年度は、塾生の参加に対する心理的負担や距離的負担を大いに軽減させ、事務局・講師・塾生の情報伝達や情報共有に大きな力を発揮することができたので今後も継続していきたい。

機材を利用した仲間づくりやネットワークの形成は容易な反面、情報発信の積極性次第では具体的な活動へと展開しにくい面があるため、オンラインを活用した実践活動を計画・実行する必要がある。また、塾生が自らネットワークを広げ、新規の仲間を発掘しながら継続した活動となるよう、同窓会組織を有効に活用するなど、サポート体制を強化する必要がある。

持続可能な地域づくりのためのネットワーク会議

【事業目的及び概要】

社会の持続的発展のため、活力のある地域コミュニティの形成を目指し、地域の人財同士の連携・協働を可能とする弾力的で柔軟なネットワークづくりを図る事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 地域ミーティング①

ア 期日・会場：上北地域 8/23(日) 七戸南公民館
西北地域 8/29(土) 鶴田町公民館

イ 概要：若者によるミニトークライブ(高校生・社会人等の若者)

ウ テーマ：「若者による、これからこの地域でやってみたいこと」

ファシリテーター 弘前圏域移住交流デザイナー 野口 拓郎

エ 対象：高校生以上の県民及び地域住民、地域づくり団体メンバー、社会教育・地域づくり関連部局行政職員及び施設職員等

オ 参加者数：(上北地域)…会場 17 名、オンライン 10 名 計 27 名
(西北地域)…会場 21 名、オンライン 6 名 計 27 名

(2) 地域ミーティング②

ア 期日・会場：上北地域 10/24(土) 七戸南公民館
西北地域 12/ 5(土) 鶴田町公民館

イ 概要：これからこの地域でやってみたいこと

「地域への思い・夢をまとめます」《中間活動報告》

ファシリテーター 県総合社会教育センター職員

ウ 対象：高校生以上の県民及び地域住民、地域づくり団体メンバー、社会教育・地域づくり関連部局行政職員及び施設職員等

エ 参加者数：(上北地域)…会場 10 名、オンライン 5 名 計 15 名
(西北地域)…会場 16 名、オンライン 3 名 計 19 名

(3) 県ミーティング

ア 期日：12/19(土)

イ 会場：県立図書館

ウ 概要：各地域ミーティング報告

上北地域…七戸町 七戸町地域おこし協力隊 花松 美佐

西北地域…鶴田町 鶴田町役場企画観光課 坂本 博之

エ 講演会：演題 『地域おこしの超重要世代～高校生の役割を探る～』

講師 弘前圏域移住交流デザイナー 野口 拓郎

オ 対象：高校生以上の県民および地域住民、地域づくり団体メンバー、社会教育・地域づくり関連
部局行政職員および施設職員等

カ 参加者数：会場 17 名、オンライン 11 名 計 28 名

【成果と課題】

活力ある地域コミュニティの形成を目指し、地域の人財同士の連携・協働を可能とする弾力的で柔軟なネットワークづくりを図ることを目的に県内 2 地域(上北・西北)において、ネットワーク会議を実施した。本会議を実施することで、地域の未来について互いに想いを語り合う機会を設けたことにより、ゆるやかなネットワークを生み出し、持続可能な地域づくりに向けた目的の共有を図ることができ、参加者はつながりを持つことができた。地域の課題や魅力を理解し、進学、就職した高校生が離れていても地元で貢献できる仕組みづくりの大切さや、帰郷した際に活躍できる環境整備の大切さを改めて感じさせる内容に、今後の地域おこしの未来と可能性を感じることもできた。

今後は、本ミーティングのような対話する場を提供し、より多くの地域住民が主体的に想いを語り、共感し、協働して実践しようとするゆるやかな地域ネットワークが築ける仕組みづくりが必要である。

地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修 594 千円

【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子どもの育むことを目的として、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐコーディネーター等のスキルアップ及び人財の拡充を図るための研修を行う事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修の実施

ア 期日・場所：中北地区 8/4(火) 弘前市民会館

下北地区 8/4(火) 下北文化会館 ※オンライン研修

イ 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

ウ 講師：特定非営利活動法人未来図書館 主任コーディネーター 恒川 かおり

エ 参加者数：中北地区 21 名 下北地区 11 名

(2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催

ア 期日・場所：11/6(金) 県総合社会教育センター

イ 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

ウ 講師：特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長 生重 幸恵

エ 参加者数：会場 59 名 オンライン 19 名

(3) 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

ア 教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

イ 新規登録事業所の開拓、登録手続き

【成果と課題】

学校と地域・企業をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修は、コロナ禍の影響を受け、中北地区は新型コロナウイルス感染防止対策を施した上で講師を招いた形での集合形式開催とし、下北地区はWeb会議システムを使い、中北地区会場からオンライン研修の形で実施した。

地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムは、講師は東京からWeb会議システムでつなぎ、参加者は会場に集合した形で開催した。また、自宅等からのオンラインでの参加も受け入れた。どちらの研修会も、オンラインを取り入れた開催となったが、通常の講師・参加者が会場に集合する形と大きな遜色なく実施することができた。

学校教育におけるキャリア教育支援について、学校と地域・企業が連携・協働することの必要性やその重要性、またコーディネーターの役割について、理解を深めることができた。今後も、学校と地域・企業等をつなぐサポートができるように、各地区教育支援プラットフォーム実行委員会、各教育事務所、市町村教育委員会と連携を図り、情報を共有していくことが大切である。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 484 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 新任職員研修(受講者数 24 名)

- ア 期日：前期・後期同日開催…10/8(木)
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 回数：1 回
- エ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等
- オ 内容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得

(2) センター研修

- ア 時期：6～11 月
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 回数：3 回
- エ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
- オ 内容：第 1 回… 8/20(木) 「地域社会と学校」の今日的課題(受講者数 28 名)
第 2 回…10/30(金) 地域に根ざした講座を企画するために(受講者数 25 名、オンライン)
第 3 回… 2/ 9(火) 障害者の生涯学習を知る(受講者数 16 名)

(3) 地区研修

- ア 時期：7 月～2 月
 - イ 回数：6 回(1 回×6 地区 教育事務所単位)
 - ウ 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
 - エ 内容：各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財育成
 - 東 青… 7/ 9(木) 子どもを中心とした地域のつながりづくりのために
～「子ども食堂」の取り組みを通して～
(受講者数 24 名、オンライン)
 - 西 北… 9/18(金) 「地域と学校の連携・協働に関する現状と課題」を踏まえた市町村
教育委員会の役割
(受講者数 20 名、オンライン)
 - 下 北… 9/29(火) 生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上
(受講者数 13 名)
 - 三 八… 9/25(金) 地域活性化と社会教育行政の役割
(受講者数 25 名、オンライン)
 - 中 南… 2/ 2(火) 地域活性化につながる地域学校協働活動の在り方
(受講者数 41 名、オンライン)
 - 上 北… 2/ 2(火) 地域活性化につながる地域学校協働活動の在り方
(受講者数 4 名、オンライン)
- ※中南地区、上北地区は同じオンライン講義を同時に受講した。

(4) 社会教育主事等専門研修(受講者数 14 名)

- ア 期日：12/3(木)
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 回数：1 回
- エ 対象：市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員等
- オ 内容：国や県の動向、社会教育主事の果たすべき役割等、生涯学習・社会教育についての講義・演習・情報交換等を行う(オンライン)

〔成果と課題〕

成果としては、新方式のオンライン講座を春期に準備し、夏期以降に実施できたことで、ほとんどの講座で講義内容を変更せずに済み、当初のねらいにせまることができた、ということが挙げられる。また、受講者が会場に集合する形式での「講師のみオンライン参加」として開催できたことで、パソコンやインターネット回線環境が未整備の市町村職員も受講できたことも重要である。講座内容としても、この事業では初めて「障害者の生涯学習」をテーマとした研修を実施したことで、従来は参加がなかった公立図書館職員から複数の受講申込みを得たことも成果であった。

課題としては、センター研修の場合は、オンラインといえども結局受講会場は青森市であり、遠方からの参加者が「移動距離が長く参加しづらい」という従来の課題の改善までには至らなかったことや、ファシリテーターが介在すべきワークショップを予定していた講座については、結局ワーク自体を行わず講義中心のプログラムへと変更し、当初想定していた学びや経験の分量を減じてしまったことなどが挙げられる。このファシリテーションに関する学びは、地域学校協働活動やコミュニティ・スクールの運営者にとって必須のものであり、今後も継続して内容に取り入れるべきものである。対面方式、オンライン方式の別なく、ファシリテーションを体験して学べる講座となるよう、講師と協働して講座内容を進化させていく試みを行う必要がある。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 216 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

〔事業内容及び結果〕

学校名	期間	日数 (回数)	内 容	受講者数 (延数)
県立盲学校	7 月	1 日 (2 回)	視覚障害者への支援と点字入門	21 名 (35 名)
青森第二高等 養護学校	10～1 月	2 日 (2 回)	専門教科の製品開発を事例に、県産品を発信するためのデザインを学ぶ。	32 名 (64 名)

〔成果と課題〕

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートによれば、「これからは障害のある方のために、何ができるのかを見つけ、行動していきたいと思う」「今後もこのような講座を続けてほしい」など、講座の満足度は高く、県民の学習ニーズに対応できている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校もあった。今後は、実施方法について、各学校と相談・確認して進めていく必要がある。

障害者の生涯学習支援事業 814 千円

〔事業目的及び概要〕

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団生活や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
青森第二養護学校	1			会報の発行(同窓会員の近況及び行事の様子)
青森若葉養護学校	2	7	20 名	体験活動(野外活動、スポーツ)
浪岡養護学校	1	2	9 名	同窓会・成人を祝う会
八戸盲学校	2	4	27 名	スポーツ体験、芸術教室(合唱)
七戸養護学校	1	1.5	13 名	同窓会資料の配付
むつ養護学校	4			卒業生交流会(書面による情報発信)、会報の発行
合計	延べ回数 11 回	延べ時間 14.5 時間	参加者数合計 69 名	

(2) スポーツ体験交流

実施日	開催場所	参加者数	内容
11/28(土)	青森若葉養護学校	20 名	ニュースポーツ教室(バレーボールほか)
合計	開催回数 1 回	参加者数合計 20 名	

〔成果と課題〕

障害者の生涯学習支援事業は、卒業生が就労先での様子や卒業後の生活について近況を報告する場となっていることに加え、卒業生に就労や福祉、健康管理等の実生活に活用できる生きた情報を提供する場ともなっている。卒業生の卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業は重要である。

スポーツ体験交流は、体を動かす機会が少ない卒業生にとって、主体的に運動することができるよい機会となっている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校が多かった。今後は、実施方法について各学校と相談・確認しながら、事業を実施できるように進めていく必要がある。

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 931 千円

〔事業目的及び概要〕

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

(1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ	計 116 本	(アクセス件数 : 1,652 件)
ア 公開講座	8 本	
イ ワンポイントアドバイス	16 本	
ウ はたらく心	92 本	
(2) あおもり学インターネット講座	計 43 本	(アクセス件数 : 4,137 件)
ア あおもりの自然	9 本	
イ 我がふるさとあおもり	10 本	
ウ あおもり学特別講座	23 本	
エ 青森県の先人	1 本	
(3) あおもり子育てネット	計 77 本	(アクセス件数 : 37,489 件)
ア 子育て動画	34 本	
イ 子育て得情報	30 本	
ウ 学習コーナー	13 本	

〔成果と課題〕

外出自粛や講座の中止などによる自宅学習が増えたことにより、アクセス件数が例年より増加した。eラーニングへの需要が高まっているため、閲覧者の利便性を鑑みて、新規コンテンツの拡充や、古いコンテンツの整理の他、サイトドメインの統合についても検討が必要である。

学習情報の収集・提供・整備事業 6,054 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 学習情報の収集・提供		
4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行った。		
・登録データ件数	学習機会情報	2,433 件
	指導者人材情報	1,449 件
	団体・サークル情報	1,088 件
	視聴覚教材情報	20,413 件
	計	25,383 件
・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	3,023 回
	指導者人材情報	995 回
	団体・サークル情報	765 回
	視聴覚教材情報	1,306 回
	全情報	448 回
	計	6,537 回
・ありすネット検索回数	学習機会情報	867 回
	指導者人材情報	376 回

団体・サークル情報	298 回
視聴覚教材情報	1,057 回
全情報	178 回
計	2,776 回

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

【成果と課題】

実習用パソコン機器について、昨今の情勢を踏まえてWebカメラ等内蔵のノートPCを整備した。また、学習情報の検索については、外出自粛による影響か、講座やイベントなど学習機会の検索が減少し、視聴覚教材の検索数が増加した。

構築当時からのインターネット環境の変化や、現行システムの経年劣化を踏まえ、情報提供の形を、従来のデータベース型システムから、学習者を各情報提供元へ誘導することを目的とした形へと移行し、それに合わせた機器等の環境整備を行う必要がある。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 464 千円

【事業目的及び概要】

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入 8 本
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務 255 本

【成果と課題】

VHS教材の劣化を見込み、県が作成した資料を中心に、DVDへのデジタル化を行った。今後はデジタル化の作業を進める他、貴重な資料である 16 mmフィルムの保存状態を保つための環境を整備するとともに、活用方法について検討を進める必要がある。

また、学校など、団体で利用可能な教材をより増加させていくとともに、積極的な利用について周知していく必要がある。

あおもり県民カレッジ運営業務

【事業目的及び概要】

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) あおもり県民カレッジの運営全般

ア あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化

(ア) 連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼

※連携機関数：734 機関(体験施設 152 か所を含む)

(イ) 訪問による新規連携機関勧誘活動を実施

(ウ) 講座開催における協力などを通して、関係強化を推進

イ 生涯学習支援のネットワーク構築

ウ 事務局の運営(県民カレッジ学生への連絡、連携機関との連絡調整、運営に関わる事務)

※あおもり県民カレッジ学生数 25,322 名(新規 1,139 名)

[教養学習コース 20,792 名(新規 1,086 名)]

[子どもカレッジコース 4,530 名(新規 53 名)]

(2) 普及啓発事業

ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)

(ア) あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」による募集

(イ)各種講座・イベント・映画鑑賞会の開催時に募集

イ 子ども向けイベント「2メートルを楽しむ県民カレッジ」の開催(7/24(金・祝))

(ア)公開授業(算数・社会・体育)

(イ)選択授業(工作・染め物・映画)

※参加者 52名

ウ 子ども向けイベント「冬休みづくりまわし大会」&「消しゴムはんこ作り+α」の開催(1/10(日))

(ア)県立郷土館との共催によるづくり(こま)まわしの大会

(イ)消しゴムはんこ作り

(ウ)かけっこゲーム、くじ引き、絵本の読み聞かせ ※参加者 82名

エ 学習機会提供

無料で古典的な名作映画を見ることができる映画観賞会を開催(8回)

オ 生涯学習HPの作成

(ア)指定管理者の生涯学習情報サイト<<https://www.manabi-aomori.com>>作成

(イ)地域キャンパス講座、ボランティア自主講座等の情報掲載と更新

(ウ)館内展示の情報掲載と更新

(3)学習情報提供・学習相談事業

ア 学習機会情報の収集及び提供

(ア)連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼

(イ)連携機関等訪問による講座情報の調査収集

イ 活動機会情報の収集及び提供

ボランティア相談に対し、受入れ団体の情報を収集、提供

ウ 学習相談の実施

窓口・電話・FAX・郵便・Eメールによる学習相談の受付 ※相談数 37件

エ 県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」の発行

あおり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」発行(年5回)

(4)学習機会提供事業

ア 地域キャンパス講座(県内6地区)開催

(ア)開催数 東青12回、西北6回、中南5回、上北7回、下北2回、三八0回

(イ)受講者数 延べ905名

(ウ)青森テレビの「いきいき健やか事業」との連携によるテレビ番組内で講座情報や県民カレッジPRを放送。(テレビ43回、ラジオ52回)

イ ボランティア活用支援

(ア)ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催

※講師登録数 114名

※講座数 52講座 受講者数 延べ328名

(イ)映画観賞会等における運営ボランティアの活用

※活動者数 延べ62名

ウ 「カダイ」は「マナビ」のチャンス!YOU遊トライアル運営

(5)評価サービス及び学習成果の活用支援事業

ア 認定証・奨励証の交付

(ア)認定証交付数

教養学習コース 383名 子どもカレッジコース 141名

(イ)奨励証交付数

教養学習コース 43名 子どもカレッジコース 55名

イ ボランティア活動証明書の発行

【成果と課題】

カレッジ連携機関については、未加入の施設・団体に働きかけ2機関の新規加入を得た。新型コロナウイルス感染症の影響により、生涯学習フェアを開催できなかったが、高校生を含むボランティアの協力を得て、子ども向けイベントを夏と冬の2回開催し、参加者から満足の声を聞くことができた。

コロナ禍がきっかけとなり、今後各講座を開催するに当たり、直接会場に出向くことなく、リモートで参加できるよう、オンライン環境を整備していく必要がある。また、カレッジ学生数は毎年増加しているが、入学から一定年数を過ぎた学生の継続意思確認を実施していないため、確認方法を検討する必要がある。

インフォメーションプラザありすの運営

〔事業目的及び概要〕

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 窓口対応
- (2) 社会参加活動支援センターの運営
主催事業及び連携機関が実施する事業等における活動機会斡旋
- (3) 視聴覚教材貸出サービス
- (4) ポスター、チラシ、図書資料等の展示
- (5) 学習成果の展示
みんなのギャラリー、ギャラリーsha-se、画伯のたまごへの作品展示
- (6) コロナ禍においての座席の配置や消毒作業の徹底

〔成果と課題〕

学習スペースの利用が定着し、特に学校の試験前などは多くの学生・生徒の姿が見られ、打ち合わせなどで利用できることも利用者に周知され、空き研修室を利用した自主学習室を含め、目的に合った利用状況が定着してきたところである。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、座席や机の数を減らしていることから、満席になることもあるが、引き続き、快適な学習環境の整備に努めることが、県総合社会教育センターの活性化に寄与するものと考えている。

ボランティア活動支援機関連絡会議

〔事業目的及び概要〕

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

新型コロナウイルス感染防止のため、連絡会議は中止となったが、調査票による聞き取りを行った。

〔成果と課題〕

情報交換にとどまらず、地域を横断したネットワークの構築等についても話し合う場にしていく必要がある。

県立図書館

近代文学館 特別展開催事業 556 千円

〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

新型コロナウイルス感染防止の観点から、展示・文学講座等のイベントは中止とし、図録のみを発行した。

近代文学館 企画展開催事業 775 千円

〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 「ミステリーの魔術師 高木彬光生誕 100 年展」
 - 会期：10/24(土)～1/11(月・祝)
 - 場所：近代文学館企画展示室
 - 内容：青森市に生まれた高木彬光は、「刺青殺人事件」が江戸川乱歩の眼にとまり、ミステリー界にデビューした。高木彬光の生誕 100 年に当たる今年、当館で収蔵している彬光の直筆資料・図書雑誌、そして初公開となる彬光の旧蔵図書を展示し、ミステリーに新たな側面を持たせた高木彬光の生涯と作品を紹介する展示を開催。

○展示資料数：628点(原稿・草稿6点、図書576点、雑誌36点、印刷物9点、書画1点)

○来場者数：2,158名

(2)「追悼 新谷ひろし氏寄贈資料展」

○会期：2/20(土)～5/16(日)

○場所：近代文学館企画展示室

○内容：俳人の新谷ひろし(あらや・ひろし)氏は、1930(昭和5)年に南津軽郡大杉村(現・青森市)で生まれた。1947(昭和22)年に青森俳句会に入会し、俳誌「暖鳥」に参加。後に同誌の編集人、さらには主宰を務め、2006(平成18)年の終刊後は新たに「雪天」を創刊主宰。2020(令和2)年9月29日に満89歳で逝去された。かつて青森に俳句の文学館を作りたいという夢を抱き、収集に取り組みされた俳人・新谷ひろし氏を偲び、その寄贈資料の中から、青森県俳句に関する貴重な数々を公開する展示を開催。

○展示資料数：203点(図書57点、雑誌17点、年鑑21点、書簡3点、書画89点、遺品16点)

○来場者数：987名(3/31現在)

【成果と課題】

「ミステリーの魔術師 高木彬光生誕100年展」では、師である江戸川乱歩・横溝正史、親友である山田風太郎とのエピソードもパネルで紹介し、彬光が生み出した探偵役の初登場シーンや推理小説のジャンルについて紹介することで、幅広い世代のミステリーファンの興味をひくことができた。当館に収蔵している彬光の推理小説の著書をほぼすべて展示することで、彬光の膨大な推理小説作品の数々をご覧いただき、推理小説にかけるこだわりを伝えた。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として展示・イベントでは人数制限を徹底したが、団体見学については一部断らざるを得なかった。

「追悼 新谷ひろし氏寄贈資料展」では、新谷氏の追悼と新谷氏の寄贈資料の紹介とを両立させるべく3部構成を取った。第1部「俳人・新谷ひろし氏の歩み」では、新谷氏の句集や直筆の書画を中心に55点の資料を展示、第2部「諸家の色紙・短冊」では「暖鳥」に参加していた俳人や青森県俳句懇話会の会長を務めた俳人による書画を中心に122点の資料を展示、第3部「遺品及び句碑関係資料」では新谷氏の遺品を中心に26点の資料を展示した。全体を通して、風土と人を愛した俳人である新谷氏の存在の大きさと青森県俳句の奥深さを浮き彫りにした。

アウトリーチサービス推進事業 428千円

【事業目的及び概要】

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

【事業内容及び結果】

○登録者数：56名(うち新規登録者数0名)

○貸出：件数110件／冊数588点

【成果と課題】

県立図書館に直接来館することが難しい障害者や高齢者等に対して、サービスを提供することができた。課題としては、利用者が希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことがあげられる。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 974 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容及び結果〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

県教育長から諮問された審議テーマについて調査し、県生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

＜第 14 期青森県生涯学習審議会＞

○委員：15 名

○任期：2 年(H30/10/19～R2/10/18)

○諮問：「人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方」

○審議テーマ：「持続可能な地域づくりを担う若者を支援するための仕組みづくりについて」
「青少年の体験活動等の推進の在り方について」

○会議等の概要：第 5 回審議会 6/29(月) 答申案(素案)について

第 6 回審議会 9/25(金) 最終答申案について

答申書提出 10/ 2(金) 会長から県教育長へ提出

＜第 15 期青森県生涯学習審議会＞

○委員：15 名

○任期：2 年(R2/10/19～R4/10/18)

○諮問：「青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方について」

○審議テーマ：「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進について」

○会議等の概要：第 1 回審議会 11/27(金) 諮問内容について

第 2 回審議会 2/ 2(火) 審議テーマに係る課題等について

〔成果と課題〕

第 14 期審議会からは、「人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方」について、若者が自ら地域活動を企画するなど、主体的な活動を通じて、若者と地域とのつながりを深めることや、地域で活動している多様な団体をつなぐ機会を創出し、それぞれが持つ専門性を生かし、互いに協力し合うことで、若者の活躍の場の創出につながる等々の提言をいただいた。

第 15 期審議会では、審議テーマの「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進について」に関する審議を進めているところであり、今後、先進事例実地調査等の分析を踏まえ、提言をまとめていくこととしている。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,164 千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容及び結果〕

県内の小学校 5 年生及び中学校 2 年生の保護者を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

○調査テーマ：「家庭教育支援の充実のための実態等把握調査」

○調査対象：4,000 人(小学校 5 年生の保護者 2,000 人、中学校 2 年生の保護者 2,000 人)

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱

○報告書：110 部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開

〔成果と課題〕

今回の調査では、保護者の労働形態が多様化し、休日や労働時間がシフト制となっている職種も多いことから、時間や場所が制約されないインターネット・SNS を活用した講座・研修会が志向されていることがわかった。また、「知りたい情報を誰から得ているのか」「知りたい情報を誰から得たいか」という設問に対して、学校を選んだ回答が一定数あったことから、最も身近な存在として学校への期待が高いことがわかった。

今後は、調査研究の成果を、本県の家庭教育支援の在り方についての検討及び関連する施策・事業に生かしていく。

青森県社会教育委員の運営 369 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第 17 条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容及び結果〕

(1) 第 34 期青森県社会教育委員

○委員：8 名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務

○任期：2 年(H30/10/19～R2/10/18)

○調査研究テーマ：「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」

○会議等の概要：第 5 回審議会 5/20(水) 答申案の方向性について

第 6 回審議会 7/29(水) 答申案(素案)について

※最終答申案については、第 6 回青森県生涯学習審議会で審議

(2) 第 35 期青森県社会教育委員

○委員：8 名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務

○任期：2 年(R2/10/19～R4/10/18)

○調査研究テーマ：「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」

○会議等の概要：第 1 回審議会 11/27(金) 調査研究テーマについて

第 2 回審議会 2/16(火) 調査研究テーマに係る課題等について

〔成果と課題〕

第 34 期社会教育委員の会議からは、「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」について、首長部局や教育機関、企業、NPO 等の多様な主体との連携を推進し、それぞれの専門性や継続性を運営に生かすことで、社会的困難を抱える人を支援し、そうした人が気軽に参加できる場を提供することや、若者のアイデアを若者自身が実践していくなど、若者の参加を引き出す工夫が重要であること等の提言をいただいた。

第 35 期社会教育委員の会議では、審議テーマの「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」に関する審議を進めているところであり、今後、実地調査等の分析を踏まえ、提言をまとめていくこととしている。

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265 千円

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 市町村の社会教育行政調査

(2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査

(3) 「令和 2 年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600 部作成)

〔成果と課題〕

県及び市町村における社会教育事業の概要・実績、社会教育行政の現状等について取りまとめ、社会教育行政関係者に広く周知した。

社会教育主事有資格者育成派遣事業 1,340 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

社会教育主事講習〔B〕（国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催）岩手会場への派遣

※令和2年度弘前大学社会教育主事講習が中止となったため

研修期間：1/21（木）～2/5（金）インターネットによる受講

2/8（月）～2/18（木）岩手県立生涯学習推進センターで実施

派遣者数：教育事務所主任指導主事3名及び指導主事2名

〔成果と課題〕

中南・上北・三八教育事務所の主任指導主事、西北・下北教育事務所の指導主事が社会教育主事講習を修了し、社会教育主事有資格者となった。社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育体制の充実を図っていく。

生涯学習専門講座派遣事業 0 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会教育主事専門講座（オンライン開催）

受講者なし

(2) 地域教育力を高めるボランティアセミナー

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

※(1)、(2)ともに国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催

〔成果と課題〕

令和2年度は受講者がなかったが、今後も専門的教育職員育成のため、引き続き中央研修への派遣を実施し、最新の知見が得られるよう努める。

社会教育主事等一般研修 15 千円

〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容及び結果〕

研修会の開催 年2回

〔成果と課題〕

討議と情報交換を通じて、施策の方向性や取り組むべき重要課題、そしてこれからの社会教育の在り方と、それを担う職員に求められる資質等について学び、職員間で共通理解が図られた。

在学青少年育成費補助事業 359 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年（高校生）を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師として県内高校に派遣する講演会事業に対する助成。

開催日	場 所	参加生徒数	内 容
10/8(木)	県立弘前実業高等学校	837 名	演題 「『ものづくり』の心得、三つのタネを育てる」 講師 (株)ティー・シー・エイ 代表取締役 千葉 貴司
	県立柏木農業高等学校	381 名	
10/28(水)	県立六ヶ所高等学校	173 名	演題 「大切なこと」 講師 作家 青木 裕次
10/29(木)	県立野辺地高等学校	238 名	

※当初は 6 校での実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、2 校での講演が中止となった。

〔成果と課題〕

本県にゆかりのある著名な講師による、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどをテーマとする講演は、高校生にとって、これから直面する様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立していくための多くの示唆を与える機会となっており、今後も引き続き助成を継続していく必要がある。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター

ボランティア関係者情報交換会 127 千円

〔事業目的及び概要〕

本県の社会参加活動の推進及び充実に目的として、対話・参加型のディスカッションを開催し、ボランティア関係者、実践活動者等の資質の向上を目指す事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 研修会名：ボランティア関係者情報交換会
- (2) 受講方法：オンライン受講、スクリーン受講の選択
- (3) 内容

ア 〈第 1 回〉参加者 25 名

12/21(月) スクリーン会場 八戸ポータルミュージアムはっち

講義・演習 若者が参加するボランティア活動とは①

講師 八戸学院大学健康医療学部 教授 吉田 守実

イ 〈第 2 回〉参加者 32 名

1/7(木) スクリーン会場 アウガ

講義・演習 若者が参加するボランティア活動とは②

講師 岩手県立大学社会福祉学部 准教授 菅野 道生

〔成果と課題〕

オンライン受講により県内各地からの参加の他、ボランティアに興味がある高校生・大学生の参加も増えた。講座や参加者同士の意見交換をとおして、関係者の資質の向上とともに若者の社会参加活動促進のきっかけを作ることができた。今後は、ボランティア実践者の参加が増えるよう、期日や内容を精査し本県の社会参加活動の充実を目指す必要がある。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P24 (2)活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 64,469 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 受入資料数 (R2/4/1～R3/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	21,907 冊
市町村等協力用	4,181 冊
近代文学館	3,054 冊
合計	29,142 冊

(2) 図書館利用状況 (H31/4/1～R2/3/31)

図書館利用者数		222,263 名	
近代文学館利用者数		16,276 名	
年間利用資料数	一般閲覧室	141,192 冊	※アウトリーチサービス 身障者等への配本サービス
	児童閲覧室	46,878 冊	
	オンライン貸出	8,466 冊	
	新聞未合冊等	5,605 冊	
	アウトリーチ(全体の内数)	(588 冊)	
	市町村一括(協力)貸出等	41,155 冊	
	計	243,296 冊	
年間登録者数	新規登録者数	2,358 名	※うち、アウトリーチ総登録者 数を含む。
	総登録者数	18,432 名	

(3) 市町村図書館等への貸出の状況 (H31/4/1～R2/3/31)

相互貸借 (県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	5,757 冊
	県外公共図書館等	624 冊
	計	6,381 冊
団体一括貸出	26,309 冊	
集団読書用図書	120 冊	

市町村立図書館等職員研修事業 249 千円

〔事業目的及び概要〕

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、市町村立図書館等職員研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 担当者会議

5/20(水)に開催し、市町村立図書館・公民館図書室等と県立図書館間の相互協力事業についての説明を行うとともに情報交換会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から資料配付のみ実施。

(2) 初任者研修

6/10(水)・6/11(木)に開催し、図書館勤務概ね2年以内の市町村立図書館・公民館図書室等職員及び学校図書館担当者を対象として図書館の役割や基本的なサービス等を理解するための講義と演習を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から資料配付のみ実施。

(3) 学校図書館支援研修

ア 開催日	9/30(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 29 名、学校図書館業務担当職員 22 名
オ 内容	テーマ「繋がる学校図書館―支援と連携の輪を広げよう―」
カ 講師	宮城県松山高等学校 主任主査(学校司書) 大場 真紀

(4) 基本研修

ア 開催日	10/15(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 25 名、学校図書館業務担当職員 7 名、その他 3 名
オ 内容	テーマ「「レファレンスインタビュー ～“おもてなし”の第一歩～」
カ 講師	福島県白河市立図書館 主幹兼副館長 中沢 孝之

(5) ステップアップ研修

ア 開催日	12/9(水)
イ 場所	県総合社会教育センター
ウ 対象	市町村立図書館・公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 28 名、学校図書館業務担当職員 3 名、その他 2 名
オ 内容	テーマ「w i t h コロナ時代の図書館運営を考える」 ※W e b によるオンライン講義
カ 講師	(公社)日本図書館協会 常務理事兼事務局次長 鈴木 隆

〔成果と課題〕

担当者会議及び初任者研修は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から資料配付のみの実施となったが、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用及び図書館の理念やサービスについての理解を促進し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

学校図書館支援研修では、新学習指導要領が順次実施されることに伴って学校図書館の機能充実がさらに求められることから、学校図書館と公共図書館等の連携を図る契機とすることにより、学校図書館の利用促進と市町村立図書館等のサービス充実に繋がった。

基本研修では、図書館職員の資質向上のために特に重要なテーマを取り上げて実施していくことで、図書館職員に必要である継続的な研修受講の機会を設定することができた。

ステップアップ研修では、社会の変化に応じた新たな課題等に対応するテーマを取り上げ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、W e b によるオンラインで実施することができた。

W e b によるオンライン研修の実施に当たっては、受講者によって通信等の環境が異なること、グループワークの持ち方や運営側の I T スキル向上などが課題である。

3 青少年教育施設の概要

(1) 少年自然の家の利用状況

令和3年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	6	4.7%	274	3.2%	28	5.2%	1,426	7.3%
	小学校	74	57.4%	5,624	65.8%	63	11.7%	4,182	21.3%
	中学校	0	0.0%	0	0.0%	4	0.7%	186	0.9%
	高等学校	3	2.3%	125	1.5%	5	0.9%	315	1.6%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	96	0.5%
	その他の学校	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	青少年団体	8	6.2%	414	4.8%	287	53.3%	7,618	38.8%
	成人・その他	9	7.0%	206	2.4%	44	8.2%	683	3.5%
主催事業・支援事業・出前講座		29	22.5%	1,906	22.3%	107	19.9%	5,124	26.1%
計		129	100%	8,549	100%	538	100%	19,630	100%
宿泊日数別	1日研修	50	38.8%	2,211	25.9%	482	89.6%	14,698	74.9%
	1泊2日	76	58.9%	5,968	69.8%	45	8.4%	3,618	18.4%
	2泊3日	2	1.6%	174	2.0%	7	1.3%	900	4.6%
	3泊4日以上	1	0.8%	196	2.3%	4	0.7%	414	2.1%
計		129	100%	8,549	100%	538	100%	19,630	100%
宿泊月別	4月	0	0.0%	0	0.0%	20	3.7%	260	1.3%
	5月	0	0.0%	0	0.0%	34	6.3%	743	3.8%
	6月	5	3.9%	323	3.8%	42	7.8%	1,226	6.2%
	7月	12	9.3%	854	10.0%	59	11.0%	2,672	13.6%
	8月	19	14.7%	910	10.6%	52	9.7%	2,144	10.9%
	9月	27	21.0%	2,010	23.5%	55	10.2%	3,021	15.4%
	10月	36	27.9%	2,310	27.0%	78	14.5%	3,357	17.1%
	11月	11	8.5%	871	10.2%	64	11.9%	1,796	9.1%
	12月	7	5.4%	692	8.1%	24	4.5%	1,130	5.8%
	1月	4	3.1%	141	1.7%	35	6.5%	1,047	5.3%
	2月	5	3.9%	326	3.8%	29	5.4%	1,210	6.2%
	3月	3	2.3%	112	1.3%	46	8.6%	1,024	5.2%
計		129	100%	8,549	100%	538	100%	19,630	100%

(2) 青年の家(宿泊型)の概要

公立小川原湖青年の家	〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6 TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042
------------	--

■令和3年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/8(土)～9(日)	小学生30名	防災をテーマに活動を通じて防災への意識を向上させ、自分から意欲的に行動し、考える力を養う。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/26(水)	一般30名	地域の歴史や自然に親しみながら体力の保持増進を進めるとともに参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/13(水)	一般30名	秋の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/6(土)～7(日)	小学生30名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/12(土)～13(日)	小学生30名	冬の野外体験を通して、自然と人間の関わりについて考え、意欲的に未知のことごとに挑戦する勇気と意志を養う。

■令和2年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/9(土)～10(日)	コロナ中止	キャンプや野外炊飯などの野外活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる活動を行った。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/27(水)	コロナ中止	自然に親しみながらノルディックウォークを通じて、参加者相互の交流を図り、地元の新たな魅力を再発見していく取り組みを行った。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/14(水)	コロナ中止	自然に親しみながら体力の保持増進を進めるとともに、参加者相互の親睦と友情を深めた。
友情のつどい～秋～	11/7(土)～8(日)	コロナ中止	車いす体験やパラリンピック種目の実践を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる活動を行った。
友情のつどい～冬～	2/6(土)～7(日)	コロナ中止	木工体験、ニュースポーツへの取り組みを通して、活動者相互のつながりと絆を深める活動を行った。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数」欄に「コロナ中止」と記載

令和3年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5月中旬 10月中旬	一般40名	参加者間の親睦と生涯スポーツの必要性や重要性の認識を深め、普及・振興を図る。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2021	9/6(月)～7(火)	一般(親子)45名	お山参詣見学と御来光祈願をあわせた登山、嶽きみ収穫体験等を実施し、同センターのPRを図る。
わくわく自然体験！秋の収穫を味わおう	10/10(日)～11(月)	小・中学生40名	地域の特産品を使った野外炊事や魚釣り体験等を実施し、食の大切さや感謝の気持ち育み、青少年の健全育成を図る。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/26(日)～28(火)	小・中・高校生100名	スキーシーズン最初のクロスカントリースキー大会として開催し、本県のスキー競技の普及・振興を図る。
飛び出せ！雪と遊ぶわくわく体験	1月中旬	小・中学生40名	雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、自然の豊かさや協調性を学ぶことで社会性を養い、青少年の健全育成を図る。
大人だって修学旅行	2月中旬	一般30名	地域のスポーツインストラクターと連携し、大人向けの普段出来ないスポーツ体験や伝統工芸製作体験等が出来るツアーを実施し、同センターのPRを図る。

令和2年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	6/21	一般31名 (10月：コロナ中止)	パークゴルフの普及と生涯スポーツの重要性を認識し、参加者の交流を深めた。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2020	9/16(水)～17(木)	コロナ中止	お山参詣見学、御来光祈願の登山、嶽きみ収穫体験等を実施し、郷土の伝統・文化に触れる機会を提供する。
わくわく自然体験！秋の収穫を味わおう	9/26(土)～27(日)	コロナ中止	地域の特産品を使った野外炊事や魚釣り体験等を実施し、食の大切さや感謝の気持ち育む機会を提供し、参加者相互の交流を深める。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/26(土)～28(月)	小学4年～高校生106名	日頃の練習成果を競い合いクロスカントリースキーの競技力向上と普及振興を図る事が出来た。
雪で楽しく遊ぼう in 岩木2021	1/30(土)～31(日)	小学4年～高校生35名	雪上での活動を通して、雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、参加者同士の交流を深め、協調性を学ぶ機会を提供出来た。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数」欄に「コロナ中止」と記載

■令和3年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
伝統体験そば打ち「春」①	4/10(土)	20 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち「春」②	4/11(日)	20 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
野山の散策「春」	4/15(木)	成人 20 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
前期第1回使用団体事前研修会	4/24(土)	利用団体引率指導者 5 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
健康づくり「春」	4/28(水)	成人 20 名	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
釣りクラブ	5/1(土)～ 2(日)	小中学生 20 名	海釣りなどの自然体験を楽しみながら、仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
前期第2回使用団体事前研修会	5/8(土)	利用団体引率指導者 5 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第3回使用団体事前研修会	5/9(日)	利用団体引率指導者 5 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
黒森山登山「春」	5/22(土)	成人 20 名	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
春のイベント	5/30(日)	20 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「春」	6/2(水)	成人 20 名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
夏のイベント①	7/24(土)	20 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント②	7/25(日)	20 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冒険半島しもきた「夏」	8/5(木)～ 8(日)	小中学生 20 名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
後期使用団体事前研修会	8/20(金)	利用団体引率指導者 5 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
家族でBBQ	8/29(日)	20 名	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
家族でキャンプ	9/4(土)～ 5(日)	20 名	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント①	9/25(土)	20 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント②	9/26(日)	20 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
ツリーイング体験①	10/2(土)	20 名	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
ツリーイング体験②	10/3(日)	20 名	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
野山の散策「秋」	10/7(木)	成人 20 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
黒森山登山「秋」	10/13(水)	成人 20 名	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/27(水)	成人 20 名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。

健康づくり「秋」	11/4(木)	成人 20 名	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」①	11/13(土)	20 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」②	11/14(日)	20 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
食のイベント「Xmas」	12/5(日)	20 名	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
伝統体験としな作り①	12/11(土)	50 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り②	12/12(日)	50 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冒険半島しもきた「冬」	1/15(土)～ 16(日)	小中学生 20 名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント①	2/11(金)	50 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冬のイベント②	2/12(土)	50 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
野山の散策「冬」	2/17(木)	成人 20 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
伝統体験べこもち作り	3/13(日)	20 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。

■令和2年度事業の実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
伝統体験そば打ち「春」	4/12(日)	コロナ中止	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
野山の散策「春」	4/16(木)	コロナ中止	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
健康づくり「春」	4/23(木)	コロナ中止	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
前期第一回使用団体事前研修会	4/25(土)	コロナ中止	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第二回使用団体事前研修会	4/26(日)	コロナ中止	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
釣りクラブ	5/9(土)～ 10(日)	コロナ中止	海釣りなどの自然体験を経験する機会を提供する。
黒森山登山「春」	5/13(水)	コロナ中止	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
春のイベント	5/24(日)	コロナ中止	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「春」	6/3(水)	コロナ中止	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
前期第三回使用団体事前研修会	6/6(土)	コロナ中止	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
ノルディックウォーキング	6/27(土)	7名	ノルディックウォーキングを体験し、健康づくりのきっかけを提供する。
ノルディックウォーキング	6/28(日)	9名	ノルディックウォーキングを体験し、健康づくりのきっかけを提供する。
冒険半島しもきた「夏」	7/25(土)～ 28(火)	コロナ中止	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
冒険ハイキング	7/25(土)	11名	自然体験の機会を提供する。
黒森山登山	7/26(日)	10名	黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
後期使用団体事前研修会	8/6(木)	8名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
家族でBBQ	8/23(日)	コロナ中止	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント	8/30(金)	17名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
家族でデイキャンプ	9/6(日)	34名	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント① 秋のイベント②	9/26(土) 9/27(日)	29名 30名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
ツリーイング体験① ツリーイング体験②	10/3(土) 10/4(日)	15名 16名	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
野山の散策「秋」	10/11(木)	11名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
黒森山登山「秋」	10/17(土)	15名	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
食のイベント 「ハロウィン」	10/25(日)	26名	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/31(土)	16名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
伝統体験そば打ち「秋」	11/1(日)	33名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
健康づくり「秋」	11/15(日)	14名	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
伝統体験としな作り① 伝統体験としな作り②	12/12(土) 12/13(日)	36名 28名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「年越しそば」	12/20(日)	36名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冒険半島しもきた「冬」① 冒険半島しもきた「冬」②	1/16(土) 1/17(日)	19名 7名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント	2/14(日)	59名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
野山の散策「冬」	2/18(木)	15名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
冬のイベント	2/21(日)	43名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
伝統体験そば打ち	2/28(日)	32名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験べこもち作り	3/14(日)	43名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
オートキャンプ	4～10月	コロナ中止	むつ市下北自然の家の施設を活用し、市民や旅行者にキャンプ場を提供する。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数」の欄に「コロナ中止」と記載

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 令和3年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	2	1.5%	81	1.6%
	小学校	43	31.9%	3,097	60.2%
	中学校	1	0.7%	55	1.1%
	高等学校	4	3.0%	81	1.6%
	特殊支援学校	0	0.0%	0	0.0%
	その他の学校	0	0.0%	0	0.0%
	青少年団体	33	24.4%	813	15.8%
	成人・その他	52	38.5%	1,017	19.7%
計		135	100%	5,144	100%
宿泊日数別	1日研修	69	60.5%	1,947	38.5%
	1泊2日	45	39.5%	3,110	61.6%
	2泊3日	0	0.0%	0	0.0%
	3泊4日以上	0	0.0%	0	0.0%
計		114	100%	5,057	100%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	0	0.0%	0	0.0%
	小学校	65	12.3%	8,030	32.0%
	中学校	30	5.7%	1,011	4.0%
	高等学校	37	7.0%	2,924	11.7%
	特別支援学校	2	0.4%	61	0.2%
	その他の学校	11	2.1%	843	3.4%
	青少年団体	6	1.1%	191	0.8%
	成人・その他	377	71.4%	12,022	47.9%
計		528	100%	25,082	100%
宿泊日数別	1日研修	247	46.8%	9,036	36.0%
	1泊2日	220	41.7%	11,923	47.5%
	2泊3日	22	4.2%	2,089	8.3%
	3泊4日以上	39	7.4%	2,034	8.1%
計		528	100%	25,082	100%

むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	29	16.6%	539	17.0%
	小学校	42	24.0%	1,157	36.6%
	中学校	4	2.3%	86	2.7%
	高等学校	0	0.0%	0	0.0%
	特別支援学校	3	1.7%	24	0.8%
	その他の学校	3	1.7%	54	1.7%
	青少年団体	5	2.8%	43	1.4%
	成人・その他	89	50.9%	1,258	39.8%
計		175	100%	3,161	100%
宿泊日数別	1日研修	165	94.3%	2,591	82.0%
	1泊2日	8	4.5%	444	14.0%
	2泊3日	1	0.6%	45	1.4%
	3泊4日以上	1	0.6%	81	2.6%
計		175	100%	3,161	100%

[参考]令和2年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名		刊行物名称	発行担当G・課
県生涯学習課	1	令和2年度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2	若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業 学び直し啓発冊子「『学び直し』応援情報誌 Re-Learn Aomori (リ・ラーンあおもり)」	
	3	令和2年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 「家庭教育支援の充実のための実態等把握調査報告書」	
	4	子どもの読書活動推進事業 令和2年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ 薦める青春の一冊』」優秀作品集	
	5	第14期青森県生涯学習審議会答申書「人口減少下における地域コ ミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方について」	
	6	改訂版 あおもり親楽プログラム1～乳幼児・小学生編～	地域連携推進G
県総合社会 教育センター	1	令和2年度要覧	総務課
	2	令和2年度研修講座一覧	教育活動支援課
	3	令和2年度研究紀要 第32号	教育活動支援課
県立図書館	1	要覧（令和2年度版）	企画支援課
	2	青森県の図書館（令和2年度版）	
	3	青森県立図書館報（第37号、第38号、第39号）	
	4	青森県近代文学館報第38号	近代文学館
	5	青森県近代文学館特別展図録「中南津軽文学散歩」	
	6	青森県近代文学館資料集 第十二輯「葛西善蔵・原稿『姉を訪ね て』」	
県立梵珠少年 自然の家	1	令和2年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年 自然の家	1	令和2年度要覧「たねさし」	研修課

V 令和2年度生涯学習関連事業調査の結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 118 箇所

(2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のⅠ～Ⅴに整理・区分した。

Ⅰ 学習機会の提供

※ 1～3 は青少年を対象とする。
4～14 は広く県民一般を対象とする。

1 自然体験活動による学習

野外活動(キャンプ等)、自然観察 等

3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動
身体活動

5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり、国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

13 その他の学習

区分番号 4～12 に当てはまらないもの

8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

Ⅱ 人財育成

15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

Ⅲ 学習情報提供・学習相談

16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

Ⅳ 普及啓発イベント

18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム、表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

V その他

19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

22 学習プログラム等の開発

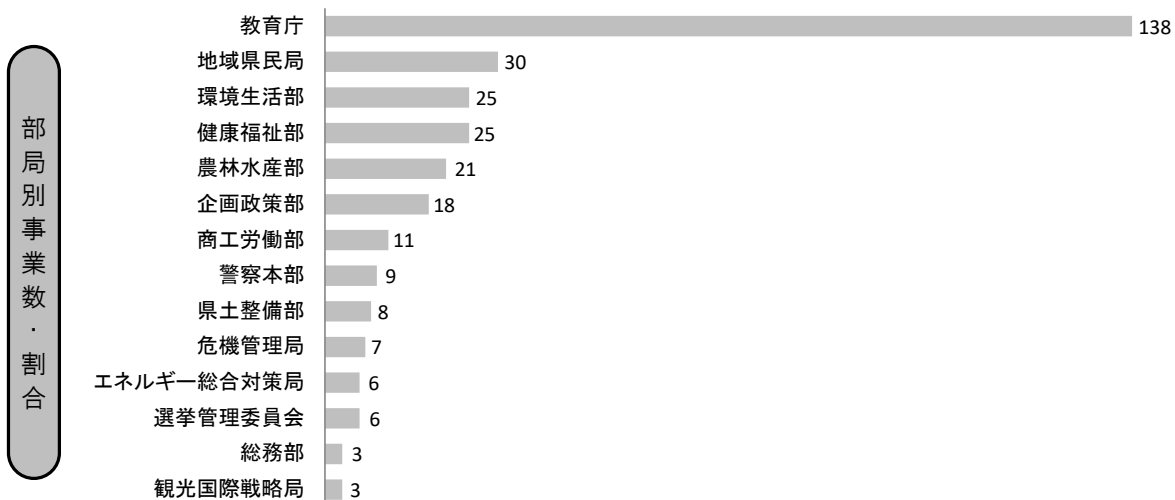
生涯学習に関する学習プログラムの開発
教材開発

2 令和3年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	Ⅰ 学習機会の提供												Ⅱ 人財育成	Ⅲ 学習情報の提供	Ⅳ 学習相談	Ⅴ 普及啓発イベント	Ⅵ その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計
		学習機会の提供												人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント	Ⅵ その他				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養					その他の学習	施設開放	指導者等の派遣		
総務部	行政経営課														1						1	3
	税務課			1												1					2	
企画政策部	企画調整課											1				2	1				4	18
	地域活力振興課		1	1	1							1			2						6	
	広報広聴課												1								1	
	統計分析課														1		2				3	
	世界文化遺産登録推進室			1						1					1		1				4	
環境生活部	県民生活文化課			1					3						1		4			1	10	25
	青少年・男女共同参画課		1								1						3				5	
	環境政策課			1				2									1	1	1		6	
	自然保護課	1						1													2	
	環境保全課							2													2	
健康福祉部	健康福祉政策課																	1			1	25
	がん・生活習慣病対策課					4															4	
	動物愛護センター		2	4	1				2		1	1	1	1		1	1				15	
	高齢福祉保険課													1		2	2				5	
商工	新産業創造課			1	2										1		2				6	11
	労政・能力開発課				5																5	
農林	農林水産政策課				1			1							3						5	21
	食の安全・安心推進課			3		1						1			2						7	
	構造政策課・営農大学校				1																1	
	りんご果樹課			1								1									2	
	畜産課			1																	1	
	農村整備課											2									2	
	水産振興課				3																3	
県土整備部	監理課																1				1	8
	整備企画課			1																	1	
	河川砂防課			2																	2	
	都市計画課			1	1												1	1			4	
	建築住宅課																				0	
危機管理局	防災危機管理課								1						2		2				5	7
	消防学校								2												2	
観光国際戦略局	県立美術館									3											3	3
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2				4													6	6
選挙管理委員会				3								1		1		1					6	6
地域県民局	地域健康福祉部											1		1		1		1	1		5	
	地域農林水産部	2		10	1																13	
	地域連携部													1							1	
	地域農林水産部	2			3																5	
	地域農林水産部	1			1																2	

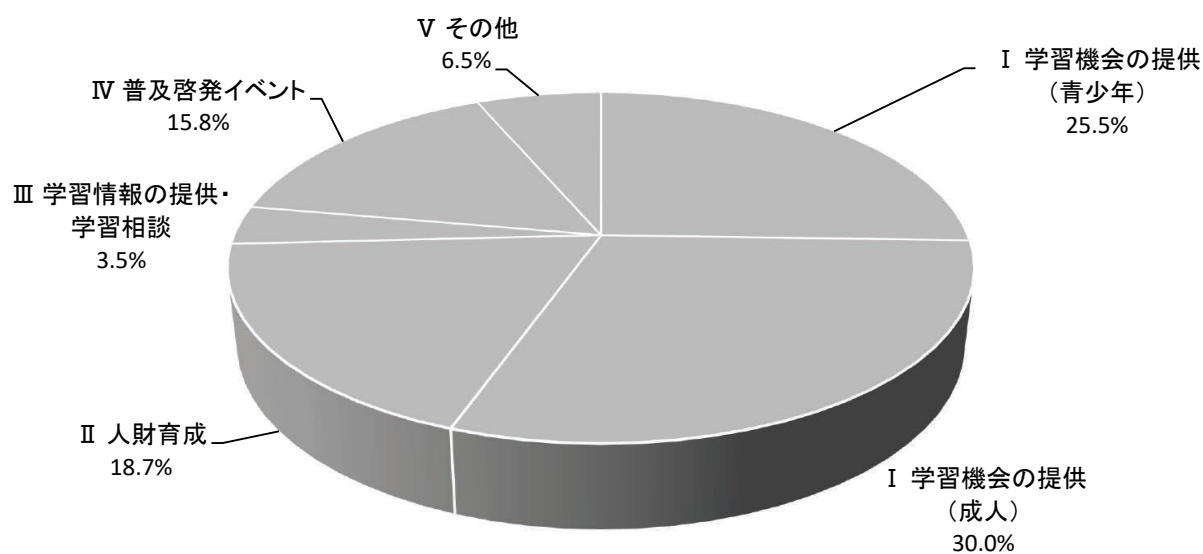
実施部局名		事業区分 実施機関名	Ⅰ 学習機会の提供													Ⅱ 人財育成	Ⅲ 学習情報の提供	Ⅳ 学習相談	Ⅴ 普及啓発イベント	Ⅵ その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計	
			青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放				指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発			
地域県民局	下北	地域健康福祉部																						0	30	
		地域農林水産部	1			1																		2		
	三八	地域健康福祉部					1																	1		
		地域農林水産部	1																					1		
教育庁		生涯学習課	1		2			4					1			4			2	2	3	5		24	138	
		スポーツ健康課									2				1			2					5			
		文化財保護課			1													1					2			
		東青教育事務所													4								4			
		西北教育事務所													3								3			
		中南教育事務所													3								3			
		上北教育事務所													3								3			
		下北教育事務所													3								3			
		三八教育事務所													5								5			
		埋蔵文化財調査センター		1	1						5				2				1					10		
		県立図書館		1	1						3				1	3	2	1	9					21		
		梵珠少年自然の家	7												5			3						15		
		種差少年自然の家	13		1							1			1									16		
警察本部		総合社会教育センター			1	1						1			2	2								7		
		郷土館											1			1		3						5		
		三内丸山遺跡センター								7								5						12		
		少年女性安全課			2										3			1						6		
	広報課								1														1			
	警務課			1				1															2			
			29	6	44	22	6	4	10	9	20	4	1	11	2	4	58	9	2	49	4	8	7	1	310	9



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
Ⅰ 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	29	79	25.5%
		2 社会体験活動による学習	6		
		3 多様な学習活動	44		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	22	93	30.0%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	6		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	4		
		7 環境・資源に関する学習	10		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	9		
		9 芸術・文化に関する学習	20		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	4		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	11		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	4		
Ⅱ 人財育成	15	社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	58	58	18.7%
Ⅲ 学習情報の提供 ・学習相談	16	多様なメディアによる学習情報の提供	9	11	3.5%
	17	学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	2		
Ⅳ 普及啓発イベント	18	学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	49	49	15.8%
Ⅴ その他	19	指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	20	6.5%
	20	民間団体・自主活動グループの育成と支援	8		
	21	調査・研究	7		
	22	学習プログラム等の開発	1		
合 計			310	310	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧（令和3年度予定）

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するための自然観察会や、自然環境の保全方法や活用方法を学ぶ勉強会等を開催	6～2	つがる市、学校、市民、企業等
2	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室(きのご教室)	管内緑の少年団を対象に、シイタケの植菌作業の体験等を実施	4	(株)秋山種菌研究所
3	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地域緑の少年団交流会(グリーンジャンボリー)	管内の緑の少年団を対象に森林体験活動や木工教室を実施	7	津軽流域林業活性化センター
4	中南部地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とした県産材を利用した木工教室	7	津軽流域林業活性化センター
5	中南部地域県民局 地域農林水産部	中南部地区緑の少年団交流会	管内緑の少年団を対象とした自然環境等への理解を深めるための森林環境教育	8	津軽流域林業活性化センター
6	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流集会	緑の少年団を対象とした森林・林業に関する啓発活動	7～8	上北地方林業振興協議会
7	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地区緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室や木工教室を実施	7	下北広域森林林業活性化センター
8	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団グリーンジャンボリー	森林・林業体験学習・木工クラフト	8	三八地区林業・木材産業振興協議会
9	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾の開催)	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
10	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
11	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すすくキャンプ	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
12	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
13	教育庁 梵珠少年自然の家	7歳ワンツーカーキャンプ	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
14	教育庁 梵珠少年自然の家	冬の3daysキャンプ	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
15	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンデー	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
16	教育庁 梵珠少年自然の家	冬をいろうるクラフトday	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
17	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「春を感じて」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
18	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！海遊び」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
19	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！海遊び」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
20	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」A	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
21	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」B	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
22	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「秋を感じて」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
23	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「冬の季節を感じて」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
24	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「冬の季節を感じて」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
25	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウィンターキャンプ」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
27	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
28	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こども大作戦」1	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
29	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こども大作戦」2	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	「先輩から後輩への夢相伝講座」の開催	県内高校生が将来を見据え、自らの目標に向かってか果敢に挑戦する人財として育てていくことを目的として、郷土出身の先輩を講師とした社会人講話を開催	7～12	あおもり立志挑戦の会等

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む地域との絆づくり応援事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	通年	
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時	
4	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	随時	
5	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時	
6	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時	

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	不定期	税務署、地域県民局県税部等
2	企画政策部 地域活力振興課	未来ひらめき創造塾	青森県内の中学生を対象に、他の誰も考えないような奇抜な発想や直感を自らの内に探り、育てる体験を通して、無から新しいものを創り出すことの大切さや、創造力を発揮して未来を切り拓いていくことの楽しさを学ぶことを目的に開催	7	宇宙航空研究開発機構等
3	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	文化財保護課、三内丸山遺跡センター、市町村教育委員会等
4	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	芸術文化団体
5	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業 (環境出前講座)	NPO法人と地域の人財が小学校に出向き、県が作成したプログラムによる環境出前講座を行う	5～12	環境保全活動を行うNPO法人
6	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	随時	
7	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7・8	
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	随時	
9	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時	
10	商工労働部 新産業創造課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、サイエンス体験教室等を開催	通年	一般社団法人青森県発明協会
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業 (農業高校生を講師とする園児等対象の食農体験会)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	5～2	県内農業高校
12	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業 (あおり食命人による児童対象の調理講座)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	5～2	県内小・中学校
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業 (高校生対象の自炊塾)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	5～2	県内高校生
14	農林水産部 りんご果樹課	青森りんごで健康応援プロジェクト事業(青森りんご出前授業)	りんごを食べる習慣づくりを進めるため、県内の小学生を対象とした「青森りんご出前授業」を開催	11～1	
15	農林水産部 畜産課	酪農・肉用牛の次世代担い手確保・育成事業	畜産の魅力紹介、理解醸成を目的として、県内の小中学生を対象とした出前授業(畜産施設見学会)を開催	9～3	一般社団法人青森県畜産・飼料コンビナート振興協会
16	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業	土木系人財の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	通年	
17	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	むつ市立脇野沢小学校

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
18	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	十和田市立法奥小学校
19	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を行う	6～2	
20	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象:県内小学校4～6年生)	通年	東北電力(株)
21	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催	1	
22	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小・中学生、高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰の上、作品展を開催	4～2	県及び市町村の明るい選挙推進協議会、教育委員会
23	選挙管理委員会 事務局	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年	県及び市町村の明るい選挙推進協議会
24	選挙管理委員会 事務局	高校生模擬議会	県内高等学校3校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施。各高校の代表グループが県庁を訪れ、県議会議員へ意見発表を行う模擬議会を開催	4～2	県明るい選挙推進協議会、県議会
25	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校網起こし体験学習	管内中学校を対象とした漁業体験学習、座学	5	水産事務所
26	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	6,7,10	沢辺漁協婦人部、水産事務所
27	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊漁協ふれあい体験教室	管内小学校を対象とした漁協見学、釣り体験、座学	6	中泊町、小泊漁協、日本釣振興会青森県支部
28	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊体験学習	管内小学生を対象とした博物館・漁協見学、生き物ふれあい体験、釣り体験、座学及び管内中学生を対象とした料理教室	7	小泊漁協、下前漁協、博物館下前分館、中泊町、小泊漁協
29	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	7,12,3	新深浦町漁協女性部、漁業士会日本海支部会、水産振興会、漁協女性部、水産事務所
30	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズスノーケリング体験	深浦町管内の小学生を対象としたスノーケリング体験	7	(株)マック、水産事務所
31	西北地域県民局 地域農林水産部	アユ放流体験	管内の幼稚園児を対象としたアユの放流体験	8	水産事務所
32	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズ生物観察会	深浦町管内の小学生を対象とした生物の観察会	9	水産事務所
33	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養殖体験	ワカメ養殖体験(時化のため種系の挟み込み作業体験)、座学	11	北金ヶ沢漁業振興会、水産事務所
34	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11	水産総合研究所
35	警察本部	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中学生・高校生・大学生を対象とした犯罪被害者遺族の講演等を実施	4～12	中学校、高等学校、大学等
36	警察本部	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～7	大学・専門学校
37	警察本部	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全マップづくり教室	9	小学校、防犯ボランティア団体等
38	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
39	教育庁 生涯学習課	「地域の思いをつなぐ」若者育成事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
40	教育庁 文化財保護課	小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業	縄文遺跡群をはじめとする地域の文化財を学習・体験するプログラムを作成するとともに、小学校において地域の文化財についての講座を開催	3	関係市町村教育委員会等
41	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とした遺跡での発掘調査体験と出土品の整理・研究体験	7	
42	教育庁 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館実習の受入	随時	実習を実施する大学等
43	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆～防災キャンプ～」	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
44	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志経営塾	チャレンジ意欲を持った県内経営者等を対象に、世界の潮流や経済・社会情勢の学び、全国の経営者との交流等を通じて、新たなビジネスの創造に自ら取り組む次世代のトップリーダーを育成する「あおもり立志経営塾」を開催	7～12	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
2	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	随時	
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産啓発・連携強化事業	知的財産の普及啓発と活用促進を図るため、県内中小企業等を対象に、各種講習会、セミナー等を開催	通年	一般社団法人青森県発明協会
4	商工労働部 新産業創造課	知的財産活用新事業創出推進事業	知的財産に関する課題解決や理解と関心を深めるため、県内中小企業や教育機関等に弁理士等の専門家を派遣(研修会等の実施)	通年	一般社団法人青森県発明協会
5	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	4～3	事業主団体、外部講師等
6	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
8	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	4～3	障害者就業・生活支援センター、実習実施事業所
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	通年	青森労働局
10	農林水産部 農林水産政策課	「スマート農業」技術実装加速化推進事業	農業の労働力不足を克服するため、本県に適した技術開発に向けた現地実証や指導者向け研修会、セミナーを開催	4～3	機械メーカー、(地独)青森県産業技術センター
11	農林水産部 営農大学校	農力向上支援事業費	社会経験を有する就農希望者を対象に、就農予定地域の先進農家等における農作業実習や、営農大学校における講義・実習、農業機械研修等を実施するとともに、新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2	県内先進農家等
12	農林水産部 水産振興課	あおもり漁業体験教室	漁業就業に関心のある者を対象として、漁業者を講師とした体験教室を開催	未定	
13	農林水産部 水産振興課	あおもり漁業就業支援フェア	誰でも気軽に参加でき、青森県の漁業について知ることができるフェア	未定	
14	農林水産部 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関する基礎的な知識・技術の習得及び資格取得等を目的として開講	8,9	(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
15	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図り、景観の重要な要素である色彩について理解を深めるための研修を実施	未定	
16	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等を対象とする農業生産技術及び経営等に関する研修	6～1	市町村、JA、共済組合等

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
17	中南地域県民局 地域農林水産部	農業用ビニールハウス設置教室	農業用ビニールハウスの設置を自力施工できる生産者を育成する研修	11	
18	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農業技術及び経営等に関する研修	7,12,1,2	農業経営士
19	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7～9	農産物加工研究所
20	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	6～3	県農業機械協会、日本政策金融公庫、県農業共済組合
21	下北地域県民局 地域農林水産部	新規就農者が支える下北「夏秋いちご」産地力強化事業	スマート農業技術及び経営管理能力の強化を図るための研修会の開催、販売力強化を図るためのネット販売の実践等を通じ、「夏秋いちご」産地を支える人財を育成する	通年	
22	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	7	市町村、弘前大学医学部附属病院等
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	女性のがん検診を考えるワークショップ	一般県民等を対象に、大腸がん検診等の正しい知識を学び、女性の検診受診を地域で後押しする方法を考えるワークショップを開催	未定	市町村
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県の糖尿病と歯周病に関する県民公開講座	一般県民を対象に、糖尿病及び歯周病の知識や相互の関連性等を広く伝えることを目的とした講演会を開催	未定	県歯科医師会(委託)
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	農業女子・漁業女子健やか力向上セミナー	農協、漁協の女性部と連携し、健康づくりの意識啓発を図るため、健康講話、健康度測定、健やかレシピ試食会、運動などの体験型セミナーを開催	未定	青森県農業協同組合連合会、青森県信用漁業協同組合連合会、青森県JA女性組織協議会、青森県漁協女性組織協議会
5	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	5～2	青森県栄養士会
6	三八地域県民局 地域健康福祉部	働く人の健康づくり応援プログラム事業	事業所に健康講話や実技指導等(講師派遣又は遠隔)や、資料提供が可能な地域の専門職や職能団体(栄養・運動・こころ・喫煙・口腔・感染症)を一覧にまとめ、事業所での活用を促す	6～3	八戸薬剤師会、青森県栄養士会八戸地区会、青森県理学療法士会八戸支、青森県公認心理師・臨床心理士協会青森県歯科衛生士会三八支部、南部町健康増進公社、五戸町スポーツ振興公社

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタの開催)	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(こどもエコクラブ活動支援)	こどもエコクラブの指導者である「サポーター」および市町村事業担当者「コーディネーター」の研修会を開催	2～3	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
2	環境生活部 環境政策課	「資源をきれいにまわそう」適正分別等推進事業	本県のごみ排出量・リサイクル率の改善につなげるため、「3Rチャレンジブック」を作成して県内全小中学校に配布し、小学生の夏休み期間中に各家庭において複数の3Rチャレンジを実践してもらうことで、学童期からの3R意識の醸成等を図る	7～10	県内全小中学校
3	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するための自然観察会や、自然環境の保全方法や活用方法を学ぶ勉強会等を開催	6～2	つがる市、学校、市民、企業等
4	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6	青森市、八戸市
5	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業 (生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実践する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11	開催市町村、外部講師
6	農林水産部 農林水産政策課	互いに学び支える水循環システム保全事業	安全・安心な農林水産物の生産の基礎となる「水資源」を保全・継承していくため、小学生を対象に水循環学習活動や学習発表会を開催するほか、利水や環境保全型農業について理解を深める県民向けバスツアーを実施	6～12	市町村教育委員会等
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年	経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)、(国研)量子科学研究開発機構
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年	経済産業省資源エネルギー庁
9	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	通年	経済産業省資源エネルギー庁
10	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排出放射性物質影響調査」で得られた成果や調査内容等を、県民の興味を引くような関連情報等も交えて報告することにより、大型再処理施設から排出される放射性物質の環境中での動き及び低線量率放射線の生物影響等について、県民の知識の増進等を図ることを目的とする成果報告会を開催	通年	(公財)環境科学技術研究所

⑧安全・安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	NPO法人青森県消費者協会
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	通年	NPO法人青森県消費者協会
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
6	危機管理局 防災危機管理課	命を守る地域防災活動促進緊急 対策事業	災害の発生が想定される区域に自主 防災組織の設立や活動促進を重点的 に働きかけるとともに、地域主導の防災 活動を推進するための指導者育成に 取り組む	5～3	青森県防災アドバイザー日本赤十字社青 森県支部等
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、 119番通報体験等を通じた防災学習	通年	青森県防災士会
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災に ついて学ぶ「夏休み防災チャレンジ day」を開催	7,8	青森県防災士会、青森 県消防長会
9	警察本部	犯罪被害者等支援県民フォー ラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周 知するため、犯罪被害者遺族等の講演 等を実施	11	青森県犯罪被害者支 援連絡協議会、あおも り被害者支援センター

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世 界遺産登録推進フォーラム(青森 開催)	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術 的価値を浸透させるためのフォーラム を開催	9～12	文化財保護課、三内丸 山遺跡センター、市町 村教育委員会等
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美 術館を身近に感じてもらうための簡易 なアート体験ができるワークショップイ ベント等を開催	7～12	
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術 に親しむ習慣を身につけてもらう足が かりとして、定期的にワークショップ等 を開催	5～2	
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な 美術館利用を促すための講演会等 を開催	4～3	
5	警察本部	県民と警察の音楽の集い	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森県警察音楽隊による演奏会	11	
6	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報 告会	県内で行われた発掘調査の成果を県 民に広く公開及び出土遺物の展示	12	
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真バ ネルと出土遺物を展示	6～10	
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援	授業支援や学校・学年・学級単位での 遺跡見学・遺物解説等	随時	
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマ で、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、 歴史等に関する講座を開催	随時	県内市町村教育委員 会等
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	リクエスト講座	当所所蔵の遺物等を活用・展示すると ともに、ワークショップなどを通じて埋蔵 文化財を理解してもらう	随時	県内市町村教育委員 会等
11	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
12	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等 の内容に即した講座(年3回)	5,9,10	
13	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表す る13人の作家の紹介とその作品の朗読 会(年6回)	4～11	
14	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業(さ んまる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当 時のものづくりを中心とした生活の一部 を体験する	4～2	
15	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味や面 白さを体感し、埋蔵文化財に対する興 味関心を高めるとともに三内丸山遺跡 の理解浸透を図る	8	
16	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開すること により、遺跡への理解を深める	7～9	
17	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	三内丸山縄文秋祭りで、発掘現場にお いて調査成果を説明することにより、遺 跡への理解を深める	9	
18	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成 果や特別研究の成果を発表する	3	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
19	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころのコーナー」に展示されている出土遺物についてイヤホンガイドの使用など新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で解説する	通年	
20	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	イヤホンガイドの使用など新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で特別展及び企画展の内容を専門職員が解説する	7～11	

⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時	
2	教育庁 スポーツ健康課	学生による高齢者とのスポレク交流会	地域の老人クラブ等にスポーツ・健康系の学科で学ぶ大学生が出向き、スポーツ・レクリエーション等を通して健康づくりをアドバイスする異世代交流会を実施する。また、終了後も継続的に運動に取り組めるよう、学生がリーフレットを作成し、参加者に配付する	4～1	八戸学院大学、弘前大学、青森大学
3	教育庁 スポーツ健康課	笑顔でおやこ体操教室	総合型地域スポーツクラブへ、園児とその保護者がスキンシップを図りながら楽しく運動するおやこ体操教室の実施を委託し、家庭での運動習慣を定着させる	4～2	県内総合型地域スポーツクラブ、県内幼稚園・保育園
4	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	7～11	指定管理事業者(青森県男女共同参画センター)

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	持続可能な青森県をめざすSDGs推進事業	SDGsの理解促進と普及啓発を進めるため、ワークショップ及びセミナーを開催するほか、県内企業におけるSDGs取組事例集を作成	11,2	
2	企画政策部 地域活力振興課	あおもりグローバルアカデミー	県内の大学や専門学校等の学生及び年齢40代までの社会人を対象に、国内外のグローバル化の流れが急速に進展し、持続可能な共生社会の実現が求められる中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人材の育成を目的として開催	10～12	三沢市、グローバル人材養成セミナー実行委員会等
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	随時	
4	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催)	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	5～2	
5	農林水産部 りんご果樹課	青森りんごで健康応援プロジェクト事業(親子向けりんご食習慣づくり講座)	若年層のりんご食習慣づくりをより一層推進するため、青森りんごの栽培概要やりんごの栄養・機能性を紹介する親子を対象とした講座を開催	9～12	
6	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	本県の将来を担う子供達と、消費者であるその親を対象に、「環境公共」の取組が本県の豊かでおいしい農林水産物の生産を支えていることをPRするため、「食」と「農」に関する体験学習を各県民局で実施	7～10	
7	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	10	環境公共学会

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
8	選挙管理委員会事務局	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材派遣及びそれに伴う支援を行う	通年	市町村選挙管理委員会、県及び市町村の明るい選挙推進協議会、社会教育機関・団体
9	教育庁生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	（「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載）		
10	教育庁総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	（「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載）		
11	教育庁郷土館	教育普及事業(街かど探偵団)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説する	7・10	

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部広報広聴課	出前トーク	県が取り組む事業や県政の課題にかかるテーマを設定し、県民からの要望に基づき、集会や学校等に県職員が出向いて説明をするとともに、意見交換を行う	通年	庁内各部局等
2	西北地域県民局地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(住民座談会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について、住民アンケートや住民座談会等による地域の意向等に関する検証調査を実施	6	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	
2	教育庁埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設公開	随時	
3	教育庁埋蔵文化財調査センター	一般見学・蔵書公開	施設の自由見学	随時	
4	教育庁県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内	通年	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総務部行政経営課	緊急時情報案内人育成講座	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入力し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	通年	
2	企画政策部地域活力振興課	あおもり立志挑戦塾	地域経済や地域づくりをけん引するチャレンジ精神あふれる人財の育成をめざし、県内の20～30代の社会人を対象に「あおもり立志挑戦塾」を開催	7～12	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
3	企画政策部地域活力振興課	奥入瀬サミット	健康に活躍する女性人財の育成とネットワークづくりを推進するため、民間団体等による「奥入瀬サミット」の開催を支援	秋頃	奥入瀬サミット実行委員会、十和田市等
4	企画政策部世界文化遺産登録推進室	縄文遺跡群の価値を伝えるガイド力向上研修会	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録後の保全・活用を促進するため、受入態勢の構築について学ぶ研修会を開催	3	三内丸山遺跡センター
5	環境生活部県民生活文化課	プロボノ人財発掘事業	プロボノ活動(仕事で得た知識等を活かした社会貢献活動)の人材発掘や理解促進に向けたセミナー等を実施	7～2	認定NPO法人サービスグラント、NPO法人子育て応援隊コネクトあおもり
6	健康福祉部動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	随時	
7	健康福祉部高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3	
8	商工労働部新産業創造課	「ICTサポーター」による障がい者・高齢者へのICT機器活用講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人財のスキルアップを図るため、当該人財をインストラクターとしたICT機器活用講座を実施	通年	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
9	農林水産部 農林水産政策課	地域共生社会を支える農山漁村 女性活躍モデル事業	地域づくりにファシリテーション能力を 発揮する女性人財の育成と地域課題 の解決に向けて、地域活動のモデル実 証を実施	4～3	
10	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・経営発展支援事 業	農山漁村女性の経営力強化を図るた め、起業の促進に向けた講座の開催の ほか、本格的な起業を目指す取組を支 援	5～2	(地独)青森県産業技術 センター農産物加工研 究所等
11	農林水産部 農林水産政策課	地域がつながる農福連携促進事 業	農業分野における障がい者の就労機 会の拡大と取組の定着に向けて、農業 ジョブトレーナーの育成や、地域段階 におけるワンストップ窓口の構築など農 福連携の取組を促進	5～2	
12	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民 運動推進事業(青森県食育指導 者研修会の開催)	指導能力の向上を図るため、食育指導 者等を対象とした研修会を開催	5～2	
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業 (野菜で健康大作戦研修会の開 催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導 者等を対象とした研修会を開催	8～11	
14	危機管理局 防災危機管理課	女性防災人財ネットワーク推進事 業	地域防災活動への女性の積極的な参 画を見据え、女性防災リーダーの人財 増強と資質向上、活動支援を目的と した研修等を実施	6～11	日本赤十字社青森県 支部等
15	危機管理局 防災危機管理課	災害ボランティアコーディネー ター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸 課題、ボランティアセンターの重要性等 について学ぶとともに、災害時における 円滑なボランティア活動が展開できる 体制の構築を目指すための研修会	11	青森県環境生活部県 民生活文化課、社会福 祉法人青森県社会福 祉協議会
16	選挙管理委員会 事務局	ヤングフォーラム	10代後半から20代の青年等を対象に、 グループワーク等を中心とした研修会 を開催し、若者の政治や選挙等に対す る意識の向上や地域への参加意欲の 高揚等を図る	9	県及び市町村の明るい 選挙推進協議会
17	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型 地域共生社会」西北モデル推進 事業(研修会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・ 社会福祉協議会・地域の三者協働によ る地域貢献活動に関して、専門アドバ イザーを派遣するとともに研修会を開 催	7	社会福祉法人、社会福 祉協議会、民生委員児 童委員協議会等
18	中南地域県民局 地域連携部	高校生と考える中南地域ビジ ネス創出事業	中南地域の地域活性化のモデル的取 組を促進するため、高校生と地域との 協働による地域貢献活動を誘発する仕 組みづくりを行う(1年目は検討)	通年	管内高校、弘前商工会 議所等
19	警察本部	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見 守りスキルアップ研修会	11	青森県教育委員会、防 犯ボランティア団体等
20	警察本部	青少年のネットセーフティ向上推 進事業	低年齢少年の被害防止やネットモラル 醸成のための小学5・6年生等を対象と した「安全・安心なネット利用勉強会」	7	青森県少年警察ボラン ティア連絡協議会、青 森県、青森県教育委員 会等
21	警察本部	少年非行防止JUMP大会(仮称)	県内の少年非行防止JUMPチーム員等 が一堂に会し、JUMP活動の活性化や 非行防止に対する意識の共有を図るた めの「少年非行防止JUMP大会(仮称)」	11	青森県少年警察ボラン ティア連絡協議会、青 森県、青森県教育委員 会等
22	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業 (読み聞かせの大切さを伝える 「親子ふれあい読書アドバイザー」 の養成)	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
23	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
24	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
25	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派 遣事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
26	教育庁 スポーツ健康課	令和3年度総合型地域スポーツ クラブマネジャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動が 行うことができる生涯スポーツ活動の実 現に向け、地域のスポーツ振興及び総 合型地域スポーツクラブ育成推進の核 となる人材の育成を図る	9	県内総合型地域スポー ツクラブ
27	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員 等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を 対象に、放課後の子どもの安全な居場所 づくりのための講演及び実技研修	6,9	
28	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修 会	管内スポーツ推進委員の資質向上を 図る講演及び実技研修	9	東青地区スポーツ推進 委員協議会

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
29	教育庁 東青教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動関係者の資質向上とネットワーク形成を図る講演及びワークショップ	11	
30	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習	7	県総合社会教育センター
31	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	事業実施上の諸課題解決と放課後活動の在り方をテーマとした研修会を通して、事業関係者の資質の向上を図る	6,10	
32	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	8	
33	教育庁 西北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力を育成する	12	
34	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7,9	弘前市教育委員会
35	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	6	黒石市教育委員会、中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会
36	教育庁 中南教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力を育成する	11	
37	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・演習(テーマは保護者、学校、地域の連携・協力に関すること)	6,10	
38	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修(講義「子どもの健康づくり ～ラグビーの競技と指導をとおして～」)	6	八戸学院大学
39	教育庁 上北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の育成及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶ	11	
40	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6,10	
41	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員対象の講義及び実技研修	6	むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会
42	教育庁 下北教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域と学校をつなぐコーディネート力の育成と学校・地域双方の役割を学ぶ研修	12	
43	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6,10	
44	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5	管内市町村教育委員会・三八地区スポーツ推進委員協議会
45	教育庁 三八教育事務所	地域と学校のコラボレーション研修	地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の育成、学校と地域双方に求められる役割を学ぶ	11	八戸市教育委員会
46	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	管内市町村教育委員会
47	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10	階上町教育委員会
48	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	
49	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
50	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	市町村立図書館等
51	教育庁 梵珠少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
52	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
53	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティア入門セミナー	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
54	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティアふりかえりセミナー	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
55	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成ぼんじゅ出前講座	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
56	教育庁 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
57	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI! 創造塾	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
58	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル! キャリア形成サポート事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット 「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布	7	東北税務協議会青森県部会(税務署、青森県、県内市町村)
2	企画政策部 企画調整課	多様なアプローチで攻める若者の県内定着・還流事業	高校生や大学生、その保護者等に対して、本県の暮らし・しごとの魅力を伝えるため、冊子作成や新聞広告を行う	未定	県内高校、県内外大学等
3	企画政策部 企画調整課	多様なアプローチで攻める若者の県内定着・還流事業	県内大学生を対象に、学生と県内企業の相互理解促進に向けた取組や多様性による職場づくりに向けたセミナーを開催	未定	県内大学等
4	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	2	
5	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙(新聞)データベースなどによる情報提供	通年	
6	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6,10,2	
7	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
8	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
9	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料を知るための冊子の作成と講演会を行う	11	

⑪学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	県民みんなが考える「いいよね青森」推進事業	大学生とその保護者世代に対し、「青森は良い方向に変わってきている」ことの理解を促すため、ワークショップ及びフォーラムを開催するほか、各種メディアを活用した情報発信を行う	未定	県内大学等
2	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスをを行う	通年	

⑫学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	
2	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	
3	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	通年	文化財保護課、三内丸山遺跡センター、市町村教育委員会等
4	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	公益社団法人青森県防犯協会連合会、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
5	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	一次審査5 最終審査8	弘前商工会議所、青森県アパレル工業会、弘前市
6	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11	(一社)青森県文化振興会議、開催市町村・教育委員会、参加文化団体
7	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10	(一社)青森県文化振興会議
8	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12	
9	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	青少年育成青森県民会議
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2021	男女共同参画の普及啓発を目標とした講演会や展示会等の開催	11	
11	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(多様な団体等による環境配慮行動の拡大)	地域活動が盛んな団体(環境活動以外実践団体)が現在行っている活動に「環境配慮行動」や「SDGs」の視点をプラスしたモデル事業を実施	6～3	環境保全活動以外の活動を実践しているNPO法人等
12	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	
13	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等を派遣	10	
14	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9～1	
15	商工労働部 新産業創造課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7	
16	商工労働部 新産業創造課	「ICTを賢く使う」体験創造フェア	より多くの県民がICTの利活用が便利であるという「気付き」から、「知識・安心」を身に付け、「行動」へと繋げることを目的とし、生活や仕事などを便利にするような最新のICTの展示や模擬体験するためのフェアを開催	10	
17	県土整備部 監理課	建設業カーニバル	建設業に関する公開講座や、体験イベント等による普及啓発	未定	(一社)青森県建設業協会
18	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施しているフォーラム	未定	
19	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	PTA等の地域住民、教育関係者を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災教育の普及啓発を図るための研修会	7～12	(一財)消防防災科学センター
20	危機管理局 防災危機管理課	地域防災力向上シンポジウム	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災教育の普及啓発を図るためのシンポジウム	8～9	消防庁
21	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを行う	10	県明るい選挙推進協議会
22	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(活動報告会)	モデル市町で実施した社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について、活動報告会を開催	9,1	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
23	警察本部	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	10	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
24	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
25	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
26	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加の意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7	特定非営利活動法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
27	教育庁 スポーツ健康課	スポーツ意欲を高めるイベント	トップアスリート及び本県ゆかりのアスリートによるトークセッション、健康運動指導士によるアドバイス、小学生と保護者を対象とした体力測定会、参加者とアスリートとの交流など、スポーツを通じて健康づくりや本県ならではのスポーツ環境、健康課題について考え、スポーツ意欲を高める機会を設ける	10	あおもりアスリートネットワーク
28	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から子どもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	10	関係市町村教育委員会
29	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解してもらう	随時	
30	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 ※11,12を除く	アイウエオの木絵本の会
31	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人の交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 ※11,12,3を除く	
32	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他)	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	
33	教育庁 県立図書館	中南津軽文学散歩・「座標」に集った人々展	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
34	教育庁 県立図書館	特別展 北村小松生誕120年特別展	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
35	教育庁 県立図書館	第20回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3	
36	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家・青森県ゆかりの作家たちからピックアップして行う拡大展示	通年	
37	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	県立高等学校、市町村公民館等
38	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	県立高等学校、市町村公民館等
39	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプday	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
40	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ばんじゅフェスタ	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
41	教育庁 梵珠少年自然の家	冬を楽しむホワイトday	(「Ⅲ 令和3年度社会教育施策」に掲載)		
42	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏・冬休みこどものく)	夏・冬休み期間に小・中学生対象に、ものづくりや体験型イベントを実施	夏8・冬1	
43	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話する	6～2	
44	教育庁 郷土館	展示事業(巡回展)	巡回展「ふるさとの宝物ー県立郷土館コレクションー」(6/26～7/25、7/31～8/29、9/4～9/26、10/2～10/31、12/3～12/23)、を県内5会場で開催	6～12	ごのへ郷土館、三沢市先人記念館、つがる市松の館、六ヶ所村立郷土館、平川市文化センター
45	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深める	通年	
46	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	7～11	
47	教育庁 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	1～3	
48	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	四季の祭りを開催	4～2	
49	教育庁 三内丸山遺跡センター	選ばれる「三内丸山遺跡」魅力発信推進事業	世界遺産登録を見据え、国内外から「三内丸山遺跡が選ばれる」ために、遺跡の価値や魅力の公開・活用を推進するとともに、イベント関連として、令和3年度は、「縄文ファッションショー」、「リアル宝探し」、「スノーハイク」、「世界遺産登録記念シンポジウム」を実施予定	4～3	

⑪指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	随時	
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣)	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
4	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置)	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		

⑫民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	プラスチックごみ対策強化事業	本県における海洋プラスチック対策の推進のため、プラスチック等の海洋ごみの発生抑制に向けた啓発及び海洋ごみの回収活動を実施する民間団体等に対し、補助を行う	5～11	民間団体等
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	4～3	(福)青森県社会福祉協議会
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい、健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保険福祉の向上に資するため、青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業へ補助	通年	
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	
5	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(法人等連絡協議会)	モデル市町に社会福祉法人・社会福祉協議会・地域団体・行政等で組織する連絡協議会を設置し、社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について検討を実施	4,12,3	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
6	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
7	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
8	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		

⑬調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(SDGsの考え方等を取り入れた環境人財育成)	「環境＋経済＋社会」思想に基づく大学生の育成のため、現地調査、ワークショップ等による地域課題解決型授業を行うほか、取組報告・意見交換会を開催	5～3	県内の大学
2	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(モデル活動検証調査)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について、住民アンケートや住民座談会等による地域の意向等に関する検証調査を実施	5	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育支援推進協議会の開催)	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(青森県生涯学習審議会)	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
5	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
6	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		
7	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	〔Ⅲ 令和3年度社会教育施策〕に掲載		

②学習プログラム等の開発

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	あおもり文化みらいびと育成事業	文化芸術を通じて、子ども達の地域に対する誇りと愛着を育むため、社会教育・学校教育において活用可能な縄文文化をテーマとした文化芸術体験・学習プログラムを県内全域に展開し、出前教室実施のほか、ワークショップを開催するとともに、共同制作作品を使用して漁体験(生活文化体験)を実施	通年	東京藝術大学

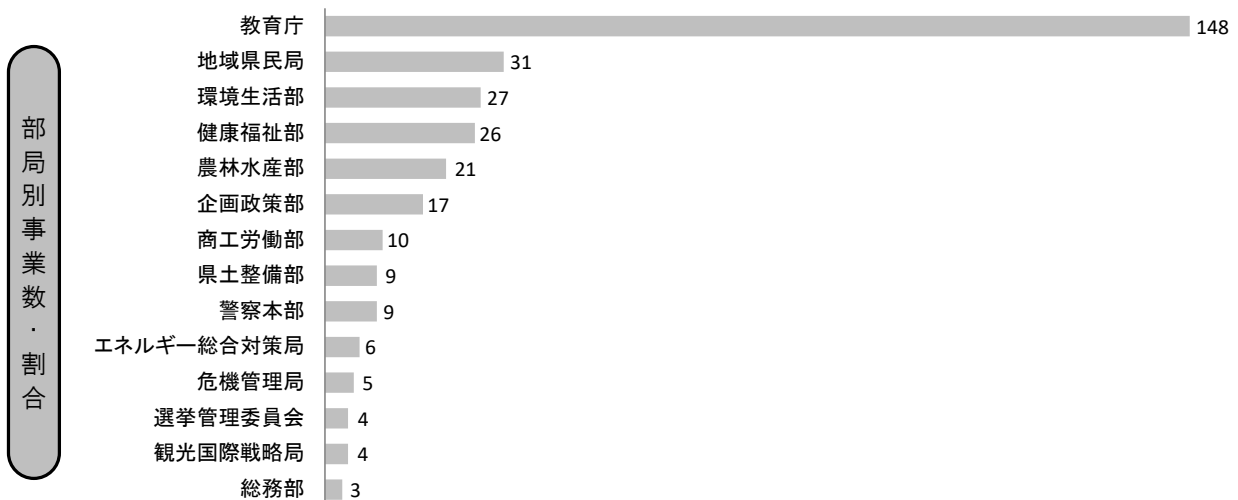
3 令和2年度中に実施した生涯学習関連事業

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業を含む

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	Ⅰ 学習機会の提供											Ⅱ 人財育成	Ⅲ 学習情報の提供	Ⅳ 学習相談	Ⅴ 普及啓発イベント	Ⅵ その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計		
		学習機会の提供															その他						
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放				指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発	
総務部	行政経営課														1							1	3
	税務課			1												1						2	
企画政策部	企画調整課										1				2	1						4	17
	地域活力振興課		1	1	1						1			2								6	
	広報広聴課												1									1	
	統計分析課														1		1					2	
	世界文化遺産登録推進室			1											1		2					4	
環境生活部	県民生活文化課			1				3						1		5				1		11	27
	青少年・男女共同参画課		1							3						3		1	1			7	
	環境政策課			1			2									1		1	1			6	
	自然保護課				1																	1	
	環境保全課						2															2	
健康福祉部	健康福祉政策課																	1				1	26
	がん・生活習慣病対策課					5																5	
	動物愛護センター		2	4	1			2		1	1	1	1	1		1	1					15	
	高齢福祉保険課													1		2		2				5	
商工	新産業創造課			1	1										1		2					5	10
	労政・能力開発課				5																	5	
農林	農林水産政策課				1		1								4							6	21
	食の安全・安心推進課			3		1					1			1								6	
	構造政策課・営農大学校				1																	1	
	りんご果樹課			1								1										2	
	畜産課			1																		1	
	農村整備課											2										2	
	水産振興課				3																	3	
県土整備部	監理課																1					1	9
	整備企画課			1																		1	
	河川砂防課			2																		2	
	都市計画課			1	1												1	1				4	
	建築住宅課			1																		1	
危機管理局	防災危機管理課							1						1		1						3	5
	消防学校							2														2	
観光国際戦略局	県立美術館		1						3													4	4
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2			4															6	6
	選挙管理委員会			3							1											4	4
地域県民局	地域健康福祉部												1	1		1		1	1			5	
	地域農林水産部			10	1																	11	
	地域農林水産部	2			3																	5	
	地域農林水産部	1			1																	2	

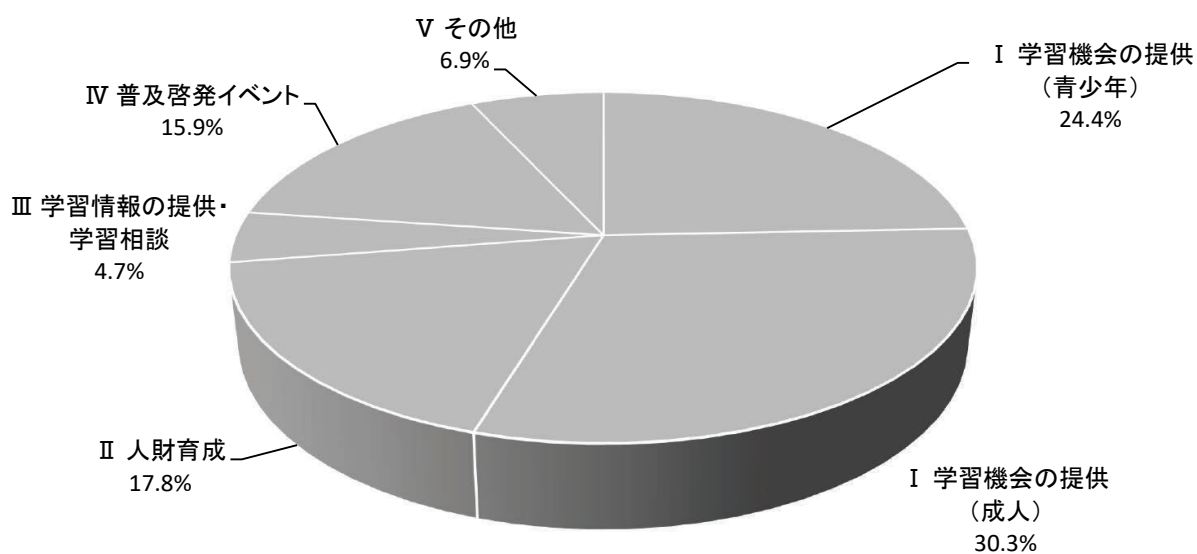
実施部局名		事業区分 実施機関名	Ⅰ 学習機会の提供													Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計		
			青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント	その他					
																					指導者等の派遣	団体等の育成・支援			調査・研究	学習プログラム開発
地域県民局	下北	地域健康福祉部					1													1					2	31
		地域農林水産部	1			1																			2	
	三八	地域健康福祉部					1																		1	
		地域農林水産部	3																						3	
教育庁		生涯学習課	1		1	1		4					1			4	1			2	2	3	5		25	148
		スポーツ健康課										2				1			2						5	
		文化財保護課																2							2	
		東青教育事務所														4									4	
		西北教育事務所														3									3	
		中南教育事務所														3									3	
		上北教育事務所														3									3	
		下北教育事務所														3									3	
		三八教育事務所														5									5	
		埋蔵文化財調査センター		2	1						4				1				1						9	
		県立図書館		1							3				1	3	2	1	9						20	
		梵珠少年自然の家	7													5			2						14	
		種差少年自然の家	12		1							1				1									15	
		総合社会教育センター		1	1	1		2					1			4	4	1	1		2				18	
	郷土館											2				1		4						7		
	三内丸山遺跡センター									7								5						12		
警察本部		少年女性安全課			2											3			1					6	9	
		広報課								1														1		
		警務課			1					1														2		
			27	9	42	23	7	7	9	9	18	4	3	12	2	3	57	12	3	51	4	10	7	1	320	



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
Ⅰ 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	27	78	24.4%
		2 社会体験活動による学習	9		
		3 多様な学習活動	42		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	23	97	30.3%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	7		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	7		
		7 環境・資源に関する学習	9		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	9		
		9 芸術・文化に関する学習	18		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	4		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	3		
		12 幅広い教養を身につける学習	12		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	3		
Ⅱ 人財育成	15	社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	57	57	17.8%
Ⅲ 学習情報の提供 ・学習相談	16	多様なメディアによる学習情報の提供	12	15	4.7%
	17	学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3		
Ⅳ 普及啓発イベント	18	学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	51	51	15.9%
Ⅴ その他	19	指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	22	6.9%
	20	民間団体・自主活動グループの育成と支援	10		
	21	調査・研究	7		
	22	学習プログラム等の開発	1		
合 計			320	320	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧（令和2年度実績）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「実施月」欄に「コロナ中止」と記載

①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	中南部地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とした県産材を利用した木工教室	7	21	津軽流域林業活性化センター
2	中南部地域県民局 地域農林水産部	中南部地区緑の少年団交流会	管内緑の少年団を対象とした自然環境等への理解を深めるための森林環境教育	9	26	津軽流域林業活性化センター
3	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流集会	緑の少年団を対象とした森林・林業に関する啓発活動	コロナ中止	—	
4	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地区緑の少年団交流集会（ミニグリーンジャンボリー）	むつ市緑の少年団を対象に森林教室や木工教室を実施	11	32	下北広域森林林業活性化センター
5	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団ミニグリーンジャンボリー	森林・林業教室、枝打ち体験、間伐体験、木工体験	8	12	三八地区林業・木材産業振興協議会
6	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団プチグリーンジャンボリー	森林・林業教室、間伐体験、木の駅出荷体験、木工体験	8	6	三八地区林業・木材産業振興協議会
7	三八地域県民局 地域農林水産部	ミニ森林教室 in 戸来小学校	森林教室、木工体験	8	8	三八地区林業・木材産業振興協議会
8	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業（自然体験交流塾の開催）	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
9	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ～ひとりできるぞ！～	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
10	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ～梵珠から西目屋へ 自転車と川下りで移動する140km 真夏のチャレンジ！～	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
11	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～親元を離れての1泊大冒険～	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
12	教育庁 梵珠少年自然の家	7歳ワンツークャンプ～寒さに負けない梵珠キッズの冬遊び～	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
13	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday～春の息吹を五感で感じよう～	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
14	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ～初めて家族大歓迎～	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
15	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世界へ～	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
16	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！海遊び」	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
17	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！海遊び」	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
18	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」A	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
19	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」B	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
20	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「秋を感じて」	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
21	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「晩秋のみちのくトレイルを歩こう」	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
22	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「冬の季節を感じて」	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
23	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウィンターキャンプ」	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
24	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」1	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
25	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」2	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「子ども大作戦」1	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			
27	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「子ども大作戦」2	（「IV 令和2年度事業の実績」に掲載）			

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	「先輩から後輩への夢相伝講座」の開催	県内高校生が将来を見据え、自らの目標に向かって果敢に挑戦する人材として育っていくことを目的として、郷土出身の先輩を講師とした社会人講話を開催	7～12	841	あおもり立志挑戦の会等
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にす心を育む地域との絆づくり応援事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	通年	—	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	コロナ中止	—	
4	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	コロナ中止	—	
5	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成	コロナ中止	—	棟方志功記念館
6	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時	—	
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援事業	授業支援や学校・学年・学級単位での遺跡見学・遺物解説等	随時	—	
8	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時	8	
9	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	随時	—	税務署、地域県民局県税部等
2	企画政策部 地域活力振興課	未来ひらめき創造塾	青森県内の中学生を対象に、他の誰も考えないような奇抜な発想や直感を自らの内に探り、育てる体験を通して、無から新しいものを創り出すことの大切さや、創造力を発揮して未来を切り拓いていくことの楽しさを学ぶことを目的に開催	1	31	宇宙航空研究開発機構等
3	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	860	文化財保護課、三内丸山遺跡センター、市町村教育委員会等
4	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	392	芸術文化団体
5	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業 (環境出前講座)	NPO法人と地域の人財が小学校に出向き、県が作成したプログラムによる環境出前講座	7～12	1,778	環境保全活動を行うNPO法人
6	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	9～11	89	
7	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習(コロナ対応で定員を半減)	7,8	10	
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	6～11	996	
9	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	6,8,10,11	69	
10	商工労働部 新産業創造課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、ものづくり科学体験授業等を開催	通年	513	一般社団法人青森県発明協会
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(農業高校での食農体験)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	9～12	198	五所川原農林高校 柏木農業高校
12	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(児童対象の調理指導)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	8～12	71	県内小・中学校
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(高校生を対象とした自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	8～12	65	黒石商業高校、田名部高校、木造高校
14	農林水産部 りんご果樹課	青森りんごで健康応援プロジェクト事業(青森りんご出前授業)	りんごを食べる習慣づくりを進めるため、県内の小学生を対象とした「青森りんご出前授業」を開催	11～1	1,516	(一社)青森県りんご対策協議会
15	農林水産部 畜産課	酪農・肉用牛の次世代担い手確保・育成事業	畜産業の魅力紹介、理解醸成を目的として、県内の小中学生を対象とした出前授業(畜産施設見学会)を開催	9～3	20	一般社団法人青森県畜産・飼料コンビナート振興協会
16	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業	土木系人財の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	7,8	50	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
17	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	コロナ中止	—	むつ市立脇野沢小学校
18	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	30	深浦町立深浦小学校
19	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を行う	応募なし	—	
20	県土整備部 建築住宅課	住生活出前授業(リビングリテラシー波及促進事業)	建築・不動産等の専門家を小中高校の授業に派遣する出前授業	9～11	132	一般社団法人青森県建築士会等
21	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象:県内小学校4～6年生)	通年	653	東北電力(株)
22	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催	コロナ中止	—	
23	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小・中学生、高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰の上、作品展を開催	4～2	352	県及び市町村の明るい選挙推進協議会、教育委員会
24	選挙管理委員会 事務局	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年	2369	県及び市町村の明るい選挙推進協議会
25	選挙管理委員会 事務局	高校生模擬議会	県内高等学校3校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施。各高校の代表グループが県庁を訪れ、県議会議員へ意見発表を行う模擬議会を開催	4～2	361	県明るい選挙推進協議会、県議会
26	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校網起こし体験学習	管内中学校を対象とした漁業体験学習、座学	5	12	水産事務所
27	西北地域県民局 地域農林水産部	岩崎中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	6,7,10	38	沢辺漁協婦人部、水産事務所
28	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊漁協ふれあい体験教室	管内小学校を対象とした漁協見学、釣り体験、座学	6	39	中泊町、小泊漁協、日本釣振興会青森県支部
29	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊体験学習	管内小学生を対象とした博物館・漁協見学、生き物ふれあい体験、釣り体験、座学及び管内中学生を対象とした料理教室	7	34	小泊漁協、下前漁協、博物館下前分館、中泊町、小泊漁協
30	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室、座学	7,12,3	55	新深浦町漁協女性部、漁業士会日本海支部会、水産振興会、漁協女性部、水産事務所
31	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズスノーケリング体験	深浦町管内の小学生を対象としたスノーケリング体験	7	29	(株)マック、水産事務所
32	西北地域県民局 地域農林水産部	アユ放流体験	管内の幼稚園児を対象としたアユの放流体験	8	11	水産事務所
33	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズ生物観察会	深浦町管内の小学生を対象とした生物の観察会	9	27	水産事務所
34	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養殖体験	ワカメ養殖体験(時化のため種系の挟み込み作業体験)、座学	11	19	北金ヶ沢漁業振興会、水産事務所
35	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する学習会	漁業者等を対象とするヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11	11	水産総合研究所
36	警察本部	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中高生・大学生を対象とした、犯罪被害者遺族の講演等を実施	7～12	1,111	中学校、高等学校、大学等
37	警察本部	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4,12	431	大学・専門学校
38	警察本部	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全マップづくり教室	9	130	青森県教育委員会、小学校、防犯ボランティア団体等

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
39	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
40	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とした遺跡での発掘調査体験と出土品の整理・研究体験	コロナ中止	—	
41	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆～防災キャンプ～」	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
42	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			

④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志経営塾	チャレンジ意欲を持った県内経営者等を対象に、世界の潮流や経済・社会情勢の学び、全国の経営者との交流等を通じて、新たなビジネスの創造に自ら取り組む次世代のトップリーダーを育成する「あおもり立志経営塾」を開催	10～2	50	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
2	環境生活部 自然保護課	自然公園の保護と利活用推進事業(自然公園エコツアーガイド等スキルアップ研修)	自然ガイドや自然公園指導員等の現場最前線で外国人を含む来訪者に接する者が、自然公園の規制、ルール・マナー等を指導できるスキルを学ぶための研修会を開催	10～11	34	
3	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	5,7～9,1～3	37	
4	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業	県内中小企業や教育機関等に対する知的財産の普及啓発とその活用促進に向けた取組を支援	通年	357	一般社団法人青森県発明協会
5	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	4～3	286	事業主団体、外部講師等
6	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	929 (2月末現在)	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	52	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
8	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	4～3	30 (3/18現在)	障害者就業・生活支援センター、実習実施事業所
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより労使関係の正常化・安定化を図る	7～12	49 (オンラインを除く)	青森労働局
10	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した先端農業技術導入推進事業	農業の労働力不足を克服するため、先端農業技術に関する有効性の現地実証や展示会、セミナーを開催	4～3	645	機械メーカー、(地独)青森県産業技術センター
11	農林水産部 営農大学校	地域就農チャレンジ支援事業	新規就農を目指す社会人を対象とする先進農家等における実地研修、営農大学校における定期的な講義・栽培研修等や、新規就農者を対象とする講義・栽培研修を実施	5～2	58	県内先進農家等
12	農林水産部 水産振興課	令和2年度あおもり漁業体験教室	漁業就業に関心のある者を対象として、漁業者を講師とした体験教室を開催	10,11	4	むつ市、佐井村、大畑町漁協、佐井村漁協
13	農林水産部 水産振興課	令和2年度あおもり漁業就業支援フェア	誰でも気軽に参加でき、青森県の漁業について知ることができるフェア	12	36	八戸いか釣漁業協議会、八戸機船漁協、八戸市
14	農林水産部 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関する基礎的な知識・技術の習得及び資格取得等を目的として開講	6,7	6	(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
15	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図り、景観の重要な要素である色彩について理解を深めるために実施している研修	10	29	
16	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等を対象とする農業生産技術及び経営等に関する研修	6～1	77	市町村、JA、共済組合等
17	中南地域県民局 地域農林水産部	農業用ビニールハウス設置教室	農業用ビニールハウスの設置を自力施工できる生産者を育成する研修	11	18	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
18	中北地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農業技術及び経営等に関する研修	7,12,1,2	119	農業経営士
19	中北地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7～9	29	農産物加工研究所
20	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	6～3	97	県農業機械協会、日本政策金融公庫、県農業共済組合
21	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地域新規就農者「農業力」向上事業	スマート農業技術及び経営管理能力の強化を図るための研修会の開催、販売力強化を図るための直売の実践等を通じ、下北地域の農業を担う人材を育成	5～3	141	
22	教育庁 生涯学習課	若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業(キャリアプランニング講座)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
23	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	コロナ中止	—	
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	農業女子・漁業女子健やか力向上セミナー	農協、漁協の女性部と連携し、健康づくりの意識啓発を図るため、健康講話、健康度測定、健やかレシピ試食会、運動などの体験型セミナーを開催	コロナ中止	—	
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県の糖尿病と歯周病に関する県民公開講座	一般県民を対象に、糖尿病及び歯周病の知識や相互の関連性等を広く伝えることを目的とした講演会を開催	コロナ中止	—	
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	女性のがん検診を考えるワークショップ	一般県民等を対象に、大腸がん検診等の正しい知識を学び、女性の検診受診を地域で後押しする方法を考えるワークショップを開催	コロナ中止	—	
5	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	無理のない減塩セミナー	一般県民等を対象に、無理なく減塩に取り組むきっかけとするため、講演、シンポジウム、減塩グッズ紹介等によるセミナーを開催	コロナ中止	—	
6	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	7～2	121	青森県栄養士会
7	三八地域県民局 地域健康福祉部	働く人の健康づくり応援プログラム事業	事業所に健康講話や実技指導等(講師派遣又は遠隔)や、資料提供が可能な地域の専門職や職能団体(栄養・運動・こころ・喫煙・口腔・感染症)を一覧にまとめ、事業所での活用を促す	9～3	88	八戸薬剤師会、青森県栄養士会八戸地区会、青森県理学療法士会八戸支、青森県公認心理師・臨床心理士協会青森県歯科衛生士会三八支部、南部町健康増進公社、五戸町スポーツ振興公社

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ(お父さん応援セミナー)	子育て中の男性を対象に、家庭でのコミュニケーション力をワークショップ形式で学ぶ	コロナ中止	—	
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育応援フェスタの開催)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
4	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
5	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
7	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育応援隊養成講座	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業 (こどもエコクラブ活動支援)	環境活動ネットワーク交流会でのこどもエコクラブ作成の壁新聞展示	11	30	
2	環境生活部 環境政策課	「ごみ減量チャレンジ980」3R推進事業	本県のごみ排出量・リサイクル率の改善につなげるため、「3Rチャレンジブック」を作成して県内全小学校に配布し、小学生の夏休み期間中に各家庭において複数の3Rチャレンジを実践してもらうことで、学童期からの3R意識の醸成等を図る	7～10	55,720	県内全小学校
3	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	8,9	562	青森市、八戸市
4	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業 (生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実践する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	コロナ中止	—	
5	農林水産部 農林水産政策課	互いに学び支える水循環システム保全事業	安全・安心な農林水産物の生産の基礎となる「水資源」を保全・継承していくため、小学生を対象に水循環学習活動や学習発表会を開いたほか、利水や環境保全型農業について理解を深める県民向けバスツアーを実施	6～12	249	NPO法人あおもりふるさと再生機構、市町村教育委員会
6	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年	101	経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)、(国研)量子科学研究開発機構
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	コロナ中止	—	経済産業省資源エネルギー庁
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	コロナ中止	—	経済産業省資源エネルギー庁
9	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排放射放射性物質影響調査」で得られた成果や調査内容等を、県民の興味を引くような関連情報等も交えて報告することにより、大型再処理施設から排出される放射性物質の環境中での動き及び低線量率放射線の生物影響等について、県民の知識の増進等を図ることを目的とする成果報告会を開催	通年	243	(公財)環境科学技術研究所

⑧安全・安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	910	NPO法人青森県消費者協会
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	7	31	NPO法人青森県消費者協会
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	—	
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	大猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	330	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	63	
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災活動促進事業	自主防災組織新規設立または既存組織のスキルアップに資する講演会や演習等の実施	6～2	233	青森県防災アドバイザー、各市町村
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	6～3	1,894	青森県防災士会
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災について学ぶ「夏休み防災チャレンジday」を開催	9	196	青森県防災士会、青森県消防長会
9	警察本部	犯罪被害者等支援県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族の講演等を実施	11	100	青森県犯罪被害者支援連絡協議会、あおり被害者支援センター

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催	10	20	
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催	9	143	
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催	コロナ中止	—	
4	警察本部	県民と警察の音楽の集い	芸術・文化に関する学習(音楽) 青森県警察音楽隊による演奏会	11	300	
5	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真パネルと出土遺物を展示	コロナ中止	—	
6	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に広く公開及び出土遺物の展示	コロナ中止	—	
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	普及事業	当所所蔵の遺物等を活用・展示するとともに、ワークショップなどを通じて埋蔵文化財を理解してもらう	コロナ中止	—	県内市町村教育委員会等
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、歴史等に関する講座を開催	コロナ中止	—	
9	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
10	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等の内容に即した講座(年1回)	11	48	
11	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13人の作家の紹介とその作品の朗読会(年4回)	8～11	13	
12	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験する	8～2	32	
13	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感し、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	8	3	
14	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深める	7～9	216	
15	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	三内丸山縄文秋祭りで、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深める	9	32	
16	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究の成果を発表する	3	—	
17	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころのコーナー」に展示されている出土遺物について解説する	コロナ中止	—	
18	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	特別展及び企画展の内容を専門職員が解説する(三内丸山縄文冬祭りの際に、人数を制限して実施)	2	20	

⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	7,9,10	54	
2	教育庁 スポーツ健康課	学生による高齢者とのスポレク交流会	地域の老人クラブ等にスポーツ・健康系の学科で学ぶ大学生が向向き、スポーツ・レクリエーション等を通して健康づくりをアドバイスする異世代交流会を実施するとともに、終了後も継続的に運動に取り組めるよう、学生がリーフレットを作成し、参加者に配付	9～2	107	八戸学院大学、弘前大学、青森大学
3	教育庁 スポーツ健康課	笑顔でおやこ体操教室	総合型地域スポーツクラブへ、園児とその保護者がスキップを図りながら楽しく運動するおやこ体操教室の実施を委託し、家庭での運動習慣の定着を図る	4～2	475	県内総合型地域スポーツクラブ、県内幼稚園・保育園
4	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	家事男子を始めよう～オンライン料理教室～	夫婦の対等なパートナーシップ形成に向けた料理教室	1	8	
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	ライフデザイン形成支援講座	未婚者を対象に多様な生き方・働き方への気づきと前向きな人生設計の支援を目的とした講座	1	14	
3	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	9～12	103	指定管理事業者(青森県男女共同参画センター)

⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	持続可能な青森県をめざすSDGs推進事業	SDGsの理解促進と普及啓発を進めるため、ワークショップ及びセミナーを開催	11,2	199	
2	企画政策部 地域活力振興課	あおもりグローバルアカデミー	県内の大学や専門学校等の学生及び年齢40代までの社会人を対象に、国内外のグローバル化の流れが急速に進展し、持続可能な共生社会の実現が求められる中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人材の育成を目的として開催	10～12	97	三沢市、グローバル人材養成セミナー実行委員会等
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	10	20	
4	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催)	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	7～2	285	
5	農林水産部 りんご果樹課	青森りんごで健康応援プロジェクト事業(親子向けりんご食習慣づくり講座)	若年層のりんご食習慣づくりをより一層推進するため、青森りんごの栽培概要やりんごの栄養・機能性を紹介する親子を対象とした講座を開催	9～12	94	青森県食生活改善推進員連絡協議会
6	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	本県の将来を担う子供達と、消費者であるその親を対象に、「環境公共」の取組が本県の豊かでおいしい農林水産物の生産を支えていることをPRするため、「食」と「農」に関する体験学習を各県民局で実施	9～11	163	
7	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	10	13	環境公共学会
8	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材派遣及びそれに伴う支援	通年	30	市町村選挙管理委員会、県及び市町村の明るい選挙推進協議会、社会教育機関・団体
9	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
11	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説する	10 (7月:コロナ中止)	21	むつ市教育委員会
12	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探偵団)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説する	10 (7月:コロナ中止)	20	

⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 広報広聴課	出前トーク	県が取り組む事業や県政の課題にかかるテーマを設定し、県民からの要望に基づき、集会や学校等に県職員が出向いて説明をするとともに、意見交換を行う	通年	—	庁内各部局等
2	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(住民座談会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、住民アンケートや住民座談会等の地域ニーズ調査を実施	9,10	66	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等

⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	7,962	
2	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設公開・利用(弘前大学)	一般見学、職員による施設公開	2	18	
3	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内 ※4/20～10/11は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止	通年	98	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 行政経営課	緊急時情報案内人育成講座	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	通年	53	
2	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志挑戦塾	地域経済や地域づくりをけん引するチャレンジ精神あふれる人財の育成をめざし、県内の20～30代の社会人を対象に「あおもり立志挑戦塾」を開催	10～2	60	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
3	企画政策部 地域活力振興課	奥入瀬サミット	健康に活躍する女性人財の育成とネットワークづくりを推進するため、「奥入瀬サミット」を開催	9	120	奥入瀬サミット実行委員会、十和田市等
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文遺跡群受入態勢研修会	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録後の保全・活用を促進するため、受入態勢の構築について学ぶ研修会を開催	コロナ中止	—	三内丸山遺跡センター
5	環境生活部 県民生活文化課	プロボノ人財発掘事業	プロボノ活動(仕事で得た知識等を活かした社会貢献活動)の人材発掘や理解促進に向けたセミナー等を実施	7～2	233	認定NPO法人サービスグラント、NPO法人子育て応援隊コネットあおもり
6	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	4,5	39	
7	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	10～3	128	
8	商工労働部 新産業創造課	「ICTサポーター」による障がい者・高齢者へのICT機器活用講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人財のスキルアップを図るため、当該人財をインストラクターとしたICT機器活用講座を実施	通年	33	
9	農林水産部 農林水産政策課	地域農業を支える普及活動推進事業	労働力不足や米政策の見直し等に対応するため、スマート農業や高収益作物の導入、農業経営改善のほか、女性の経営参画を推進	5～2	—	
10	農林水産部 農林水産政策課	地域共生社会を支える農山漁村女性活躍モデル事業	地域づくりにファシリテーション能力を発揮する女性人財の育成と地域課題の解決に向けて、地域活動のモデル実証を実施	4～3	295	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
11	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・経営発展支援事業	農山漁村女性の経営力強化を図るため、起業の促進に向けた講座の開催のほか、本格的な起業を目指す取組を支援	5～2	201	(地独)青森県産業技術センター農産物加工研究所等
12	農林水産部 農林水産政策課	地域がつながる農福連携促進事業	農業分野における障がい者の就労機会の拡大と取組の定着に向けて、農業ジョブトレーナーの育成や、地域段階におけるワンストップ窓口の構築など農福連携の取組を促進	5～2	173	
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業(野菜で健康大作戦研修会の開催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	11	47	青森県栄養士会
14	危機管理局 防災危機管理課	災害ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害ボランティアとしての活躍が期待される関係団体との平時からのつながりを強化し、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	12	45	社会福祉法人 青森県社会福祉協議会
15	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(研修会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、専門アドバイザーを派遣するとともに研修会を開催	11	96	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
16	警察本部	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見守りスキルアップ研修会	11	80	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
17	警察本部	青少年の安全・安心なネット利用環境づくり推進事業	青少年のネットモラルやリテラシー向上のための、中学生・高校生等を対象とした情報モラルフォーラム	9	111	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
18	警察本部	少年非行防止JUMPチーム大会	「少年非行防止JUMPチーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る	コロナ中止	—	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
19	教育庁 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
20	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
21	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
22	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
23	教育庁 スポーツ健康課	令和2年度総合型地域スポーツクラブマネジャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動が行うことができる生涯スポーツ活動の実現に向け、地域のスポーツ振興ならびに総合型地域スポーツクラブ育成推進の核となる人材の育成を図る	9	21	県内総合型地域スポーツクラブ
24	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	9,12	164	
25	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	9	24	東青地区スポーツ推進委員協議会
26	教育庁 東青教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事業(地域と学校のコラボレーション研修)	地域学校協働活動関係者の資質向上とネットワーク形成を図る講演及びワークショップ	コロナ中止	—	
27	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習	7	34	県総合社会教育センター
28	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	事業実施上の諸課題解決と放課後活動の在り方をテーマとした研修会を通して、事業関係者の資質の向上を図る	10 (前期:コロナ中止)	40	
29	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	コロナ中止	—	
30	教育庁 西北教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事業(地域と学校のコラボレーション研修)	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力を育成する	12	44	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
31	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	9	44	弘前市教育委員会
32	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	コロナ中止	—	
33	教育庁 中南教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事業(地域と学校のコラボレーション研修)	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力を育成する	コロナ中止	—	
34	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技「遊びのマスターから学ぼう！遊び講座」	10 (前期:コロナ中止)	105	NPO法人子どもネットワークすてっぷ
35	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修(講義「子どもの健康づくり～ラグビーの競技と指導をとおして～」、実技「みんなのできるスポーツ」)	コロナ中止	—	八戸学院大学、十和田市スポーツ推進委員協議会
36	教育庁 上北教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事業(地域と学校のコラボレーション研修)	地域学校協働活動に係る知識と理解を深めるとともに、地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の育成及び学校・地域双方に求められる役割について学ぶ	11	38	岩手県大槌町教育委員会
37	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	10 (前期:コロナ中止)	89	青森県
38	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員対象の講義及び実技研修	11	21	むつ下北地区スポーツ推進委員、連絡協議会
39	教育庁 下北教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事業(地域と学校のコラボレーション研修)	地域と学校をつなぐコーディネート力の育成と学校・地域双方の役割を学ぶ研修	12	32	
40	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	10 (前期:コロナ中止)	44	
41	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	コロナ中止	—	管内市町村教育委員会、三八地区スポーツ推進委員協議会
42	教育庁 三八教育事務所	学校を核とした地域づくり推進事業(地域と学校のコラボレーション研修)	地域と学校をつなぐために必要なコーディネート力の育成、学校と地域双方に求められる役割を学ぶ	11	94	八戸市教育委員会
43	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	コロナ中止	—	管内市町村教育委員会
44	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10	36	八戸市教育委員会
45	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	3	
46	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
47	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	122	市町村立図書館等
48	教育庁 梵珠少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
49	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
50	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティア入門セミナー	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
51	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティアふりかえりセミナー	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
52	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
53	教育庁 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
54	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
55	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
56	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
57	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員 研修講座	〔Ⅳ 令和2年度事業の実績〕に掲載			

⑯多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット 「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布	9	—	東北税務協議会青森県支部会(税務署、青森県、県内市町村)
2	企画政策部 企画調整課	多様なアプローチで攻める若者の県内定着・還流事業	高校生や大学生、その保護者等に対して、本県の暮らし・しごとの魅力を伝えるための冊子作成や新聞広告を実施	1	—	県内高校、県内外大学等
3	企画政策部 企画調整課	多様なアプローチで攻める若者の県内定着・還流事業	県内大学生を対象に、多様性のある職場づくりに向けた情報発信	2	—	県内大学等
4	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	発行部数 24,000部	
5	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	82	
6	教育庁 生涯学習課	若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業(学び直しを通じたキャリア形成支援ポータルサイト「Re-Learn Aomori(リ・ラーンあおもり)」)	〔Ⅳ 令和2年度事業の実績〕に掲載			
7	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙(新聞)データベースなどによる情報提供	通年	—	
8	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6,10,2	—	
9	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	〔Ⅳ 令和2年度事業の実績〕に掲載			
10	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	〔Ⅳ 令和2年度事業の実績〕に掲載			
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	〔Ⅳ 令和2年度事業の実績〕に掲載			
12	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	〔Ⅳ 令和2年度事業の実績〕に掲載			
13	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料を知るための冊子の作成と講演会を行う	11 (講演会: コロナ中止)	—	

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	県民みんなが考える「いいよね青森」推進事業	大学生とその保護者世代に対し、「青森は良い方向に変わってきている」ことの理解を促すためのワークショップ・フォーラムの開催及び各種メディアを活用した情報発信	1～3	93	県内大学等
2	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスをを行う	通年	—	
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	〔Ⅳ 令和2年度事業の実績〕に掲載			

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	82	
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開(縄文おでかけスタンプラリー)	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	10～2	500	三内丸山遺跡センター、市町村教育委員会等

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
3	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開 (三内丸山縄文冬祭りブース出展)	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	2	6,040	三内丸山遺跡センター
4	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	150	公益社団法人青森県防犯協会連合会、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会
5	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	コロナ中止	—	弘前商工会議所、青森県アパレル工業会、弘前市
6	環境生活部 県民生活文化課	リモートファッション甲子園実証事業	「withコロナ」時代を想定し、全国規模のファッション甲子園を継続開催していくため、オンラインを活用したリモートでのファッションイベントを実験的に開催	11	26 (オンライン:1,031)	弘前商工会議所、青森県アパレル工業会、弘前市
7	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11	3,526	(一社)青森県文化振興会議、開催市町村・教育委員会、参加文化団体
8	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10	1,606	(一社)青森県文化振興会議
9	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にする心を育む県民運動推進フォーラム	命を大切にする心を育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12	110	
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者支援地域フォーラム	困難を抱える子ども・若者支援に係る普及・啓発を目的としたフォーラム	2	40	青少年育成青森県民会議
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	700	青少年育成青森県民会議
12	環境生活部 環境政策課	あおり環境人財育成促進事業(地域における環境活動ネットワーク形成促進)	環境団体、事業者、大学等とのネットワークづくり強化を目的とした交流会を開催	11	30	県内の大学
13	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	コロナ中止	—	
14	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等を派遣	コロナ中止	—	
15	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9～1	1991	
16	商工労働部 新産業創造課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	コロナ中止	—	
17	商工労働部 新産業創造課	「ICTを賢く使う」体験創造フェア	より多くの県民がICTの利活用が便利であるという「気付き」から、「知識・安心」を身に付け、「行動」へと繋げることを目的とし、生活や仕事などを便利にするような最新のICTの展示や模擬体験するためのフェアを開催	コロナ中止	—	
18	県土整備部 監理課	青森県の建設業 冬の元気応援プロジェクト展	建設業の魅力ややりがい伝えるパネル展示、動画上映、クイズイベントを実施	1～2	—	(一社)青森県建設業協会、建退共青森県支部
19	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施しているフォーラム	コロナ中止	—	
20	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災ボランティアの育成を図るための研修会	コロナ中止	—	
21	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(活動周知イベント)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について、活動開始の周知を図るイベントを開催	11	311	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
22	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクト inむつ(お父さん応援セミナー)	漫画家団士郎が自作の家族漫画をスライドショーで紹介しながら、家族に起こる問題の解決策を考察する	コロナ中止	—	
23	警察本部	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	10	100	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
24	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
25	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
26	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加の意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	8～11	2,585	特定非営利活動法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟
27	教育庁 スポーツ健康課	スポーツ意欲を高めるイベント「今日から始める親子でスポーツin青森」	トップアスリート及び本県ゆかりのアスリートによるトークセッション、健康運動指導士によるアドバイス、小学生と保護者を対象とした体力測定会、参加者とアスリートとの交流など、スポーツを通じた健康づくりや本県ならではのスポーツ環境、健康課題について考え、スポーツ意欲を高める機会を設ける	10	80	あおもりアスリートネットワーク
28	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から子どもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	コロナ中止	—	関係市町村教育委員会
29	教育庁 文化財保護課	高校生縄文案内人養成事業	高校生が縄文遺跡群でガイド体験を行うとともに、その体験に基づき観光資源としての活用方法を提案する発表会を開催	12	250	関係市町村教育委員会等
30	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解してもらう	コロナ中止	—	県内市町村教育委員会等
31	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせを通し、子どもの読書活動の推進を図る	7～3	182	アイウエオの木絵本の会
32	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	7～10,2	121	
33	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他)	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	—	
34	教育庁 県立図書館	ミステリーの魔術師 高木彬光生誕100年・追悼 新谷ひろし氏寄贈資料展	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
35	教育庁 県立図書館	特別展 中津軽文学散歩	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
36	教育庁 県立図書館	第19回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	2	154	
37	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について、年に数人の特集して行う拡大展示	通年	8,672	
38	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	3,614	県立高等学校、市町村図書館等
39	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	133	県立高等学校、学校教育センター
40	教育庁 杵杵少年自然の家	自然体験ばんじゅフェスタ	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
41	教育庁 杵杵少年自然の家	本格門松をつくろう	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
42	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	〔「IV 令和2年度事業の実績」に掲載〕			
43	教育庁 郷土館	教育普及事業(ミュージアム探検隊)	夏・冬休み期間を除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示に関するクイズを解かせる	4,9	84	
44	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏・冬休みこどものくに)	夏・冬休み期間に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせるクイズラリーとものづくりや体験型イベントを実施する	1 (夏:コロナ中止)	36	県総合社会教育センター指定管理者 豊かな学びを育む 青い森グループ
45	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレータや当館職員が講話する	9～2	271	
46	教育庁 郷土館	展示事業(常設展・特別展・企画展)	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、企画展「鎌田清衛写真展(9/4～10/18)」	4～10	4,136	
47	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深める	通年	75,584	
48	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	コロナ中止	—	

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
49	教育庁 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	7～11	49,707	
50	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	四季の祭りを開催(コロナ対策のため一部中止)	9,2	8,905	
51	教育庁 三内丸山遺跡センター	選ばれる「三内丸山遺跡」魅力発信推進事業	世界遺産登録を見据え、国内外から「三内丸山遺跡が選ばれる」ために、遺跡の価値や魅力の公開・活用を推進するとともに、イベント関連として、令和3年度に実施する「リアル宝探し」の試行及びホンモノの出土品に触れるブースを三内丸山縄文冬祭りを実施	2	1,622	

⑨指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	—	
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	7	30	ものづくりでまちづくり実行委員会
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
4	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(地域学校協働活動コーディネートアドバイザーの配置)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

⑩民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	プラスチックごみ対策強化事業	本県における海洋プラスチック対策の推進のため、プラスチック等の海洋ごみの発生抑制に向けた啓発及び海洋ごみの回収活動を実施する民間団体等2団体に対して補助する	11	80	ベイ・クリーンアッププロジェクト実行委員会、日本たばこ産業(株)
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	4～3	106	(福)青森県社会福祉協議会
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい、健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保険福祉の向上に資するため、青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業へ補助	通年	—	
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	—	
5	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(法人等連絡協議会)	モデル市町に社会福祉法人・社会福祉協議会・地域団体・行政等で組織する連絡協議会を設置し、社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について検討を実施	7,12	126	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
6	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
7	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
8	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
9	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービズ及び活用支援事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
10	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係機関職員養成講座	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

㊦調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業 (大学による環境教育モデル形成促進)	環境保全活動や環境教育・学習の担い手となる若者を育成するための、大学における環境教育モデル事業を実施	5～3	—	県内の大学
2	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル推進事業(住民ニーズ調査)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、住民アンケートや住民座談会等の地域ニーズ調査を実施	9,10	752	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育支援推進協議会の開催)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(青森県生涯学習審議会)	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
5	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
6	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			
7	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	(「IV 令和2年度事業の実績」に掲載)			

㊦学習プログラム等の開発

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	あおもり文化みらいびと育成事業	文化芸術を通じて、子ども達の地域に対する誇りと愛着を育むため、社会教育・学校教育において活用可能な縄文文化をテーマとした文化芸術体験・学習プログラムを作成するとともに、学校への出前教室及びワークショップを実施	通年	383	東京藝術大学

第 2 部

I 令和3年度市町村の社会教育行政

1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

令和3年4月1日現在

管内		市町村名	担当主管部署	〒	住 所	TEL	FAX
東 青	1	青 森 市	文化学習活動推進課	030-0801	青森市新町一丁目3-7	017-718-1376	017-718-1371
	2	平 内 町	生 涯 学 習 課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3	今 別 町	教 育 課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4	蓬 田 村	教 育 課	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5	外ヶ浜町	社 会 教 育 課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西 北	6	五所川原市	社 会 教 育 課	037-0016	五所川原市字一ツ谷504-1	0173-35-6056	0173-35-6058
	7	つ が る 市	社会教育文化課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8	鱒ヶ沢町	社 会 教 育 課	038-2792	鱒ヶ沢町大字本町209-2	0173-72-2111	0173-72-2859
	9	深 浦 町	教 育 課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10	板 柳 町	生 涯 学 習 課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11	鶴 田 町	社 会 教 育 班	038-3595	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
	12	中 泊 町	社 会 教 育 課	037-0392	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849
中 南	13	弘 前 市	生 涯 学 習 課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14	黒 石 市	社 会 教 育 課	036-0306	黒石市大字内町24-1	0172-52-2111	0172-52-3777
	15	平 川 市	生 涯 学 習 課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16	西 目 屋 村	教 育 課	036-1411	西目屋村大字田代字福元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17	藤 崎 町	生 涯 学 習 課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18	大 鰐 町	学 務 生 涯 学 習 課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8	0172-48-3201	0172-48-3215
	19	田 舎 館 村	教 育 課	038-1121	南津軽郡田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394
上 北	20	十 和 田 市	スポーツ・生涯学習課	034-8615	十和田市西十二番町6-1	0176-58-0186	0176-24-3954
	21	三 沢 市	生 涯 学 習 課	033-8666	三沢市桜町1丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3963
	22	野 辺 地 町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2119	0175-64-3604
	23	七 戸 町	生 涯 学 習 課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24	六 戸 町	教 育 課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25	横 浜 町	教 育 課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26	東 北 町	社 会 教 育 課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27	六ヶ所村	社 会 教 育 課	039-3212	六ヶ所村大字尾駸字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
	28	おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268
下 北	29	む つ 市	生 涯 学 習 課	035-8686	むつ市中央一丁目8-1	0175-22-1111	0175-22-1488
	30	大 間 町	教 育 課	039-4692	大間町大字大間字奥戸下道20-4	0175-37-2103	0175-37-4661
	31	東 通 村	教 育 総 務 課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32	風 間 浦 村	教 育 課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33	佐 井 村	生 涯 学 習 課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三 八	34	八 戸 市	社 会 教 育 課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35	三 戸 町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36	五 戸 町	教 育 課	039-1518	五戸町字下モ沢向8-2	0178-62-2111	0178-62-5252
	37	田 子 町	教 育 課	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38	南 部 町	社 会 教 育 課	039-0195	南部町大字沖田面字沖中46	0179-34-2132	0179-34-3127
	39	階 上 町	教 育 課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40	新 郷 村	総 務 課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

令和3年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会 教育 指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	3							38		41
	2 平内町		1		1				4	4	10
	3 今別町		1		1					1	3
	4 蓬田村		1						3		4
	5 外ヶ浜町		1						2	1	4
	小計	3	4	0	2	0	0	0	47	6	62
西北	6 五所川原市		1							7	8
	7 つがる市	1								5	6
	8 鰺ヶ沢町		1		2				5	6	14
	9 深浦町	1			1				4		6
	10 板柳町		1		1				8		10
	11 鶴田町		1		1				6		8
	12 中泊町		1								1
	小計	2	5	0	5	0	0	0	23	18	53
中南	13 弘前市	1			2				22		25
	14 黒石市	1			1		1		5		8
	15 平川市		1		1					6	8
	16 西目屋村		1							4	5
	17 藤崎町		1		1				2	6	10
	18 大鰐町		1					1		3	5
	19 田舎館村		1		1					1	3
	小計	2	5	0	6	0	1	1	29	20	64
上北	20 十和田市	1			2				12		15
	21 三沢市		1							4	5
	22 野辺地町	1							7		8
	23 七戸町	1							9		10
	24 六戸町		1					1	3		5
	25 横浜町		1							3	4
	26 東北町		1		1			1	4		7
	27 六ヶ所村		1	1					1	5	8
	28 おいらせ町	1		1					8		10
	小計	4	5	2	3	0	0	2	44	12	72
下北	29 むつ市	1						1		4	6
	30 大間町		1							3	4
	31 東通村		1		1			2			4
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1		1					1	3
	小計	1	4	0	2	0	0	3	0	9	19
三八	34 八戸市	1			2				8	4	15
	35 三戸町	1		1						3	5
	36 五戸町		1	1					3	1	6
	37 田子町		1							4	5
	38 南部町		1		1				4		6
	39 階上町		1	1	1				4		7
	40 新郷村		1		1					4	6
	小計	2	5	3	5	0	0	0	19	16	50
合 計		14	28	5	23	0	1	6	162	81	320
前年度合計		15	27	4	28	0	2	6	149	82	313

3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

令和3年4月1日現在

管内	市町村名		定員数	現員数		任 期			委員委嘱数内訳				現員数のうち 審議会委員との兼任人数	令和2年度社会教育委員 の会議の開催回数	令和3年度社会教育委員 の会議の開催予定回数	
				計	男	女		開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	家庭教育の向上に資する者				学識経験のある者
東青	1	青森市	10	10	4	6	2年	R2.11.21	R4.11.20	2	6	1	1		3	3
	2	平内町	10	5	5		2年	R2.4.1	R4.3.31	1	2		2	5	2	2
	3	今別町	10	6	2	4	2年	R1.5.1	R3.4.30	1	4		1	6	2	2
	4	蓬田村	12	6	5	1	2年	R2.4.1	R4.3.31	2	2		2	6	1	2
	5	外ヶ浜町	10	10	8	2	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	4	10	3	3
	小 計		52	37	24	13				7	18	2	10	27		
西北	6	五所川原市	10	10	7	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	2	3		3	3
	7	つがる市	15	13	10	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	2	3	2	6		2	2
	8	鯺ヶ沢町	10	10	6	4	2年	R2.6.1	R4.5.31	3	4	1	2		3	3
	9	深浦町	6	4	2	2	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	1	1	1	4	2	2
	10	板柳町	10	9	5	4	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	2	3	3		1	3
	11	鶴田町	5	5	3	2	2年	R2.4.1	R4.3.31	3	2		3		2	3
	12	中泊町	10	10	6	4	2年	R3.4.1	R5.3.31	2	3	2	3		3	3
	小 計		66	61	39	22				13	19	11	21	4		
中南	13	弘前市	10	10	6	4	2年	R2.8.1	R4.7.31	2	4	2	2		2	2
	14	黒石市	9	8	6	2	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	5	1	1		2	3
	15	平川市	12	12	8	4	2年	R2.5.1	R4.4.30	4	6	2			2	2
	16	西目屋村	5	3	1	2	2年	R3.4.1	R5.3.31	1			2		1	2
	17	藤崎町	12	10	4	6	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	4		2	3
	18	大鰐町	5	5	3	2	2年	R2.6.15	R4.6.14		2	2	1	5	3	3
	19	田舎館村	10	6	3	3	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	5				2	2
	小 計		63	54	31	23				10	26	8	10	5		
上北	20	十和田市	10	10	7	3	2年	R1.7.1	R3.6.30	3	3	1	3		4	4
	21	三沢市	10	10	5	5	2年	R2.4.1	R4.3.31	2	4	2	2	1		2
	22	野辺地町	10	8	3	5	2年	R1.5.1	R3.4.30	3	3		1		2	2
	23	七戸町	10	9	5	4	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	3		2	2
	24	六戸町	5	5	4	1	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	1	2	1	5	3	3
	25	横浜町	10	10	7	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	2	3		5	10	2	3
	26	東北町	10	10	6	4	2年	R1.7.1	R3.6.30	1	7		2	10	2	3
	27	六ヶ所村	10	10	5	5	2年	R3.4.1	R5.3.31	3	1	1	5	10	2	3
	28	おいらせ町	10	10	5	5	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	5	1	3		3	3
	小 計		85	82	47	35				17	31	8	25	36		
下北	29	むつ市	13	13	8	5	2年	R1.10.1	R3.9.30		7	3	3		2	2
	30	大間町	10	10	7	3	2年	R2.4.1	R4.3.31	3	6	1			1	1
	31	東通村	5	5	4	1	1年	R3.4.1	R4.3.31	1	2	1	1			1
	32	風間浦村	3	3	1	2	3年	R1.10.1	R4.9.30			1	2		1	2
	33	佐井村	10	9	7	2	2年	R2.4.1	R4.3.31	2	4	1	2	9		2
	小 計		41	40	27	13				6	19	7	8	9		
三八	34	八戸市	15	15	10	5	2年	R2.5.1	R4.4.30	3	9	1	2		2	2
	35	三戸町	20	8	4	4	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	6		1	8	1	1
	36	五戸町	15	11	6	5	2年	R3.4.1	R5.3.31		4	3	4		4	2
	37	田子町	10	9	6	3	2年	R2.4.1	R4.3.31	2	4		3	9	1	1
	38	南部町	10	8	5	3	2年	R2.5.18	R4.5.17	1	1		6		1	2
	39	階上町	7	7	4	3	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	1	7	1	2
	40	新郷村	10	10	9	1	2年	R2.4.1	R4.3.31	1	4	1	4	10	1	2
	小 計		87	68	44	24				9	32	6	21	34		
合 計			394	342	212	130				62	145	42	95	115		

◎令和2年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
大鰐町	大鰐町にふさわしい「家庭教育講座」の在り方について	R2.10.26
十和田市	十和田市における家庭教育支援の充実について	R3.3.31

4 社会教育施設の状況

(1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館 数		
		本 館		分 館 数
		中 央 館 数	地 区 館 数	
東 青	1 青 森 市 ※	2	9	31
	2 平 内 町	1		5
	3 今 別 町	1		
	4 蓬 田 村	1		8
	5 外 ケ 浜 町	1	2	
	小 計	6	11	44
西 北	6 五 所 川 原 市	1	1	
	7 つ が る 市 ※		2	
	8 鱒 ケ 沢 町	1	5	
	9 深 浦 町		1	2
	10 板 柳 町 ※	1		
	11 鶴 田 町	1		
	12 中 泊 町	1	2	
	小 計	5	11	2
中 南	13 弘 前 市 ※	3	12	
	14 黒 石 市 ※		10	
	15 平 川 市 ※	2	1	
	16 西 目 屋 村 ※	1	1	
	17 藤 崎 町 ※		6	
	18 大 鰐 町	1		
	19 田 舎 館 村	1		
	小 計	8	30	0
上 北	20 十 和 田 市			
	21 三 沢 市 ※	1		
	22 野 辺 地 町	1	1	
	23 七 戸 町	2		15
	24 六 戸 町	1	1	
	25 横 浜 町	1		
	26 東 北 町	1	1	11
	27 六 ケ 所 村	1	2	8
	28 お い ら せ 町	1	2	
	小 計	9	7	34
下 北	29 む つ 市	4	21	16
	30 大 間 町	1		
	31 東 通 村			
	32 風 間 浦 村	1	3	
	33 佐 井 村	1	7	
	小 計	7	31	16
三 八	34 八 戸 市 ※		24	4
	35 三 戸 町	1		11
	36 五 戸 町	1		
	37 田 子 町	1	1	
	38 南 部 町	1	3	2
	39 階 上 町		1	
	40 新 郷 村		3	
	小 計	4	32	17
合 計		39	122	113

※は指定管理者制度を導入

前年度合計	39	123	113
-------	----	-----	-----

公 民 館 職 員 数 (人)								
本 館								
中 央 館								
館 長			主 事			その他		
専 任	兼 任	非 常 勤	専 任	兼 任	非 常 勤	専 任	兼 任	非 常 勤
1		1				16		31
	1						1	
	1							
	1						3	
	1					4		2
1	4	1	0	0	0	20	4	33
	1						7	
	1						2	1
	1						16	1
	1					2	6	
	1					1		1
0	5	0	0	0	0	3	31	3
2	1		13	2	4			10
	2						8	
	1						7	
	1			4				2
	1			5				
2	6	0	13	11	4	0	15	12
1						8		
1						1		
	2					3	3	
	1						4	
	1						5	2
	1					2		
	1						3	
	1							1
2	7	0	0	0	0	14	15	3
1	3		3		2		5	6
	1						1	2
	1			1			1	
	1						2	
1	6	0	3	1	2	0	9	8
	1			3				
1						1		
	1						5	1
	1							
1	3	0	0	3	0	1	5	1

7	31	1	16	15	6	38	79	60
---	----	---	----	----	---	----	----	----

9	29	1	19	19	13	43	88	49
---	----	---	----	----	----	----	----	----

公 民 館 職 員 数 (人)																	
本 館									分 館								
地 区 館																	
館 長			主 事			その他			館 長			主 事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		9						29			31						31
											5						
											8						
	2																
0	2	9	0	0	0	0	0	29	0	0	44	0	0	0	0	0	31
	1							3									
1		1				1	1	1									
	5						6	1									
	1					3				2							
	2							1									
1	9	1	0	0	0	4	10	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		12			56			2									
		10				20											
		1															
	1																
	2	4					10										
0	3	27	0	0	56	20	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1							1									
									15								
	1						4										
	1										11						
1	1					1	1	5			8			8			
	2							2									
1	6	0	0	0	0	1	5	8	15	0	19	0	0	8	0	0	0
		21									16						
	3																
	7																
0	3	28	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0
	1	23			67		19			4			12				
											11			22			
	1						4	1									
	3					1	2			2							4
	1						1	1									
	3																
0	9	23	0	0	67	1	26	2	0	6	11	0	12	22	0	0	4
2	32	88	0	0	123	26	51	44	15	8	90	0	12	30	0	0	35
2	32	89	0	0	128	27	58	37	15	8	90	0	12	30	0	0	35

(2) 公民館一覧

令和3年4月1日現在

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名
東 青	1 青 森 市	中央館	1 青森市中央市民センター
		中央館	2 青森市浪岡中央公民館※
		地区館	1 青森市東部市民センター※
		地区館	2 青森市大野市民センター※
		地区館	3 青森市横内市民センター※
		地区館	4 青森市戸山市民センター※
		地区館	5 青森市浪岡北中野公民館※
		地区館	6 青森市浪岡本郷公民館※
		地区館	7 青森市浪岡野沢公民館※
		地区館	8 青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館	9 青森市浪岡大杉公民館※
		分館	1 小柳分館
		分館	2 松森分館
		分館	3 筒井分館
		分館	4 中筒井分館
		分館	5 西滝分館
		分館	6 相野分館
		分館	7 西田沢分館
		分館	8 飛鳥分館
		分館	9 瀬戸子分館
		分館	10 内真部分館
		分館	11 左堰分館
		分館	12 小橋分館
		分館	13 後潟分館
		分館	14 白旗野分館
		分館	15 戸門分館
		分館	16 鶴ヶ坂分館
		分館	17 岡町分館
		分館	18 三内分館
		分館	19 石江分館
		分館	20 岩渡分館
		分館	21 細越分館
		分館	22 安田分館
		分館	23 高田分館
		分館	24 野沢分館
		分館	25 浪館分館
		分館	26 田茂木野分館
		分館	27 大矢沢分館
		分館	28 合子沢分館
		分館	29 雲谷分館
		分館	30 戸山分館
		分館	31 駒込分館

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名
東 青	2 平 内 町	中央館	1 平内町公民館
		分館	1 小豆沢公民館
		分館	2 浦田公民館
		分館	3 狩場沢公民館
		分館	4 松野木公民館
		分館	5 沼館公民館
	3 今 別 町	中央館	1 今別町中央公民館
	4 蓬 田 村	中央館	1 蓬田村中央公民館
		分館	1 中沢分館
		分館	2 長科分館
		分館	3 阿弥陀川分館
		分館	4 蓬田分館
		分館	5 郷沢分館
		分館	6 瀬辺地分館
		分館	7 広瀬分館
		分館	8 高根分館
	5 外ヶ浜町	中央館	1 外ヶ浜町中央公民館
		地区館	1 外ヶ浜町蟹田公民館
		地区館	2 外ヶ浜町平館公民館
西 北	6 五 所 川 原 市	中央館	1 五所川原市中央公民館
		地区館	1 金木公民館
	7 つ がる 市	地区館	1 つがる市森田公民館
		地区館	2 つがる市牛潟公民館※
	8 鱒ヶ沢町	中央館	1 鱒ヶ沢町中央公民館
		地区館	1 鱒ヶ沢公民館
		地区館	2 赤石公民館
		地区館	3 中村公民館
		地区館	4 鳴沢公民館
		地区館	5 舞戸公民館
	9 深 浦 町	地区館	1 深浦町公民館
		分館	1 大戸瀬分館
		分館	2 岩崎分館
	10 板 柳 町	中央館	1 板柳町公民館※
	11 鶴 田 町	中央館	1 鶴田町公民館
	12 中 泊 町	中央館	1 中泊町中央公民館
		地区館	1 武田公民館
		地区館	2 内潟公民館

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名
	13 弘 前 市	中央館	1 弘前市立中央公民館※
		中央館	2 弘前市立中央公民館岩木館
		中央館	3 弘前市立中央公民館相馬館
		地区館	1 弘前市立東目屋公民館
		地区館	2 弘前市立和徳公民館
		地区館	3 弘前市立東部公民館
		地区館	4 弘前市立清水公民館
		地区館	5 弘前市立石川公民館
		地区館	6 弘前市立堀越公民館
		地区館	7 弘前市立千年公民館
		地区館	8 弘前市立船沢公民館
		地区館	9 弘前市立高杉公民館
		地区館	10 弘前市立裾野公民館
		地区館	11 弘前市立新和公民館
		地区館	12 弘前市立藤代公民館
	14 黒 石 市	地区館	1 黒石市立中郷公民館※
		地区館	2 黒石市立六郷公民館※
		地区館	3 黒石市立山形公民館※
		地区館	4 黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館	5 黒石市立東公民館※
		地区館	6 黒石市立中部公民館※
		地区館	7 黒石市立牡丹平公民館※
		地区館	8 黒石市立追子野木公民館
		地区館	9 黒石市立上十川公民館※
		地区館	10 黒石市西部地区センター※
	15 平 川 市	中央館	1 平川市平賀公民館
		中央館	2 平川市碓ヶ関公民館
		地区館	1 平川市古懸地区公民館※
	16 西 目 屋 村	中央館	1 西目屋村中央公民館
		地区館	1 大白公民館※
	17 藤 崎 町	地区館	1 藤崎公民館※
		地区館	2 常盤公民館
		地区館	3 福館公民館※
		地区館	4 榊公民館※
		地区館	5 福島公民館※
		地区館	6 福左内公民館※
	18 大 鰐 町	中央館	1 大鰐町中央公民館
	19 田 舎 館 村	中央館	1 田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名
	20 十 和 田 市	なし	
	21 三 沢 市	中央館	1 三沢市立中央公民館※
	22 野 辺 地 町	中央館	1 野辺地中央公民館
		地区館	1 馬門公民館
	23 七 戸 町	中央館	1 七戸中央公民館
		中央館	2 七戸南公民館
		分館	1 七戸中央公民館榎林分館
		分館	2 七戸中央公民館岨分館
		分館	3 七戸中央公民館白石分館
		分館	4 七戸中央公民館李沢分館
		分館	5 七戸中央公民館坪分館
		分館	6 七戸中央公民館天間館分館
		分館	7 七戸中央公民館中野分館
		分館	8 七戸中央公民館花松分館
		分館	9 七戸中央公民館二ツ森分館
		分館	10 七戸中央公民館道ノ上分館
		分館	11 七戸中央公民館森ノ上分館
		分館	12 七戸南公民館野々上分館
		分館	13 七戸南公民館西野分館
		分館	14 七戸南公民館倉岡分館
		分館	15 七戸南公民館鶴児平分館
	24 六 戸 町	中央館	1 六戸町中央公民館
		地区館	1 七百地区公民館
	25 横 浜 町	中央館	1 横浜町立公民館
	26 東 北 町	中央館	1 東北町中央公民館
		地区館	1 東北町上北地区公民館
		分館	1 姥沢地区学習等供用センター
		分館	2 千曳地区学習供用センター
		分館	3 水喰地区学習等供用センタ
		分館	4 北農村環境改善センター
		分館	5 淋代生涯学習センター
		分館	6 寒水地区生涯学習センター
		分館	7 美須々地区生涯学習センター
		分館	8 滝沢平地区生涯学習センター
		分館	9 舟ヶ沢地区生涯学習センター
		分館	10 夫雑原地区生涯学習センター
		分館	11 清水目地区生涯学習センター
	27 六 ヶ 所 村	中央館	1 六ヶ所村立中央公民館
		地区館	1 泊地区ふれあいセンター

※は指定管理者制度を導入

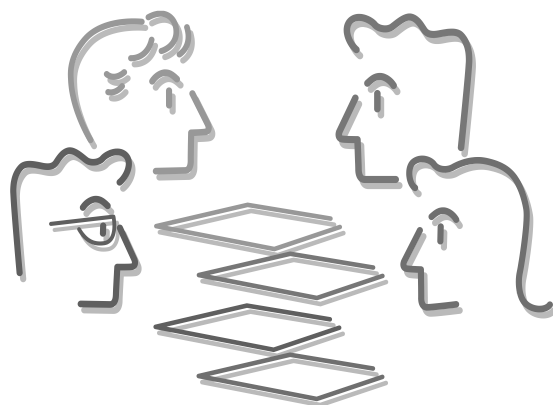
管内	市町村名	館 種	公 民 館 名	
上 北	27 六ヶ所村	地区館	2	千歳平地区公民館
		分館	1	出戸分館
		分館	2	尾駈分館
		分館	3	二又分館
		分館	4	戸鎖分館
		分館	5	平沼分館
		分館	6	倉内分館
		分館	7	中志分館
		分館	8	笹原分館
	28 おいらせ町	中央館	1	中央公民館
地区館		1	北公民館	
地区館		2	東公民館	
下 北	29 む つ 市	中央館	1	むつ市中央公民館
		中央館	2	むつ市川内公民館
		中央館	3	むつ市大畑公民館
		中央館	4	むつ市脇野沢公民館
		地区館	1	むつ市戸沢地区公民館
		地区館	2	むつ市褰川地区公民館
		地区館	3	むつ市田野沢地区公民館
		地区館	4	むつ市石倉地区公民館
		地区館	5	むつ市初見地区公民館
		地区館	6	むつ市桧川地区公民館
		地区館	7	むつ市宿野部地区公民館
		地区館	8	むつ市蛸崎地区公民館
		地区館	9	むつ市下小倉平地区公民館
		地区館	10	むつ市上小倉平地区公民館
		地区館	11	むつ市銀杏木地区公民館
		地区館	12	むつ市安部城地区公民館
		地区館	13	むつ市畑地区公民館
		地区館	14	むつ市湯野川地区公民館
		地区館	15	むつ市関根橋地区公民館
		地区館	16	むつ市小目名地区公民館
		地区館	17	むつ市孫次郎間地区公民館
		地区館	18	むつ市木野部地区公民館
		地区館	19	むつ市赤川地区公民館
		地区館	20	むつ市二枚橋地区公民館
		地区館	21	むつ市正津川地区公民館
		分館	1	新田分館
		分館	2	烏沢分館
		分館	3	川代分館
		分館	4	出戸分館
		分館	5	高梨分館
	分館	6	北関根分館	

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名	
三 八	29 むつ市	分館	7	南関根分館
		分館	8	栴山分館
		分館	9	最花分館
		分館	10	近川分館
		分館	11	奥内分館
		分館	12	金谷沢分館
		分館	13	大曲分館
		分館	14	若松町分館
		分館	15	宇曾利川分館
		分館	16	角違分館
	30 大間町	中央館	1	大間町立公民館
	31 東通村	なし		
	32 風間浦村	中央館	1	中央公民館
		地区館	1	下風呂公民館
		地区館	2	蛇浦公民館
		地区館	3	桑畑公民館
	33 佐井村	中央館	1	佐井村中央公民館
		地区館	1	原田地区公民館※
		地区館	2	川目地区公民館※
		地区館	3	矢越地区公民館※
		地区館	4	磯谷地区公民館※
		地区館	5	長後地区公民館※
		地区館	6	福浦地区公民館※
		地区館	7	牛滝地区公民館※
	34 八戸市	地区館	1	八戸市公民館※
		地区館	2	八戸市立小中野公民館
		地区館	3	八戸市立白銀公民館
		地区館	4	八戸市立鯉公民館
		地区館	5	八戸市立上長公民館
		地区館	6	八戸市立柏崎公民館
		地区館	7	八戸市立大館公民館
		地区館	8	八戸市立下長公民館
		地区館	9	八戸市立吹上公民館
		地区館	10	八戸市立湊公民館
		地区館	11	八戸市立是川公民館
		地区館	12	八戸市立館公民館
		地区館	13	八戸市立根城公民館
		地区館	14	八戸市立三八城公民館
		地区館	15	八戸市立江陽公民館
		地区館	16	八戸市立長者公民館
		地区館	17	八戸市立田面木公民館
		地区館	18	八戸市立市川公民館
		地区館	19	八戸市立南浜公民館

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名	
三八	34 八 戸 市	地区館	20	八戸市立根岸公民館
		地区館	21	八戸市立白銀南公民館
		地区館	22	八戸市立東公民館
		地区館	23	八戸市立南郷公民館
		地区館	24	八戸市立白山台公民館
		分 館	1	八戸市立南郷公民館中野分館
		分 館	2	八戸市立南郷公民館緑分館
		分 館	3	八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
		分 館	4	八戸市立南郷公民館古里分館
	35 三 戸 町	中央館	1	三戸町中央公民館
		分館	1	泉山公民館
		分館	2	梅内公民館
		分館	3	目時公民館
		分館	4	豊川公民館
		分館	5	斗内公民館
		分館	6	蛇沼公民館
		分館	7	袴田公民館
		分館	8	下田公民館
		分館	9	貝守公民館
		分館	10	杉沢公民館
		分館	11	大舌公民館
	36 五 戸 町	中央館	1	五戸町立公民館
	37 田 子 町	中央館	1	田子町中央公民館
		地区館	1	上郷公民館
	38 南 部 町	中央館	1	南部町立中央公民館
		地区館	1	福地公民館
		地区館	2	剣吉公民館
		地区館	3	南部公民館
		分館	1	福地公民館法師岡分館
		分館	2	福地公民館苔米地分館
	39 階 上 町	地区館	1	道仏公民館
	40 新 郷 村	地区館	1	西越地区公民館
		地区館	2	小坂地区公民館
		地区館	3	田茂代地区公民館

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

令和3年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図 書 館 名
東青	青 森 市	1	青森市民図書館
	平 内 町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	伊藤忠吉記念図書館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つ が る 市	6	つがる市立図書館※
	板 柳 町	7	板柳町民図書館
	中 泊 町	8	中泊町図書館
中南	弘 前 市	9	弘前市立図書館※
	"	10	弘前市立岩木図書館※
	平 川 市	11	平川市平賀図書館
	"	12	平川市尾上図書館
	藤 崎 町	13	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十 和 田 市	14	十和田市民図書館
	三 沢 市	15	三沢市立図書館※
	野 辺 地 町	16	野辺地町立図書館
	七 戸 町	17	七戸中央図書館
	六 戸 町	18	六戸町立図書館
	横 浜 町	19	横浜町民図書館
	東 北 町	20	東北町立図書館
	"	21	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	22	六ヶ所村民図書館※
	おいらせ町	23	おいらせ町立図書館
下北	む つ 市	24	むつ市立図書館本館
	"	25	むつ市立図書館川内分館
	"	26	むつ市立図書館大畑分館
	"	27	むつ市立図書館脇野沢分館
三八	八 戸 市	28	八戸市立図書館
	"	29	八戸市立南郷図書館※
	"	30	八戸市図書情報センター※
	三 戸 町	31	三戸町立図書館
	五 戸 町	32	五戸町図書館
	田 子 町	33	田子町立図書館

※は指定管理者制度を導入

(4) 博物館等一覧

令和3年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施 設 名	区分
東青	青 森 市	1	青森市森林博物館※	類似
	"	2	青森市中世の館※	類似
	"	3	あおもり北のまほろば歴史館※	類似
	"	4	縄文の学び舎・小牧野館※	類似
	"	5	小牧野の森・どんぐりの家※	類似
	平 内 町	6	平内町歴史民俗資料館	登録
	外ヶ浜町	7	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似
西北	五所川原市	8	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	類似
	つ が る 市	9	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似
	"	10	つがる市森田歴史民俗資料館	類似
	"	11	つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)	類似
	鱒ヶ沢町	12	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似
	深 浦 町	13	深浦町歴史民俗資料館	類似
	"	14	深浦町美術館	類似
	"	15	太宰の宿ふかうら文学館	類似
	"	16	風待ち館 ※	類似
	板 柳 町	17	板柳町立郷土資料館	類似
	鶴 田 町	18	鶴田町歴史文化伝承館	登録
中南	中 泊 町	19	中泊町博物館	類似
	"	20	小説「津軽の像」記念館※	類似
	弘 前 市	21	弘前市立博物館	登録
	"	22	弘前市立郷土文学館※	類似
	"	23	鳴海要記念陶房館※	類似
	"	24	高岡の森弘前藩歴史館	類似
	平 川 市	25	平川市郷土資料館	類似
	藤 崎 町	26	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似
	田 舎 館 村	27	田舎館村埋蔵文化財センター及び博物館※	類似
	十 和 田 市	28	十和田市郷土館	類似
	"	29	十和田市十和田湖民俗資料館	類似
上北	"	30	十和田市馬事公苑称徳館※	類似
	"	31	十和田市現代美術館※	類似
	三 沢 市	32	三沢市歴史民俗資料館※	類似
	"	33	三沢市先人記念館※	類似
	"	34	三沢市寺山修司記念館※	類似
	野 辺 地 町	35	野辺地町歴史民俗資料館	類似
	七 戸 町	36	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似
	六 戸 町	37	六戸町郷土資料館	類似
	"	38	旧苦米地家住宅	類似
	東 北 町	39	東北町歴史民俗資料館	類似
	"	40	日本中央の碑保存館	類似
	六ヶ所村	41	六ヶ所村立郷土館	類似
	おいらせ町	42	大山将棋記念館	類似
	"	43	おいらせ阿光坊古墳館	類似
	"	44	おいらせ町民具ふれあい館	類似
下北	東 通 村	45	東通村歴史民俗資料館	類似
	佐 井 村	46	佐井村海峡ミュージアム	類似
三八	八 戸 市	47	八戸市博物館	登録
	"	48	八戸市視聴覚センター※	類似
	"	49	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似
	"	50	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	類似
	"	51	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似
	三 戸 町	52	三戸町立歴史民俗資料館	類似
	五 戸 町	53	ごのへ郷土館※	類似

※は指定管理者制度を導入



(5) 青少年教育施設一覧

令和3年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北中南	深浦町	3	ふれあい創造の館
	黒石市	4	黒石市スポーツ交流センター※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北三八	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設 (社会体育施設を除く)

令和3年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	"	2	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	"	3	青森市合浦亭※
	"	4	青森市民美術展示館※
	"	5	青森市西部市民センター※
	"	6	青森市古川市民センター※
	"	7	青森市沖館市民センター※
	"	8	青森市油川市民センター
	"	9	青森市荒川市民センター※
	"	10	北部地区農村環境改善センター※
	"	11	青森市勤労青少年ホーム
	今別町	12	町民ふれあい文庫
	蓬田村	13	蓬田村文化伝承館
	"	14	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	15	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鰺ヶ沢町	16	日本海拠点館
	深浦町	17	岩崎社会文化会館
	板柳町	18	板柳町多目的ホールあぶる
	中泊町	19	中泊町総合文化センター
中南	弘前市	20	弘前市学習情報館※
	藤崎町	21	藤崎町文化センター※
	"	22	常盤生涯学習文化会館
	"	23	ふれあいずーむ館※
	大鰐町	24	清川多目的ヒュッテ
	田舎館村	25	田舎館村文化会館
	"	26	総合案内所「遊稲の館」※
上北	十和田市	27	十和田市民文化センター※
	"	28	十和田市生涯学習センター
	三沢市	29	六川目団体活動センター
	"	30	根井団体活動センター
	"	31	淋代団体活動センター
	"	32	はまなす団体活動センター
	野辺地町	33	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	34	七戸町文化交流センター
	"	35	ふれあいセンター
	"	36	二ツ森貝塚館
	六戸町	37	六戸町就業改善センター
	"	38	小松ヶ丘地域交流館

地区	市町村名	No.	施設名
上北	東北町	39	東北町民文化センター
	"	40	東北町コミュニティセンター(未来館)
	六ヶ所村	41	六ヶ所村ふれあい笹原館※
	"	42	六ヶ所村二又夢はぐ館※
	おいらせ町	43	おいらせ町みなる館※
	"	44	おいらせ町創作の家
下北三八	"	45	おいらせ町民交流センター
	むつ市	46	むつ市下北自然の家※
	"	47	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	"	48	むつ市文化財収蔵庫
	大間町	49	大間町奥戸交流館
	佐井村	50	県重宝「旧三上家住宅」
	三戸町	51	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	52	南部町立南部芸能伝承館
	"	53	南部町立町民ホール
	"	54	南部町農村環境改善センター福寿館
三八	階上町	55	階上町石鉢ふれあい交流館
	"	56	階上町民俗資料収集館
	"	57	階上町道仏交流センター
	新郷村	58	都市農村交流センター美郷館
	"	59	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入

Ⅱ 令和2年度市町村の社会教育事業の実績

1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名		計	学習機会提供事業						学習機会提供事業以外の事業	総計	
				青少年教育事業	成人教育事業			家庭 教育 の 支 援 業 に 関 連 する 事業	団体 支援・ 指導者 養成 業 に 関 連 する 事業			その他の 学習 機会 事業
					成人 一般 対象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
東青	1	青森市	192	38	33	18	24	3	1	75	2	194
	2	平内町	5	0	1	0	0	0	1	3	2	7
	3	今別町	10	2	0	0	0	1	0	7	0	10
	4	蓬田村	10	0	7	0	0	2	0	1	2	12
	5	外ヶ浜町	8	3	3	0	1	0	0	1	0	8
	小計		225	43	44	18	25	6	2	87	6	231
西北	6	五所川原市	5	0	2	0	3	0	0	0	3	8
	7	つがる市	4	0	1	0	0	2	0	1	0	4
	8	鰺ヶ沢町	15	3	1	0	2	2	0	7	2	17
	9	深浦町	3	1	0	0	0	0	0	2	3	6
	10	板柳町	10	5	0	0	0	2	0	3	0	10
	11	鶴田町	3	1	1	0	0	0	1	0	2	5
	12	中泊町	9	2	3	1	2	0	1	0	1	10
	小計		49	12	8	1	7	6	2	13	11	60
中南	13	弘前市	45	13	2	1	3	2	3	21	2	47
	14	黒石市	8	2	1	0	0	1	0	4	2	10
	15	平川市	11	3	4	0	0	2	0	2	0	11
	16	西目屋村	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3
	17	藤崎町	7	3	1	0	0	1	0	2	1	8
	18	大鰐町	4	2	1	0	0	0	0	1	1	5
	19	田舎館村	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	小計		79	24	9	1	3	6	3	33	7	86
上北	20	十和田市	24	10	3	0	0	1	1	9	4	28
	21	三沢市	35	10	2	0	2	4	3	14	4	39
	22	野辺地町	13	3	5	0	1	1	0	3	0	13
	23	七戸町	15	2	2	1	2	1	3	4	0	15
	24	六戸町	8	2	4	0	0	0	0	2	1	9
	25	横浜町	3	0	0	0	0	1	0	2	1	4
	26	東北町	13	0	1	0	1	2	0	9	0	13
	27	六ヶ所村	4	1	2	0	0	1	0	0	4	8
	28	おいらせ町	13	5	2	0	0	3	1	2	2	15
	小計		128	33	21	1	6	14	8	45	16	144

所管	市町村名		計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
				青少年教育事業	成人教育事業			家庭 教育の 支援 業に	関団体 支援・ わ指導者 養成に る事業	提 供 の 学 習 機 会 事 業 会		
					成人 一般 対象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
下北	29	むつ市	31	7	5	1	1	0	1	16	1	32
	30	大間町	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3
	31	東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	32	風間浦村	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	33	佐井村	2	0	0	0	1	0	1	0	0	2
		小計	39	7	5	2	2	1	2	20	1	40
三八	34	八戸市	35	10	9	0	0	3	2	11	3	38
	35	三戸町	7	4	1	0	1	1	0	0	0	7
	36	五戸町	2	1	0	0	0	0	0	1	1	3
	37	田子町	13	5	2	0	0	0	0	6	0	13
	38	南部町	7	2	1	0	0	0	0	4	7	14
	39	階上町	8	1	4	0	0	1	1	1	3	11
	40	新郷村	12	3	0	1	1	1	0	6	1	13
		小計	84	26	17	1	2	6	3	29	15	99
総計			604	145	104	24	45	39	20	227	56	660
前年度総計			983	199	167	35	63	63	32	424	62	1,045

2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名	青少年教育事業			成人教育事業								
					成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
					事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数
東青	1 青森市	38	199	11,476	33	336	9,461	18	95	1,483	24	226	4,110
	2 平内町	0	0	0	1	9	237	0	0	0	0	0	0
	3 今別町	2	3	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 蓬田村	0	0	0	7	7	834	0	0	0	0	0	0
	5 外ヶ浜町	3	6	40	3	10	66	0	0	0	1	1	87
	小計	43	208	11,666	44	362	10,598	18	95	1,483	25	227	4,197
西北	6 五所川原市	0	0	0	2	20	2,106	0	0	0	3	22	1,405
	7 つがる市	0	0	0	1	2	27	0	0	0	0	0	0
	8 鰺ヶ沢町	3	19	159	1	4	83	0	0	0	2	14	149
	9 深浦町	1	1	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 板柳町	5	45	340	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11 鶴田町	1	11	120	1	6	50	0	0	0	0	0	0
	12 中泊町	2	6	2,298	3	8	876	1	1	13	2	12	644
	小計	12	82	2,940	8	40	3,142	1	1	13	7	48	2,198
中南	13 弘前市	13	58	6,988	2	14	377	1	21	934	3	21	2,441
	14 黒石市	2	3	125	1	1	145	0	0	0	0	0	0
	15 平川市	3	8	78	4	25	368	0	0	0	0	0	0
	16 西目屋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17 藤崎町	3	5	462	1	14	0	0	0	0	0	0	0
	18 大鰐町	2	6	422	1	9	190	0	0	0	0	0	0
	19 田舎館村	1	8	178	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	24	88	8,253	9	63	1,080	1	21	934	3	21	2,441
上北	20 十和田市	10	21	1,022	3	28	967	0	0	0	0	0	0
	21 三沢市	10	36	2,291	2	3	146	0	0	0	2	5	4,126
	22 野辺地町	3	5	367	5	7	555	0	0	0	1	1	72
	23 七戸町	2	2	278	2	17	443	1	1	435	2	20	273
	24 六戸町	2	19	345	4	24	263	0	0	0	0	0	0
	25 横浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26 東北町	0	0	0	1	21	821	0	0	0	1	4	0
	27 六ヶ所村	1	1	138	2	10	240	0	0	0	0	0	0
	28 おいらせ町	5	1	579	2	10	142	0	0	0	0	0	0
	小計	33	85	5,020	21	120	3,577	1	1	435	6	30	4,471
下北	29 むつ市	7	17	843	5	28	781	1	9	68	1	7	55
	30 大間町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31 東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32 風間浦村	0	0	0	0	0	0	1	1	38	0	0	0
	33 佐井村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	105
	小計	7	17	843	5	28	781	2	10	106	2	9	160
三八	34 八戸市	10	43	1,579	9	15	3,023	0	0	0	0	0	0
	35 三戸町	4	21	491	1	10	200	0	0	0	1	9	271
	36 五戸町	1	1	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	37 田子町	5	5	542	2	2	340	0	0	0	0	0	0
	38 南部町	2	2	204	1	18	1,963	0	0	0	0	0	0
	39 階上町	1	4	31	4	27	627	0	0	0	0	0	0
	40 新郷村	3	3	347	0	0	0	1	1	14	1	4	30
	小計	26	79	3,223	17	72	6,153	1	1	14	2	13	301
総計		145	559	31,945	104	685	25,331	24	129	2,985	45	348	13,768
前年度総計		199	604	73,104	167	1,414	63,329	35	359	6,780	63	780	25,147

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数
3	3	431	1	2	54	75	156	21,201	192	1,017	48,216
0	0	0	1	1	76	3	16	381	5	26	694
1	1	100	0	0	0	7	7	1,600	10	11	1,850
2	2	258	0	0	0	1	1	28	10	10	1,120
0	0	0	0	0	0	1	1	211	8	18	404
6	6	789	2	3	130	87	181	23,421	225	1,082	52,284
0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	42	3,511
2	2	60	0	0	0	1	7	204	4	11	291
2	47	455	0	0	0	7	116	3,122	15	200	3,968
0	0	0	0	0	0	2	2	87	3	3	110
2	2	30	0	0	0	3	3	79	10	50	449
0	0	0	1	1	20	0	0	0	3	18	190
0	0	0	1	3	30	0	0	0	9	30	3,861
6	51	545	2	4	50	13	128	3,492	49	354	12,380
2	15	1,996	3	3	76	21	76	28,348	45	208	41,160
1	3	542	0	0	0	4	5	263	8	12	1,075
2	17	680	0	0	0	2	4	37	11	54	1,163
0	0	0	0	0	0	3	13	260	3	13	260
1	2	26	0	0	0	2	2	208	7	23	696
0	0	0	0	0	0	1	1	54	4	16	666
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	178
6	37	3,244	3	3	76	33	101	29,170	79	334	45,198
1	1	1,009	1	3	17	9	18	4,315	24	71	7,330
4	13	768	3	11	224	14	31	2,844	35	99	10,399
1	2	98	0	0	0	3	13	630	13	28	1,722
1	22	655	3	10	448	4	19	2,000	15	91	4,532
0	0	0	0	0	0	2	26	821	8	69	1,429
1	1	77	0	0	0	2	15	443	3	16	520
2	8	382	0	0	0	9	14	681	13	47	1,884
1	3	27	0	0	0	0	0	0	4	14	405
3	16	159	1	1	31	2	5	38	13	33	949
14	66	3,175	8	25	720	45	141	11,772	128	468	29,170
0	0	0	1	5	25	16	54	9,685	31	120	11,457
0	0	0	0	0	0	3	4	132	3	4	132
1	1	99	0	0	0	1	1	25	2	2	124
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	38
0	0	0	1	3	65	0	0	0	2	5	170
1	1	99	2	8	90	20	59	9,842	39	132	11,921
3	4	136	2	9	224	11	40	17,389	35	111	22,351
1	1	25	0	0	0	0	0	0	7	41	987
0	0	0	0	0	0	1	1	49	2	2	78
0	0	0	0	0	0	6	6	934	13	13	1,816
0	0	0	0	0	0	4	16	3,366	7	36	5,533
1	6	1,160	1	1	0	1	1	60	8	39	1,878
1	1	24	0	0	0	6	15	309	12	24	724
6	12	1,345	3	10	224	29	79	22,107	84	266	33,367
39	173	9,197	20	53	1,290	227	689	99,804	604	2,636	184,320
63	437	24,089	32	75	3,263	424	913	387,173	983	4,582	582,885

Ⅲ 令和２年度市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置 年度	構成員	本部長 (会長)	名称	計画 期間	名称	調査報告書 作成年月
1 青 森 市								
2 平 内 町	平内町生涯学習のまち づくり推進本部	H15	行政職員と 有識者	市町村長	平内町生涯学習のまちづ くり推進計画(第4期)	H25-R2		
3 今 別 町								
4 蓬 田 村					蓬田村社会教育推進計画	策定中		
5 外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のま ちづくり推進本部	H17	行政職員 のみ	市町村長				
6 五所川原市					五所川原市中期社会教育 計画	R2-R6		
7 つ がる 市								
8 鯹ヶ沢町					鯹ヶ沢町社会教育計画	H30-R4		
9 深 浦 町					第3次深浦町中期社会教 育計画	H30-R4		
10 板 柳 町					板柳町生涯学習推進計画	H25-R4		
11 鶴 田 町								
12 中 泊 町					第2次中泊町長期総合計 画	H28-R7		
13 弘 前 市	弘前市生涯学習推進本 部	H18	行政職員 のみ	市長村長	弘前市総合計画(前期)	R1-R4		
14 黒 石 市	黒石市生涯学習のまち づくり推進本部	H6	行政職員 のみ	市長村長	第3次黒石市生涯学習の まちづくり推進計画	H25-R2		
	黒石市生涯学習のまち づくり推進委員会	H14	有識者の み	その他				
15 平 川 市					平川市社会教育基本計画	H30-R4		
16 西 目 屋 村					西目屋村社会教育中期計 画	R1-R5		
17 藤 崎 町	藤崎町生涯学習推進本 部	H19	行政職員と 有識者	市町村長	第3次藤崎町生涯学習基 本構想・基本計画	R1-R5		
18 大 鰐 町								
19 田 舎 館 村								
20 十 和 田 市	十和田市生涯学習推進 本部	H16	行政職員 のみ	市町村長				
21 三 沢 市								
22 野 辺 地 町								
23 七 戸 町								
24 六 戸 町								
25 横 浜 町	横浜町生涯学習推進本 部	H8	行政職員と 有識者	市町村長				
26 東 北 町								
27 六ヶ所村					第3次生涯学習中期推進 計画	H29-R3		
28 おいらせ町					第3次おいらせ町社会教 育中期計画	R2-R6		

		生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
		名称	設置 年度	構成員	本部長 (会長)	名称	計画 期間	名称	調査報告書 作成年月
29	む つ 市								
30	大 間 町								
31	東 通 村								
32	風 間 浦 村								
33	佐 井 村								
34	八 戸 市					第2期八戸市教育振興基本計画 2018-2023	H30-R5		
35	三 戸 町								
36	五 戸 町					五戸町社会教育計画	H28-R2		
37	田 子 町					田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南 部 町								
39	階 上 町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第3次)	R3-R12		
40	新 郷 村					新郷村過疎地域自立促進計画	H28-R2		

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	4	5	0
町(22)	5	10	0
村(8)	0	4	0
合計(40)	9	19	0

IV 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

令和3年3月31日現在

	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R3 現況・予定	R2 現況・予定		市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R3 現況・予定	R2 現況
1	青森市	改定済	令和3年2月	第三次計画 を一部改定	改定検討中 (第四次)	21	三沢市		平成20年1月	改定中	改定検討中
2	平内町	改定済	平成29年4月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	22	野辺地町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中
3	今別町		平成19年2月	改定検討中 (第二次)	策定済	23	七戸町		平成21年3月	改定予定なし	策定済
4	蓬田村	改定済	令和2年5月	改定済 (第四次)	改定中 (第四次)	24	六戸町	改定済	平成30年3月	改定検討中 (第三次)	改定済
5	外ヶ浜町		平成19年4月	改定予定なし	策定済	25	横浜町			予定なし	予定なし
6	五所川原市	改定済	令和3年3月	改定済 (第三次)	改定検討中 (第三次)	26	東北町	改定済	平成29年3月	改定検討中 (第四次)	改定検討中 (第四次)
7	つがる市	改定済	平成27年4月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	27	六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定予定なし	改定検討中 (第三次)
8	鰺ヶ沢町	改定済	令和3年2月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	28	おいらせ町		平成30年4月	改定検討中	策定済
9	深浦町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中	29	むつ市	改定済	平成30年4月	改定検討中 (第三次)	改定済
10	板柳町	改定済	平成28年4月	改定中 (第四次)	改定検討中 (第四次)	30	大間町		平成31年4月	策定済	策定済
11	鶴田町		平成20年3月	改定中 (第二次)	改定の予定なし	31	東通村			予定なし	検討中
12	中泊町	改定済	平成29年4月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	32	風間浦村			検討中	検討中
13	弘前市	改定済	令和2年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	33	佐井村			予定なし	予定なし
14	黒石市	改定済	平成29年3月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	34	八戸市	改定済	平成29年4月	改定検討中 (第四次)	改定検討中 (第四次)
15	平川市	改定済	令和2年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	35	三戸町		平成28年12月	改定検討中	改定検討中
16	西目屋村			予定なし	検討中	36	五戸町		平成22年3月	改定予定なし	改定検討中
17	藤崎町			検討中	検討中	37	田子町	改定済	平成30年2月	改定検討中 (第三次)	改定済
18	大鰐町	改定済	令和2年4月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	38	南部町		平成25年3月	改定検討中	改定検討中
19	田舎館村			予定なし	予定なし	39	階上町	改定済	平成28年3月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)
20	十和田市	改定済	令和3年3月	改定済 (第四次)	改定検討中 (第四次)	40	新郷村			検討中	検討中

〔参考〕◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	令和3年3月31日現在		令和2年3月31日現在		令和2年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	32	80.0%	32	80.0%	1,424	81.8%
策定作業中	0	0.0%	0	0.0%	61	3.5%
策定検討中	3	7.5%	5	12.5%	105	6.0%
予定なし	5	12.5%	3	7.5%	151	8.7%

V 主な社会教育関係団体一覧

令和3年4月1日現在

	団 体 名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX	会員数・単位団体数
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810	会員数 17,845人 単位団体数 617
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-757-8760	会員数 153人 単位団体数 6
3	一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟	連盟長 岩崎 洋子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965	会員数 201人 単位団体数 8
4	青森県PTA連合会	会長 外崎 浩司	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル内3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648	会員数 71,589人 単位団体数 425
5	青森県高等学校PTA連合会	会長 田名部 智之	〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587	会員数 32,000人 単位団体数 86
6	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 岡田 浩介	〒038-0003 青森市石江江渡101-1 青森県立青森第一養護学校内	TEL 017-781-1068 FAX 017-781-1071	会員数 2,856人 単位団体数 21
7	青森県地域婦人団体連合会	会長 種市 恭子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アビオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293	会員数 2,400人 単位団体数 38
8	青森県図書館連絡協議会	会長 佐藤 禎人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 42
9	青森県読書推進運動協議会	会長 佐藤 禎人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 5
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 奥寺 一廣	〒035-0073 むつ市中央二丁目3-10 むつ市立図書館	TEL 0175-28-3500 FAX 0175-28-3400	単位団体数 6
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行本店内	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711	会員数 1,671人
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 白川 喜代美	〒030-8540 青森市長島1-1-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272	会員数 348人 単位団体数 40
13	青森県公民館連絡協議会	会長 中川 元伸	〒036-8356 弘前市大字下白銀町19-4 弘前市立中央公民館内	TEL 0172-33-6561 FAX 0172-33-4490	単位団体数 40
14	青森県連合青年団 *活動休止				

[参考] ■主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧 (令和3年度)

団 体 名	期 日	大 会 名 (開催地)
青森県子ども会育成連合会	5/16 7/23-24 11/13-14 11/20-22	東北地区子ども会育成連絡協議会総会(秋田県秋田市) 第47回東北地区子ども会ジュニアリーダー研究集会(秋田県秋田市) 第51回東北地区子ども会育成研究協議会(岩手県盛岡市) 第54回全国子ども会育成中央会議・研究大会(北海道札幌市)
ガールスカウト青森県連盟	10/30-31	北海道・東北地区成人研修会(青森市)
青森県PTA連合会	8/21 9/4-5	第69回日本PTA全国研究大会(福岡県北九州市) 第53回日本PTA東北ブロック研究大会(岩手県盛岡市)
青森県地域婦人団体連合会	10/28 11/1-2	第58回北海道・東北ブロック地域婦人研究大会(岩手県盛岡市) 第68回全国地域婦人団体研究大会(長崎県長崎市)
青森県社会教育委員連絡協議会	10/14-15 10/27-29	東北地区社会教育研究大会(山形県新庄市) 第63回全国社会教育研究大会(石川県小松市)
青森県公民館連絡協議会	6/4 10/14	全国公民館連合会定時総会(東京都渋谷区) 第66回東北地区公民館大会(山形県新庄市)

卷末資料

文部科学大臣表彰者一覧

(平成18年度以降)

年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育 功労者表彰	優良PTA 表彰	PTA功労者 表彰	優良公民館 表彰	子供の読書活動優秀実践 図書館・団体(者)表彰
H18	齊藤 泰信 高田美奈子	(受賞なし)	弘前市立朝陽小学校 青森市立原別小学校 県立青森若葉養護学校・高等部分教室		八戸市立 吹上公民館 むつ市 脇野沢公民館	〈図書館〉 田子町立図書館 〈団体(者)〉 MOMOおはなしの会(おいらせ町)
H19	葛西 みね 音喜多 平男	高橋 信進	青森市立佃小学校 八戸市立湊小学校 県立森田養護学校		八戸市立 東公民館 鰯ヶ沢町 鰯ヶ沢公民館	〈図書館〉 中泊町図書館 〈団体(者)〉 おはなし・むくむく(黒石市)
H20	東田 惣一 西谷 栄一	(受賞なし)	三沢市立上久保小学校 学校法人千葉学園千葉幼稚園 むつ市立田名部中学校	佐藤 憲一 三浦 一廣 伏見 紀幸 島本 賢 相馬 敏行	(受賞なし)	〈図書館〉 むつ市立図書館 〈団体(者)〉 車力村読書サークル(つがる市)
H21	佐藤 正 山崎 輝美子	(受賞なし)	十和田市立北園小学校 青森市立東中学校 県立田名部高等学校		十和田市 南公民館 八戸市立 三八城公民館	〈図書館〉 東北町立図書館 〈団体(者)〉 大間読書サークル(大間町)
H22	高森 キクエ	伊藤 光蔵	五所川原市立五所川原小学校 むつ市立大畑小学校 県立青森高等学校		八戸市立 白銀公民館 外ヶ浜町 中央公民館	〈図書館〉 (受賞なし) 〈団体(者)〉 子どもの森読書会(五所川原市)
H23	鳥谷部 富子 根岸 英樹	(受賞なし)	学校法人柴田学園柴田幼稚園 三沢市立古間木小学校 南部町立名川中学校		七戸南公民館	〈図書館〉 平川市平賀図書館 〈団体(者)〉 わっこの会(藤崎町)
H24	原田 正志 向井 麗子	浅利 能之	三沢市立三川目小学校 八戸市立小中野小学校 県立弘前豊学校		(受賞なし)	〈図書館〉 十和田市民図書館 〈団体(者)〉 ときわっ子本の会(藤崎町)
H25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 和宏 大館 恒夫	三沢市立 中央公民館	〈図書館〉 五所川原市立図書館 〈団体(者)〉 朗読の会 秋桜(野辺地町)
H26	高瀬 厚太郎 種市 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大鰐町 中央公民館	〈図書館〉 三沢市立図書館 〈団体(者)〉 こでまりの会(今別町)
H27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		むつ市 中央公民館 青森市 浪岡野沢公民館	〈図書館〉 五戸町図書館 〈団体(者)〉 おはなするん(弘前市)
H28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五所川原市 中央公民館 六戸町 中央公民館	〈図書館〉 板柳町民図書館 〈団体(者)〉 おいしいおかゆの会
H29	張摩 博子 入間 正智	(受賞なし)	認定こども園百石幼稚園 八戸市立第一中学校 むつ市立大畑中学校		八戸市立 根城公民館 青森市 沖館市民センター	〈図書館〉 青森市民図書館 〈団体(者)〉 紙しばい倶楽部とわだ
H30	奥寺 一廣 山田 正元	(受賞なし)	三沢市立おおぞら小学校 青森県立青森第一養護学校 弘前市立豊田小学校	益川 毅 佐藤 広政 相馬 多一郎 住吉 治彦	佐井村 矢越地区公民館	〈図書館〉 八戸市立図書館 〈団体(者)〉 大鰐町読書推進会「わにっこわくわく」
R1	矢野 均 乙供 房子	對馬 祐之	十和田市立松陽小学校 新郷村立戸来小学校 八戸工業大学第二高等学校		八戸市立 大館公民館	〈図書館〉 田子町立図書館 〈団体(者)〉 大畑町「どんぐり」グループ
R2	稲見 健一 芳賀 孝子	戸来 忠雄	むつ市立奥内小学校 青森市立甲田中学校 養生幼稚園		中泊町 中央公民館	〈図書館〉 むつ市立図書館 〈団体(者)〉 語りの会「はまなす」(三沢市)

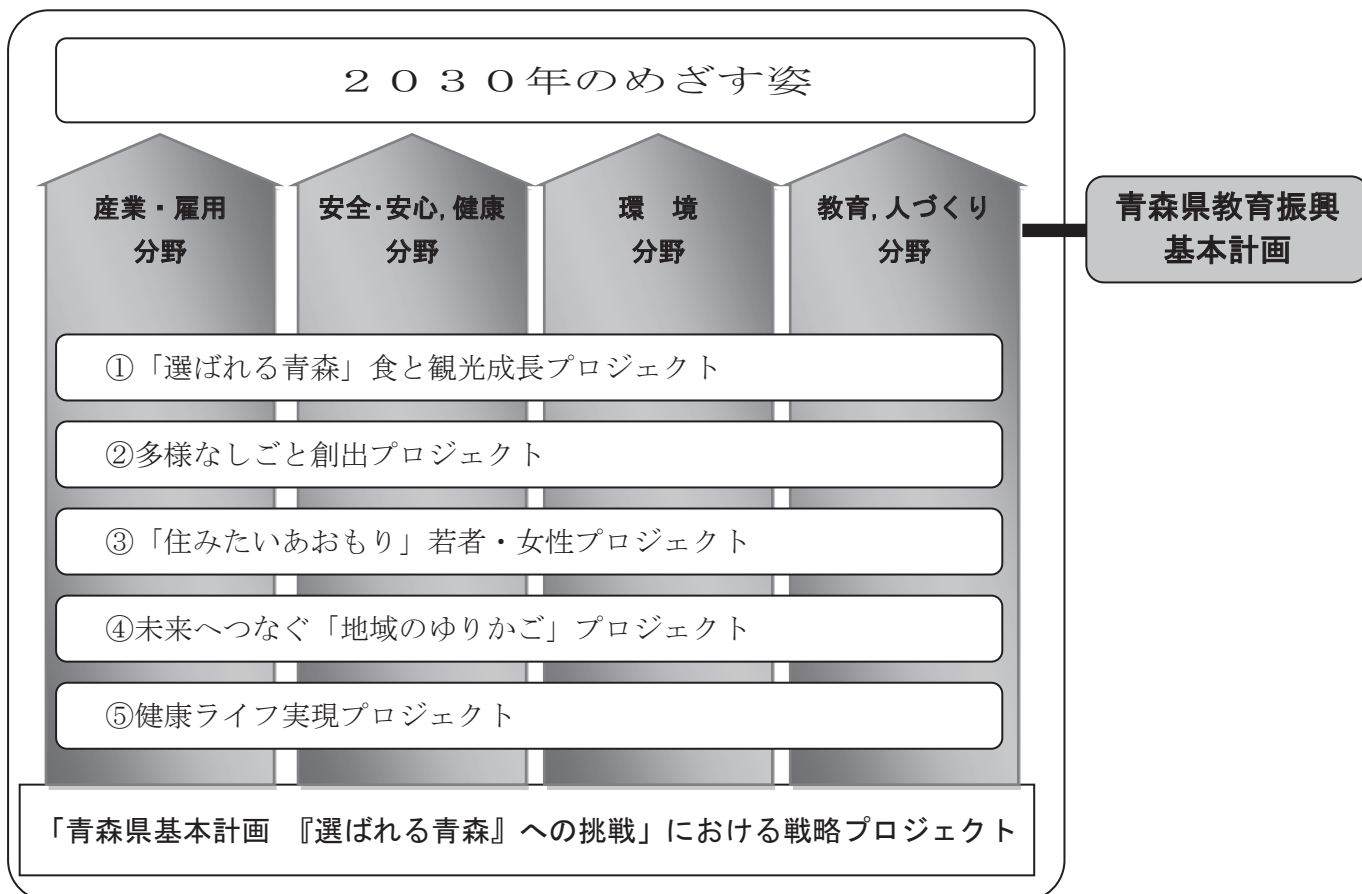
年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰	年度	「障害者の生涯学習支援活動」に 係る文部科学大臣表彰	年度	優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
H23	むつ市立川内小学校 城南小学校学校支援センター(七戸町立城南小学校) 小中野小学校学校支援センター(八戸市立小中野小学校) 栄小支援センター(五所川原市立栄小学校)	H29	十和田点訳・朗読奉仕会 ボランティアサークル虹の会(弘前市)	H23	
H24	弘前市立第一中学校学校支援地域本部αネットワーク(弘前市立第一中学校) 今別町学校支援地域本部(今別町立今別小学校)	H30	若木 政人(青森市)	H24	鶴田町朝ごはん運動
H25	修道小学校学校支援地域本部(深浦町立修道小学校) 北園小学校学校支援事業(十和田市立北園小学校) 五戸小学校学校支援センター(五戸町立五戸小学校)	R1	野澤 英二(青森市) 福沢 和彦(野辺地町)	H25	
H26	八戸市立第一中学校地域密着型教育(八戸市立第一中学校) 第二田名部小学校学校支援地域本部(むつ市立第二田名部小学校) 小和森小学校学校支援ボランティア活動(平川市立小和森小学校)	R2	俊文書道会(八戸市)	H26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家読デー(板柳町)
H27	有畑小学校支援事業(横浜町立有畑小学校) 外ヶ浜町放課後子どもプラン運営委員会(外ヶ浜町立蟹田小学校) 船沢中学校学校支援地域本部(弘前市立船沢中学校)			H27	
H28	八戸市立柏崎小学校地域密着型教育(八戸市立柏崎小学校) 北陽小学校支援事業(黒石市立北陽小学校) 小泊小学校学校支援事業(十和田市立小泊小学校)	H29	鰯ヶ沢町家庭教育支援チーム	H28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動 (大間町)
H29	古間木小学校支援ボランティア(三沢市立古間木小学校) 板柳東小学校地域学校協働活動(板柳町立板柳東小学校) 第二田名部小学校学校支援活動(むつ市立第二田名部小学校)	H30	青森市家庭教育サポーター連絡会	H29	
H30	(受賞なし)	R1		H30	「早起き・早寝・朝ごはん」運動(十和田市立藤坂小学校)
R1	鰯ヶ沢町地域学校協働本部(鰯ヶ沢町立西海小学校、鰯ヶ沢町立舞戸小学校、鰯ヶ沢町立鰯ヶ沢中学校) 大深内中学校学校運営協議会(十和田市立大深内中学校) 七百中学校学校運営協議会(六戸町立七百中学校)	R2		R1	
R2	青森県立森田養護学校コミュニティ・スクール(青森県立森田養護学校)			R2	東英きつず 元気UPる大作戦(黒石市立東英小学校)

生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）	平成30年12月21日 中央教育審議会
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ ―「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」― （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす ―生涯学習の成果を生かすための方策について―（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の「教育・人づくり分野」を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり (2) 「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」の育成 (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 子どもが安心して学び、多様な能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進 (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で子どもを育む仕組みづくり
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり (2) 生涯を通じた学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの活力をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と活用 (2) 健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上

令和 3 年度青森県の社会教育行政

発 行 青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市長島一丁目 1 - 1

電話 017-722-1111(代表)

017-734-9887(総務グループ)

017-734-9888(企画振興グループ)

017-734-9890(地域連携推進グループ)

F A X 017-734-8272

発行年月 令和 3 年 5 月

印 刷 ワタナベサービス株式会社

